

令和 7 年度

南相馬市第三次教育振興基本計画

実施計画

南相馬市教育委員会

- 目次 -

1 実施計画の概要

(1) 目的.....	4
(2) 令和 7 年度実施計画の位置付け.....	4
(3) 令和 7 年度実施計画の計画期間.....	5
(4) 令和 7 年度実施計画掲載事務事業数及び事業費.....	5
(5) 令和 7 年度実施計画に掲載しない事務事業.....	6
(6) 教育行政点検評価を見据えた事務事業の実施.....	6

2 実施計画書

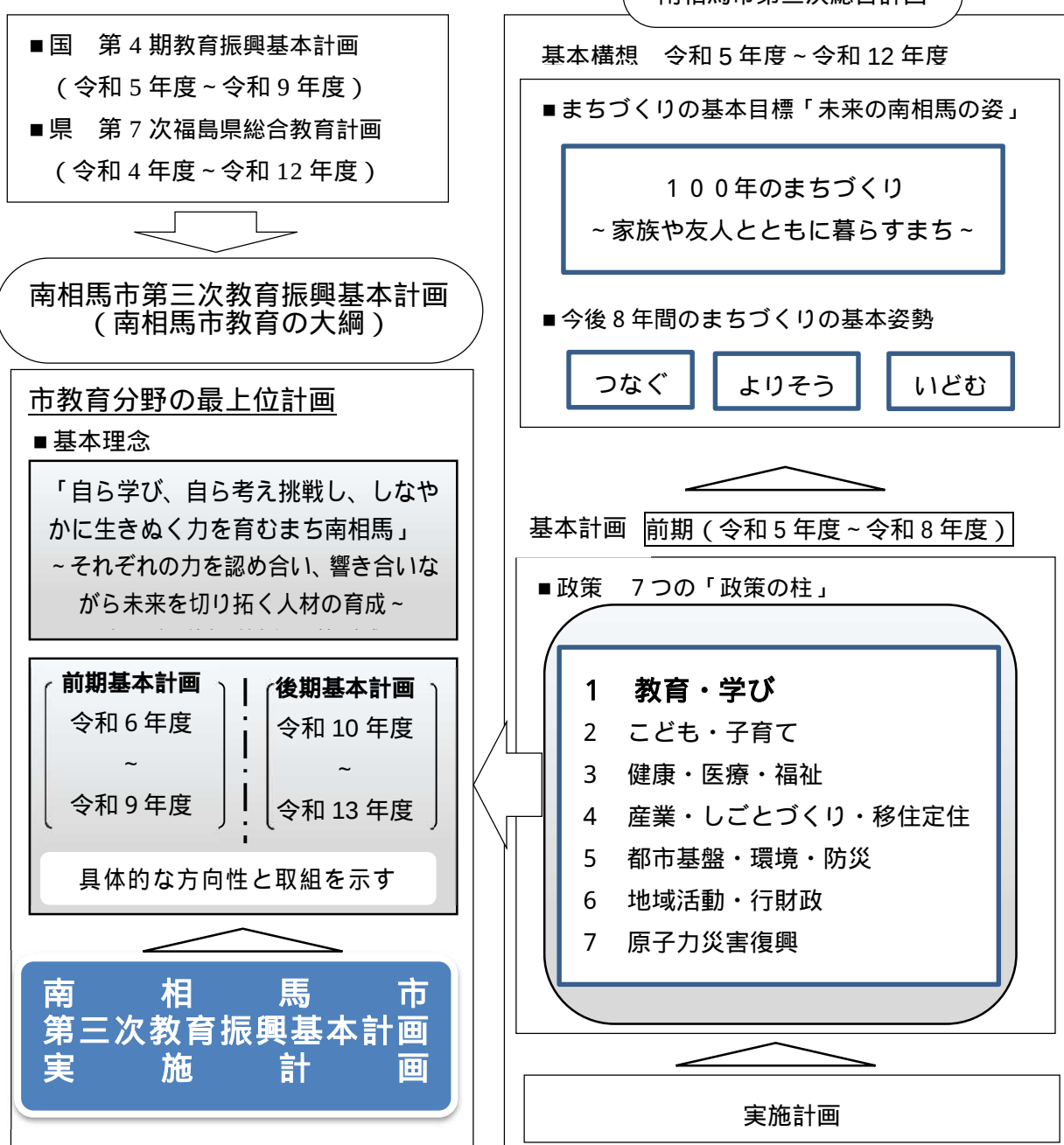
(1) 南相馬市第三次教育振興基本計画実施計画事務事業一覧表	7
(2) 事務事業調書.....	11

1 実施計画の概要

(1) 目的

南相馬市第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画（以下「令和7年度実施計画」という。）は、南相馬市第三次教育振興基本計画（以下「前期基本計画」という。）を実行性のあるものとするため、計画的かつ効率的な事業構築を図ることを目的として策定します。

(2) 令和7年度実施計画の位置付け

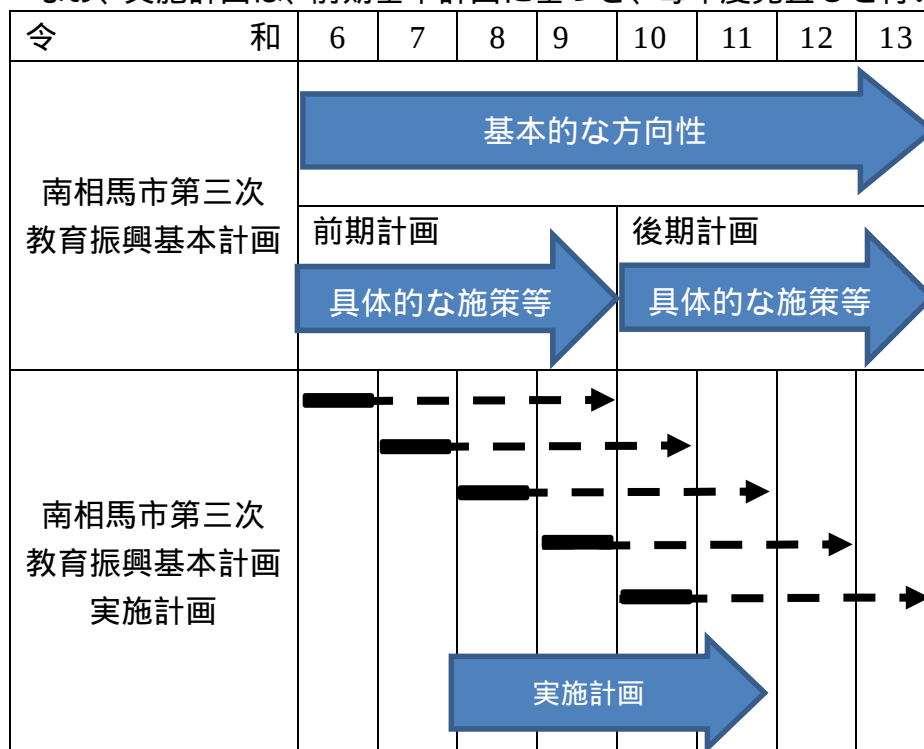


(3) 令和 7 年度実施計画の計画期間

令和 7 年度実施計画は、令和 7 年度を計画期間とします。

また、中期的な見通しをもって事業を行うため、令和 8 年度から令和 10 年度までを対象年度とします。

なお、実施計画は、前期基本計画に基づき、毎年度見直しを行います。



(4) 令和 7 年度実施計画掲載事務事業数及び事業費

分野	事務事業数			事業費（千円）		
	継続	新規	拡充	令和 7 年	令和 8 年	令和 9 年
学 校 教 育	47			1,563,202	1,592,355	1,551,076
	45	1	1			
生 涯 学 習	28			229,868	503,256	405,255
	26	1	1			
文 化	9			290,168	60,598	213,598
	9	0	0			
合 計	84			2,083,238	2,156,209	2,169,929
	80	2	2			

事務事業数には再掲事業を含み、事業費には再掲事業の予算は含まない。

(5) 令和 7 年度実施計画に掲載しない事務事業

施設の維持管理費（投資的経費を除く）や一般経費、人件費及び法定義務のある扶助費等経常的な事務事業については、原則として実施計画には掲載しない事業としました。

(6) 教育行政点検評価を見据えた事務事業の実施

令和 7 年度実施計画掲載事務事業については、令和 8 年度実施の教育行政点検評価 において、前期基本計画に掲げた成果指標に対する有効性などを評価することとなります。

教育行政点検評価とは...

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条第 1 項の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について毎年度、点検及び評価（以下「点検評価」という。）を実施しています。

点検評価の実施にあたっては、担当課・館による第 1 次評価（内部点検）当該年度の決算に係る主要な施策の成果報告書の作成、市議会への提出及び公表をもって実施しています。

点検評価は、前期基本計画の進行管理を兼ね、その結果を次年度以降の施策の推進や改善に反映することで、より着実に計画を実行します。

2 実施計画書

(1) 事務事業一覧

南相馬市第三次教育振興基本計画実施計画事務事業一覧表のとおり
（ P 7 ～ ）

(2) 事務事業の概要

事務事業調書のとおり（ P 11 ～ ）

南相馬市第三次教育振興基本計画実施計画 事務事業一覧表

分野	施策	取組方針	担当課	事業費(千円)			頁番	新規 拡充
				令和7年度 当初予算額	令和8年度 見込額	令和9年度 見込額		
事務事業名								
1 学校教育				1,563,202	1,592,355	1,551,076		
1 豊かな心と体の育成				35,186	35,186	35,186		
(1) 郷土を愛し豊かな心を育む教育「至誠(まごころ)学」を推進します。				0	0	0		
1	道徳教育強化推進事業		学校教育課	0	0	0	11	
2	報徳精神がいきづくまちづくり事業[再掲]		生涯学習課	-	-	-	12	
(2) 様々な側面から生命の尊さについての考えを深め道徳教育を推進します。				0	0	0		
3	道徳教育強化推進事業[再掲]		学校教育課	0	0	0	13	
(3) 運動の習慣化や正しい食生活を身に付け、健康な体を育む教育の推進を図ります。				35,186	35,186	35,186		
4	小学校部活動支援事業		学校教育課	2,244	2,244	2,244	14	
5	中学校部活動支援事業		学校教育課	4,506	4,506	4,506	15	
6	中学校部活動外部講師活用事業補助金		学校教育課	5,339	5,339	5,339	16	
7	小学校音楽・スポーツ大会等補助金		学校教育課	4,303	4,303	4,303	17	
8	中学校音楽・スポーツ大会等補助金		学校教育課	13,000	13,000	13,000	18	
9	部活動指導員配置事業		学校教育課	5,794	5,794	5,794	19	
2 教育水準の向上				509,167	510,792	516,257		
(1) 基礎学力の定着と活用力の向上を推進します。				59,047	59,047	59,047		
10	基礎学力向上対策事業		学校教育課	8,366	8,366	8,366	20	
11	小中学校教育研究事業補助金		学校教育課	3,260	3,260	3,260	21	
12	部活動指導員配置事業[再掲]		学校教育課	-	-	-	22	
13	学力向上教員配置事業		学校教育課	28,426	28,426	28,426	23	
14	学習ドリルアプリ活用事業補助金		学校教育課	14,933	14,933	14,933	24	
15	学習塾等と連携した学力強化推進事業		学校教育課	4,062	4,062	4,062	25	
(2) 学習意欲を高める魅力ある教育環境づくりに取り組みます。				215,597	217,222	222,687		
16	学校教育支援センター事業		学校教育課	2,312	2,312	2,312	26	
17	高等教育機関連携事業		学校教育課	1,492	1,492	1,492	27	
18	ICT教育推進事業		学校教育課	82,937	82,937	82,937	28	
19	地域の特性等を生かした創意工夫による教育活動推進事業補助金		学校教育課	4,600	4,600	4,600	29	
20	中学生海外研修事業		学校教育課	30,698	30,698	30,698	30	
21	外国語教育推進事業		学校教育課	72,895	72,895	72,895	31	
22	外国語指導助手配置		学校教育課	9,924	14,893	19,858	32	
23	プログラミング教育推進事業		学校教育課	1,828	1,828	1,828	33	
24	公立学校適正化推進事業		教育総務課	2,325	2,325	2,325	34	
25	国際バカロレア教育推進事業		学校教育課	6,586	3,242	3,742	35	拡充
(3) こどもの読書活動と調べ学習を推進します。				69,210	69,210	69,210		
26	学校司書活用事業		学校教育課	69,210	69,210	69,210	36	
27	学校図書館支援事業		中央図書館	0	0	0	37	
(4) 進学を推進するための支援に取り組みます。				165,313	165,313	165,313		
28	みらい育成修学資金事業		教育総務課	165,313	165,313	165,313	38	

南相馬市第三次教育振興基本計画実施計画 事務事業一覧表

分野	施策	取組方針	担当課	事業費(千円)			頁番	新規 拡充
				令和7年度 当初予算額	令和8年度 見込額	令和9年度 見込額		
事務事業名								
3 教育環境の整備				807,425	826,699	771,699		
(1) 地域と連携した登下校時の安全確保や安全な通学手段の確保と、安全教育を推進します。				116,994	116,994	116,994		
29	スクールバス運行事業	学校教育課	19,703	19,703	19,703	39		
30	臨時スクールバス等運行事業	学校教育課	93,697	93,697	93,697	40		
31	遠距離通学費補助金(小学生)	学校教育課	2,398	2,398	2,398	41		
32	遠距離通学費補助金(中学生)	学校教育課	1,196	1,196	1,196	42		
33	防災安全教育推進事業	学校教育課	0	0	0	43		
(2) 学校施設の安全で快適な環境整備・改善に取り組みます。				40,726	60,000	5,000		
34	小学校施設営繕事業	教育総務課	23,969	60,000	5,000	44		
35	中学校屋内運動場空調設備整備事業	教育総務課	16,757	0	0	45	新規	
(3) 学校・地域・保護者が一体となった学校づくりを推進します。				425	425	425		
36	開かれた学校づくり事業	学校教育課	425	425	425	46		
37	地域学校協働活動事業[再掲]	生涯学習課	-	-	-	47		
(4) 安全・安心な学校給食の安定的な提供体制を整備します。				649,280	649,280	649,280		
38	学校給食検査体制整備事業	学校教育課	20,350	20,350	20,350	48		
39	学校給食費無償化事業補助金	学校教育課	193,865	193,865	193,865	49		
40	魅力ある学校給食の提供	学校教育課	434,418	434,418	434,418	50		
41	学校給食食物アレルギー対応補助金	学校教育課	647	647	647	51		
4 児童生徒の状況に応じた支援の充実				211,424	219,678	227,934		
(1) 不登校・いじめ未然防止へ積極的に対応します。				4,081	4,081	4,081		
42	いじめ問題対策事業	学校教育課	3,498	3,498	3,498	52		
43	学校不適応対策事業	学校教育課	583	583	583	53		
(2) 震災と原発事故の影響による家庭環境等の問題を抱える児童生徒への心のケア等に積極的に対応します。				16,526	16,526	16,526		
44	スクールカウンセラー等派遣事業	学校教育課	16,526	16,526	16,526	54		
(3) 一人ひとりの状況に応じた就学・学習支援を推進します。				190,817	199,071	207,327		
45	介助員配置事業	学校教育課	56,360	56,360	56,360	55		
46	学習支援員配置事業	学校教育課	132,072	140,326	148,582	56		
47	教育支援アドバイザー配置事業	学校教育課	2,385	2,385	2,385	57		

南相馬市第三次教育振興基本計画実施計画 事務事業一覧表

分野	施策	取組方針	担当課	事業費(千円)			頁番	新規 拡充
				令和7年度 当初予算額	令和8年度 見込額	令和9年度 見込額		
事務事業名								
2 生涯学習				229,868	503,256	405,255		
1 生涯学習の充実				159,670	124,926	126,783		
(1) 市民が生涯にわたって、学ぶことができる環境を整備し、生涯学習機会の充実を図るとともに、報徳精神の実践を推進します。				47,164	47,251	48,251		
48	生涯学習講演会開催事業補助金	生涯学習課	800	800	800	58		
49	高等学校開放講座事業	生涯学習課	158	158	158	59		
50	生涯学習センター施設営繕事業	生涯学習課	27,786	27,786	27,786	60		
51	生涯学習講座事業	生涯学習課	2,653	2,653	2,653	61		
52	生涯学習推進事業	生涯学習課	1,175	1,175	1,175	62		
53	中学生職場体験等支援事業	生涯学習課	399	399	399	63		
54	地域学校協働活動事業	生涯学習課	6,920	6,920	6,920	64		
55	こども探検隊事業	生涯学習課	2,685	2,685	2,685	65		
56	家庭教育支援総合推進事業	生涯学習課	675	675	675	66	拡充	
57	報徳精神がいきづくまちづくり事業	生涯学習課	3,913	4,000	5,000	67		
(2) 多様な世代ニーズに対応した博物館の企画・展示、体験学習の充実と積極的な情報発信を図ります。				19,978	6,318	7,175		
58	博物館企画展示事業	文化財課	2,309	2,300	2,300	68		
59	博物館学芸調査事業	文化財課	1,973	2,000	2,000	69		
60	博物館体験学習・講座開催事業	文化財課	498	500	500	70		
61	博物館資料取得事業	文化財課	2,000	0	0	71		
62	博物館営繕事業	文化財課	12,362	0	0	72		
63	恐竜化石探索調査・教育普及事業	文化財課	836	1,518	2,375	73	新規	
(3) 読書活動の推進と多様な分類・分野の図書館資料の整備・充実を図ります。				92,528	71,357	71,357		
64	図書館ブックスタート事業	中央図書館	674	674	674	74		
65	図書整備事業	中央図書館	24,347	24,347	24,347	75		
66	移動図書館管理運営事業	中央図書館	4,732	4,500	4,500	76		
67	図書館利用促進事業	中央図書館	1,090	1,090	1,090	77		
68	わたりむつこ・子ども読書活動支援事業	中央図書館	746	746	746	78		
69	図書館施設営繕事業	中央図書館	60,939	40,000	40,000	79		
2 芸術文化の充実				70,198	378,330	278,472		
(1) 身近に芸術文化に触れることができる環境づくりと、創作する機会の創出を推進します。				67,470	375,602	275,744		
70	市民文化会館施設営繕事業	生涯学習課	60,371	368,503	268,645	80		
71	文化芸術ふれあい事業	生涯学習課	2,306	2,306	2,306	81		
72	市総合美術展覧会事業	生涯学習課	2,463	2,463	2,463	82		
73	学校等市民文化会館利用支援補助金	生涯学習課	2,330	2,330	2,330	83		
(2) 芸術文化活動団体への加入促進と組織力強化の取組を支援するとともに、芸術文化活動の充実を図ります。				2,728	2,728	2,728		
74	芸術文化協会等事業補助金	生涯学習課	1,743	1,743	1,743	84		
75	地域文化振興助成事業補助金	生涯学習課	985	985	985	85		

南相馬市第三次教育振興基本計画実施計画 事務事業一覧表

分野	施策	取組方針	担当課	事業費(千円)			頁番	新規 拡充
				令和7年度 当初予算額	令和8年度 見込額	令和9年度 見込額		
事務事業名								
3 文 化				290,168	60,598	213,598		
1 文化遺産の保存と活用				286,958	57,400	210,400		
(1) 文化遺産の適切な保存とともに、文化遺産と周辺環境が一体となった整備事業を計画的に推進し、新たな観光客の誘致や文化遺産に係る市民活動を推進します。				286,958	57,400	210,400		
76	大悲山石仏保存修理事業	文化財課		14,615	3,000	3,000	86	
77	浦尻貝塚史跡公園整備事業	文化財課		75,290	0	0	87	
78	泉官衙遺跡史跡公園整備事業	文化財課		152,972	17,000	170,000	88	
79	市内遺跡発掘調査事業	文化財課		30,079	33,000	33,000	89	
80	文化財利活用推進事業	文化財課		4,114	4,200	4,200	90	
81	旧武山家住宅保存修理事業	文化財課		9,888	200	200	91	
2 民俗芸能の保存と伝承				3,210	3,198	3,198		
(1) 民俗芸能や相馬野馬追の継承と活動の活性化に向けた支援、新たな保存伝承の仕組みづくりに取り組みます。				3,210	3,198	3,198		
82	民俗芸能等保存伝承事業	文化財課		2,712	2,700	2,700	92	
83	民俗芸能保存伝承事業補助金	文化財課		484	484	484	93	
84	ふるさと民俗芸能伝承事業	生涯学習課		14	14	14	94	

【再掲】事業については、事業費予算の重複を避けるため予算額の欄に「-」を記載しています。
(ただし、ゼロ予算の事業については「0(ゼロ)」を記載。)

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査

実施区分

継続

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[1] 豊かな心と体の育成
------	---------	------	---------	----	---------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	豊かな心と体の育成	取組方針	[1-1] 郷土を愛し豊かな心を育む教育「至誠(まごころ)学」を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	新体力テスト(小5、中2)の結果について、5段階評定(A～E)のうち、上位2段階(A、B)の児童生徒の割合	小5 35.8% 中2 29.3%		小5 37.8 中2 34.7	小5 39.9 中2 40.1	小5 42.0 中2 45.6	小5 44.0% 中2 51.0%
	b	「南相馬市の自慢できるところ」や「好きなところ」について「ある」または「少しある」と回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 65.3% 中2 57.6%		小5 67.7 中2 59.5	小5 70.1 中2 61.4	小5 72.5 中2 63.3	小5 75.0% 中2 65.0%
	c	相手の気持ちを考え、やさしい言葉づかいができている児童生徒の割合(小5、中2)	小5 88.6% 中2 90.1%		小5 89.0 中2 91.3	小5 89.4 中2 92.5	小5 89.8 中2 93.8	小5 90.0% 中2 95.0%
	d	朝食を食べる児童生徒の割合	小 85.0% 中 80.0%		小5 86.8 中2 81.0	小5 88.6 中2 82.0	小5 90.4 中2 83.0	小 92.0% 中 84.0%
	e							

事務事業の内容	事務事業名	道徳教育強化推進事業			担当課	学校教育課	実施方法	その他
	事業説明	「道徳の時間」の教科化に伴い、道徳の授業の指導方法や評価のあり方、教材の効果的な活用等について研究を推進し、道徳の時間の充実に努めるとともに、学校教育活動の全体を通して「生命尊重」、「郷土愛」の指導に重点をおいた道徳教育の充実を図る。			事業期間	令和 元 年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	0	0	0	0	0	0	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	様々な学習において市内の歴史、文化、伝統行事等の教育資源を取り上げ指導に活かす 各教科における郷土学習において、郷土の良さに気づき、郷土に対する誇りや愛情を涵養できるように努める 道徳の授業において報徳仕法や野馬追等郷土に伝わる歴史や文化等に触れるよう努める 総合的な学習の時間において各学校の地域性や課題にあったものを取り上げる 「報徳仕法」の教養を発達段階に応じて学校教育に積極的に活用する 学習の成果を表現・発信する場や機会・方法等を工夫する 社会科副読本や市博物館等を積極的に活用する。	様々な学習において市内の歴史、文化、伝統行事等の教育資源を取り上げ指導に活かす 各教科における郷土学習において、郷土の良さに気づき、郷土に対する誇りや愛情を涵養できるように努める 道徳の授業において報徳仕法や野馬追等郷土に伝わる歴史や文化等に触れるよう努める 総合的な学習の時間において各学校の地域性や課題にあったものを取り上げる 「報徳仕法」の教養を発達段階に応じて学校教育に積極的に活用する 学習の成果を表現・発信する場や機会・方法等を工夫する 社会科副読本や市博物館等を積極的に活用する。	様々な学習において市内の歴史、文化、伝統行事等の教育資源を取り上げ指導に活かす 各教科における郷土学習において、郷土の良さに気づき、郷土に対する誇りや愛情を涵養できるように努める 道徳の授業において報徳仕法や野馬追等郷土に伝わる歴史や文化等に触れるよう努める 総合的な学習の時間において各学校の地域性や課題にあったものを取り上げる 「報徳仕法」の教養を発達段階に応じて学校教育に積極的に活用する 学習の成果を表現・発信する場や機会・方法等を工夫する 社会科副読本や市博物館等を積極的に活用する。	様々な学習において市内の歴史、文化、伝統行事等の教育資源を取り上げ指導に活かす 各教科における郷土学習において、郷土の良さに気づき、郷土に対する誇りや愛情を涵養できるように努める 道徳の授業において報徳仕法や野馬追等郷土に伝わる歴史や文化等に触れるよう努める 総合的な学習の時間において各学校の地域性や課題にあったものを取り上げる 「報徳仕法」の教養を発達段階に応じて学校教育に積極的に活用する 学習の成果を表現・発信する場や機会・方法等を工夫する 社会科副読本や市博物館等を積極的に活用する。	様々な学習において市内の歴史、文化、伝統行事等の教育資源を取り上げ指導に活かす 各教科における郷土学習において、郷土の良さに気づき、郷土に対する誇りや愛情を涵養できるように努める 道徳の授業において報徳仕法や野馬追等郷土に伝わる歴史や文化等に触れるよう努める 総合的な学習の時間において各学校の地域性や課題にあったものを取り上げる 「報徳仕法」の教養を発達段階に応じて学校教育に積極的に活用する 学習の成果を表現・発信する場や機会・方法等を工夫する 社会科副読本や市博物館等を積極的に活用する。	様々な学習において市内の歴史、文化、伝統行事等の教育資源を取り上げ指導に活かす 各教科における郷土学習において、郷土の良さに気づき、郷土に対する誇りや愛情を涵養できるように努める 道徳の授業において報徳仕法や野馬追等郷土に伝わる歴史や文化等に触れるよう努める 総合的な学習の時間において各学校の地域性や課題にあったものを取り上げる 「報徳仕法」の教養を発達段階に応じて学校教育に積極的に活用する 学習の成果を表現・発信する場や機会・方法等を工夫する 社会科副読本や市博物館等を積極的に活用する。	
	右:「実施区分」が「拡充」の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載							
	計画	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)	
	活動指標							
	実績(見込)	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)				

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査

実施区分

継続

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[1] 豊かな心と体の育成
------	---------	------	---------	----	---------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	豊かな心と体の育成	取組方針	[1-1] 郷土を愛し豊かな心を育む教育「至誠(まごころ)学」を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	新体力テスト(小5、中2)の結果について、5段階評価(A～E)のうち、上位2段階(A、B)の児童生徒の割合	小5 35.8% 中2 29.3%		小5 37.8 中2 34.7	小5 39.9 中2 40.1	小5 42.0 中2 45.6	小5 44.0% 中2 51.0%
	b	「南相馬市の自慢でできること、や「好きなところ」について「ある、または「少しある」と回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 65.3% 中2 57.6%		小5 67.7 中2 59.5	小5 70.1 中2 61.4	小5 72.5 中2 63.3	小5 75.0% 中2 65.0%
	c	相手の気持ちを考え、やさしい言葉づかいができていない児童生徒の割合(小5、中2)	小5 88.6% 中2 90.1%		小5 89.0 中2 91.3	小5 89.4 中2 92.5	小5 89.8 中2 93.8	小5 90.0% 中2 95.0%
	d	朝食を食べる児童生徒の割合	小 85.0% 中 80.0%		小5 86.8 中2 81.0	小5 88.6 中2 82.0	小5 90.4 中2 83.0	小 92.0% 中 84.0%
	e							

事務事業の内容	事務事業名		報徳精神がいきづくまちづくり事業【再掲】					担当課	生涯学習課	実施方法	直営	
			事業期間	平成 27	年度 ~	終了未定						
	事業説明	報徳仕法のいきづく本市において、その教えを時代を超えて継承し、現代的視点で見つめ直して心豊かなまちづくり・ひとづくりを進めるため、報徳仕法に関する学習機会を提供する。また、「報徳精神がいきづくまちづくり」推進に向け、推進委員会及びワーキンググループを開催、視察研修を実施する。										
歳出予算要求書 【事業説明】と同じ	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額					
	事業費(千円)	3,346	2,705	2,570	3,913	4,000	5,000					
	国庫支出金											
	県支出金											
	地方債											
	その他	1,639										
一般財源	1,707	2,705	2,570	3,913	4,000	5,000						
事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画						
	1「報徳仕法」がいきづくまちづくり活動の推進・普及活動 ・報徳仕法ゆかりの市内めぐりリーフレット、副読本概要版作成 2全国報徳サミットへの参加 3学校教育との連携による郷土学習「ふるさと教育」の推進 4各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催	1「報徳仕法」がいきづくまちづくり活動の推進・普及活動 ・報徳仕法ゆかりの市内めぐりリーフレット、副読本概要版作成 2全国報徳サミットへの参加 3学校教育との連携による郷土学習「ふるさと教育」の推進 4各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催	1「報徳仕法」がいきづくまちづくり活動の推進・普及活動 ・報徳仕法ゆかりの市内めぐりリーフレット、副読本概要版作成 2全国報徳サミットへの参加 3学校教育との連携による郷土学習「ふるさと教育」の推進 4各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催	1「報徳仕法」がいきづくまちづくり活動の推進・普及活動 ・報徳仕法ゆかりの市内めぐりリーフレット、副読本概要版作成 2全国報徳サミットへの参加 3学校教育との連携による郷土学習「ふるさと教育」の推進 4各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催 5報徳精神がいきづくまちづくり推進委員会	1「報徳仕法」がいきづくまちづくり活動の推進・普及活動 ・報徳仕法ゆかりの市内めぐりリーフレット、副読本概要版作成 2全国報徳サミットへの参加 3学校教育との連携による郷土学習「ふるさと教育」の推進 4各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催 5報徳精神がいきづくまちづくり推進委員会	1「報徳仕法」がいきづくまちづくり活動の推進・普及活動 ・報徳仕法ゆかりの市内めぐりリーフレット、副読本概要版作成 2全国報徳サミットへの参加 3学校教育との連携による郷土学習「ふるさと教育」の推進 4各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催 5報徳精神がいきづくまちづくり推進委員会	1「報徳仕法」がいきづくまちづくり活動の推進・普及活動 ・報徳仕法ゆかりの市内めぐりリーフレット、副読本概要版作成 2全国報徳サミットへの参加 3学校教育との連携による郷土学習「ふるさと教育」の推進 4各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催 5報徳精神がいきづくまちづくり推進委員会					
事業内容	計画	講演会・学校教育における「ふるさと教育」等の実施300時間	講演会・学校教育における「ふるさと教育」等の実施300時間	講演会・学校教育における「ふるさと教育」等の実施300時間	講演会・学校教育における「ふるさと教育」等の実施250時間	講演会・学校教育における「ふるさと教育」等の実施250時間	講演会・学校教育における「ふるさと教育」等の実施250時間					
	活動指標	404時間	317時間	240時間								
事業内容	実績(見込)											

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査

実施区分

継続

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[1] 豊かな心と体の育成
------	---------	------	---------	----	---------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	豊かな心と体の育成	取組方針	【1-2】様々な側面から生命の尊さについての考えを深め道德教育を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	新体力テスト(小5、中2)の結果について、5段階評定(A～E)のうち、上位2段階(A、B)の児童生徒の割合	小5 35.8% 中2 29.3%		小5 37.8 中2 34.7	小5 39.9 中2 40.1	小5 42.0 中2 45.6	小5 44.0% 中2 51.0%
	b	「南相馬市の自慢できるところ」や「好きなところ」について「ある」または「少しある」と回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 65.3% 中2 57.6%		小5 67.7 中2 59.5	小5 70.1 中2 61.4	小5 72.5 中2 63.3	小5 75.0% 中2 65.0%
	c	相手の気持ちを考え、やさしい言葉づかいができている児童生徒の割合(小5、中2)	小5 88.6% 中2 90.1%		小5 89.0 中2 91.3	小5 89.4 中2 92.5	小5 89.8 中2 93.8	小5 90.0% 中2 95.0%
	d	朝食を食べる児童生徒の割合	小 85.0% 中 80.0%		小5 86.8 中2 81.0	小5 88.6 中2 82.0	小5 90.4 中2 83.0	小 92.0% 中 84.0%
	e							

事務事業の内容	事務事業名	担当課		学校教育課		実施方法	その他
		事業期間	令和	元	年度	～	終了未定
事業説明	道徳教育強化推進事業【再掲】	「道徳の時間」の教科化に伴い、道徳の授業の指導方法や評価のあり方、教材の効果的な活用等について研究を推進し、道徳の時間の充実に努めるとともに、学校教育活動の全体を通して「生命尊重」、「郷土愛」の指導に重点をおいた道徳教育の充実を図る。					
		歳出予算要求書(事業説明)と同じ					
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額
	事業費(千円)		0	0	0	0	0
	財源内訳						
	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
事業内容	その他						
	一般財源	0	0	0	0	0	0
	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	様々な学習において市内の歴史、文化、伝統行事等の教育資源を取り上げ指導に活かす 各教科における郷土学習において、郷土の良さに気づき、郷土に対する誇りや愛情を涵養できるように努める 道徳の授業において報徳仕法や野馬追等郷土に伝わる歴史や文化等に触れるよう努める 総合的な学習の時間において各学校の地域性や課題にあったものを取り上げる 「報徳仕法」の教養を発達段階に応じて学校教育に積極的に活用する 学習の成果を表現・発信する場や機会・方法等を工夫する 社会科副読本や市博物館等を積極的に活用する	様々な学習において市内の歴史、文化、伝統行事等の教育資源を取り上げ指導に活かす 各教科における郷土学習において、郷土の良さに気づき、郷土に対する誇りや愛情を涵養できるように努める 道徳の授業において報徳仕法や野馬追等郷土に伝わる歴史や文化等に触れるよう努める 総合的な学習の時間において各学校の地域性や課題にあったものを取り上げる 「報徳仕法」の教養を発達段階に応じて学校教育に積極的に活用する 学習の成果を表現・発信する場や機会・方法等を工夫する 社会科副読本や市博物館等を積極的に活用する	様々な学習において市内の歴史、文化、伝統行事等の教育資源を取り上げ指導に活かす 各教科における郷土学習において、郷土の良さに気づき、郷土に対する誇りや愛情を涵養できるように努める 道徳の授業において報徳仕法や野馬追等郷土に伝わる歴史や文化等に触れるよう努める 総合的な学習の時間において各学校の地域性や課題にあったものを取り上げる 「報徳仕法」の教養を発達段階に応じて学校教育に積極的に活用する 学習の成果を表現・発信する場や機会・方法等を工夫する 社会科副読本や市博物館等を積極的に活用する	様々な学習において市内の歴史、文化、伝統行事等の教育資源を取り上げ指導に活かす 各教科における郷土学習において、郷土の良さに気づき、郷土に対する誇りや愛情を涵養できるように努める 道徳の授業において報徳仕法や野馬追等郷土に伝わる歴史や文化等に触れるよう努める 総合的な学習の時間において各学校の地域性や課題にあったものを取り上げる 「報徳仕法」の教養を発達段階に応じて学校教育に積極的に活用する 学習の成果を表現・発信する場や機会・方法等を工夫する 社会科副読本や市博物館等を積極的に活用する	様々な学習において市内の歴史、文化、伝統行事等の教育資源を取り上げ指導に活かす 各教科における郷土学習において、郷土の良さに気づき、郷土に対する誇りや愛情を涵養できるように努める 道徳の授業において報徳仕法や野馬追等郷土に伝わる歴史や文化等に触れるよう努める 総合的な学習の時間において各学校の地域性や課題にあったものを取り上げる 「報徳仕法」の教養を発達段階に応じて学校教育に積極的に活用する 学習の成果を表現・発信する場や機会・方法等を工夫する 社会科副読本や市博物館等を積極的に活用する	様々な学習において市内の歴史、文化、伝統行事等の教育資源を取り上げ指導に活かす 各教科における郷土学習において、郷土の良さに気づき、郷土に対する誇りや愛情を涵養できるように努める 道徳の授業において報徳仕法や野馬追等郷土に伝わる歴史や文化等に触れるよう努める 総合的な学習の時間において各学校の地域性や課題にあったものを取り上げる 「報徳仕法」の教養を発達段階に応じて学校教育に積極的に活用する 学習の成果を表現・発信する場や機会・方法等を工夫する 社会科副読本や市博物館等を積極的に活用する
	計画	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)
	活動指標	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ34時間)	道徳の授業時数 年間35時間 (小1のみ35時間)			
	実績(見込)						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[1] 豊かな心と体の育成
------	---------	------	---------	----	---------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	豊かな心と体の育成	取組方針	[1-3] 運動の習慣化や正しい食生活を身に付け、健康な体を育む教育の推進を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	新体力テスト(小5、中2)の結果について、5段階評定(A～E)のうち、上位2段階(A、B)の児童生徒の割合	小5 35.8% 中2 29.3%		小5 37.8 中2 34.7	小5 39.9 中2 40.1	小5 42.0 中2 45.6	小5 44.0% 中2 51.0%
	b	「南相馬市の自慢できるところ」や「好きなところ」について「ある」または「少しある」と回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 65.3% 中2 57.6%		小5 67.7 中2 59.5	小5 70.1 中2 61.4	小5 72.5 中2 63.3	小5 75.0% 中2 65.0%
	c	相手の気持ちを考え、やさしい言葉づかいができている児童生徒の割合(小5、中2)	小5 88.6% 中2 90.1%		小5 89.0 中2 91.3	小5 89.4 中2 92.5	小5 89.8 中2 93.8	小5 90.0% 中2 95.0%
	d	朝食を食べる児童生徒の割合	小 85.0% 中 80.0%		小5 86.8 中2 81.0	小5 88.6 中2 82.0	小5 90.4 中2 83.0	小 92.0% 中 84.0%
	e							

事務事業の内容	事務事業名	小学校部活動支援事業			担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明	児童の芸術的感性の育成と演奏技術の向上を図るため、小学校の音楽部活動を側面から支援する事業を実施する。						
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	2,178	1,941	2,247	2,244	2,244	2,244	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
一般財源	2,178	1,941	2,247	2,244	2,244	2,244		
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		○外部講師の招へい ○技術指導会の開催	○外部講師の招へい ○技術指導会の開催	○外部講師の招へい ○技術指導会の開催	○外部講師の招へい ○技術指導会の開催	○外部講師の招へい ○技術指導会の開催	○外部講師の招へい ○技術指導会の開催	
	活動指標	計画	外部講師による指導回数 85回程度	外部講師による指導回数 77回程度	外部講師による指導回数 90回程度	外部講師による指導回数 90回程度	外部講師による指導回数 90回程度	外部講師による指導回数 90回程度
			69回	75回	89回			
		実績(見込)						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[1] 豊かな心と体の育成
------	---------	------	---------	----	---------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	豊かな心と体の育成	取組方針	[1-3] 運動の習慣化や正しい食生活を身に付け、健康な体を育む教育の推進を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	新体力テスト(小5、中2)の結果について、5段階評定(A～E)のうち、上位2段階(A、B)の児童生徒の割合	小5 35.8% 中2 29.3%		小5 37.8 中2 34.7	小5 39.9 中2 40.1	小5 42.0 中2 45.6	小5 44.0% 中2 51.0%
	b	「南相馬市の自慢できるところ」や「好きなところ」について「ある」または「少しある」と回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 65.3% 中2 57.6%		小5 67.7 中2 59.5	小5 70.1 中2 61.4	小5 72.5 中2 63.3	小5 75.0% 中2 65.0%
	c	相手の気持ちを考え、やさしい言葉づかいができている児童生徒の割合(小5、中2)	小5 88.6% 中2 90.1%		小5 89.0 中2 91.3	小5 89.4 中2 92.5	小5 89.8 中2 93.8	小5 90.0% 中2 95.0%
	d	朝食を食べる児童生徒の割合	小 85.0% 中 80.0%		小5 86.8 中2 81.0	小5 88.6 中2 82.0	小5 90.4 中2 83.0	小 92.0% 中 84.0%
	e							

事務事業の内容	事務事業名	中学校部活動支援事業			担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明	生徒の技能向上を図るため、中学校部活動を側面から支援する事業を実施する。			事業期間	平成 27 年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	3,228	3,167	3,878	4,506	4,506	4,506	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	部活動地区大会送迎用バスの借上 6校 中学校間合同チーム練習時の送迎用バス借上 2校	部活動地区大会送迎用バスの借上 6校 中学校間合同チーム練習時の送迎用バス借上 2校	部活動地区大会送迎用バスの借上 6校 中学校間合同チーム練習時の送迎用バス借上 2校	部活動地区大会送迎用バスの借上 6校 中学校間合同チーム練習時の送迎用バス借上	部活動地区大会送迎用バスの借上 6校 中学校間合同チーム練習時の送迎用バス借上	部活動地区大会送迎用バスの借上 6校 中学校間合同チーム練習時の送迎用バス借上	
	右に「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載							
	計画	部活動地区大会送迎用バスの借上 6校 中学校間合同チーム練習時の送迎用バス借上 2校	部活動地区大会送迎用バスの借上 6校 中学校間合同チーム練習時の送迎用バス借上 2校	部活動地区大会送迎用バスの借上 6校 中学校間合同チーム練習時の送迎用バス借上 2校	部活動地区大会送迎用バスの借上 6校 中学校間合同チーム練習時の送迎用バス借上	部活動地区大会送迎用バスの借上 6校 中学校間合同チーム練習時の送迎用バス借上	部活動地区大会送迎用バスの借上 6校 中学校間合同チーム練習時の送迎用バス借上	
	活動指標							
	実績(見込)	部活動地区大会送迎用バスの借上 6校	部活動地区大会送迎用バスの借上 6校	部活動地区大会送迎用バスの借上 6校				

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[1] 豊かな心と体の育成
------	---------	------	---------	----	---------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	豊かな心と体の育成	取組方針	【1-3】運動の習慣化や正しい食生活を身に付け、健康な体を育む教育の推進を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	新体力テスト(小5、中2)の結果について、5段階評定(A～E)のうち、上位2段階(A、B)の児童生徒の割合	小5 35.8% 中2 29.3%		小5 37.8 中2 34.7	小5 39.9 中2 40.1	小5 42.0 中2 45.6	小5 44.0% 中2 51.0%
	b	「南相馬市の自慢できるところ」や「好きなところ」について「ある」または「少しある」と回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 65.3% 中2 57.6%		小5 67.7 中2 59.5	小5 70.1 中2 61.4	小5 72.5 中2 63.3	小5 75.0% 中2 65.0%
	c	相手の気持ちを考え、やさしい言葉づかいができている児童生徒の割合(小5、中2)	小5 88.6% 中2 90.1%		小5 89.0 中2 91.3	小5 89.4 中2 92.5	小5 89.8 中2 93.8	小5 90.0% 中2 95.0%
	d	朝食を食べる児童生徒の割合	小 85.0% 中 80.0%		小5 86.8 中2 81.0	小5 88.6 中2 82.0	小5 90.4 中2 83.0	小 92.0% 中 84.0%
	e							

事務事業の内容	事務事業名		中学校部活動外部講師活用事業補助金			担当課	学校教育課	実施方法	補助金		
	事業説明		生徒の演奏技術及び競技力等の向上を図るため、中学校の部活動を側面から支援する。								
		歳出予算要求書 〔事業説明〕に同じ									
決算・予算	区 分		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額			
	事業費(千円)		4,367	4,387	5,342	5,339	5,339	5,339			
	財源内訳	国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源	4,367	4,387	5,342	5,339	5,339	5,339			
事業内容	事業の内容		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画			
			○補助率 10/10 ○内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		○補助率 10/10 ○内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		○補助率 10/10 ○内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		○補助率 10/10 ○内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		
	歳出予算要求書〔事業概要〕に同じ 右上「実施区分」が〔拡充〕の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		
			補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		
			補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		
			補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		
			補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		
			補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		
			補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		
			補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		補助率 10/10 内 容 中学校部活動外部講師活用に関する事業費への補助		
計画	補助金交付学校数 6校		補助金交付学校数 6校	補助金交付学校数 6校	補助金交付学校数 6校	補助金交付学校数 6校	補助金交付学校数 6校				
	4校		4校	5校							
活動指標											
実績(見込)											

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査

実施区分

継続

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[1] 豊かな心と体の育成
------	---------	------	---------	----	---------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	豊かな心と体の育成	取組方針	【1-3】運動の習慣化や正しい食生活を身に付け、健康な体を育む教育の推進を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	新体力テスト(小5、中2)の結果について、5段階評価(A～E)のうち、上位2段階(A、B)の児童生徒の割合	小5 35.8% 中2 29.3%		小5 37.8 中2 34.7	小5 39.9 中2 40.1	小5 42.0 中2 45.6	小5 44.0% 中2 51.0%
	b	「南相馬市の自慢できるところ」や「好きなところ」について「ある」または「少しある」と回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 65.3% 中2 57.6%		小5 67.7 中2 59.5	小5 70.1 中2 61.4	小5 72.5 中2 63.3	小5 75.0% 中2 65.0%
	c	相手の気持ちを考え、やさしい言葉づかいができていない児童生徒の割合(小5、中2)	小5 88.6% 中2 90.1%		小5 89.0 中2 91.3	小5 89.4 中2 92.5	小5 89.8 中2 93.8	小5 90.0% 中2 95.0%
	d	朝食を食べる児童生徒の割合	小 85.0% 中 80.0%		小5 86.8 中2 81.0	小5 88.6 中2 82.0	小5 90.4 中2 83.0	小 92.0% 中 84.0%
	e							

事務事業の内容	事務事業名	小学校音楽・スポーツ大会等補助金			担当課	学校教育課	実施方法	補助金
	事業説明	情操教育及び体育教育の充実を図るため、音楽コンクールやスポーツ大会等における県大会以上への参加に対し、補助金を交付する。						
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	4,098	5,456	3,487	4,303	4,303	4,303	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
その他								
一般財源	4,098	5,456	3,487	4,303	4,303	4,303		
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		県大会以上の音楽・スポーツ大会等に参加する児童に対して、交通費、宿泊費、大会参加料等に補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市小学校長会 ○補助率 定額	県大会以上の音楽・スポーツ大会等に参加する児童に対して、交通費、宿泊費、大会参加料等に補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市小学校長会 ○補助率 定額	県大会以上の音楽・スポーツ大会等に参加する児童に対して、交通費、宿泊費、大会参加料等に補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市小学校長会 ○補助率 定額	県大会以上の音楽・スポーツ大会等に参加する児童に対して、交通費、宿泊費、大会参加料等に補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市小学校長会 ○補助率 定額	県大会以上の音楽・スポーツ大会等に参加する児童に対して、交通費、宿泊費、大会参加料等に補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市小学校長会 ○補助率 定額	県大会以上の音楽・スポーツ大会等に参加する児童に対して、交通費、宿泊費、大会参加料等に補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市小学校長会 ○補助率 定額	
	活動指標	計画	県大会以上に参加する児童に対する交通費等の補助件数	県大会以上に参加する児童に対する交通費等の補助件数	県大会以上に参加する児童に対する交通費等の補助件数	県大会以上に参加する児童に対する交通費等の補助件数	県大会以上に参加する児童に対する交通費等の補助件数	県大会以上に参加する児童に対する交通費等の補助件数
		実績(見込)	音楽大会 12件 スポーツ大会 18件	音楽大会 9件 スポーツ大会 17件	音楽大会 7件 スポーツ大会 19件			

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[1] 豊かな心と体の育成
------	---------	------	---------	----	---------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	豊かな心と体の育成	取組方針	【1-3】運動の習慣化や正しい食生活を身に付け、健康な体を育む教育の推進を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	新体力テスト(小5、中2)の結果について、5段階評定(A～E)のうち、上位2段階(A、B)の児童生徒の割合	小5 35.8% 中2 29.3%		小5 37.8 中2 34.7	小5 39.9 中2 40.1	小5 42.0 中2 45.6	小5 44.0% 中2 51.0%
	b	「南相馬市の自慢できるところ」や「好きなところ」について「ある」または「少しある」と回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 65.3% 中2 57.6%		小5 67.7 中2 59.5	小5 70.1 中2 61.4	小5 72.5 中2 63.3	小5 75.0% 中2 65.0%
	c	相手の気持ちを考え、やさしい言葉づかいができている児童生徒の割合(小5、中2)	小5 88.6% 中2 90.1%		小5 89.0 中2 91.3	小5 89.4 中2 92.5	小5 89.8 中2 93.8	小5 90.0% 中2 95.0%
	d	朝食を食べる児童生徒の割合	小 85.0% 中 80.0%		小5 86.8 中2 81.0	小5 88.6 中2 82.0	小5 90.4 中2 83.0	小 92.0% 中 84.0%
	e							

事務事業の内容	事務事業名	中学校音楽・スポーツ大会等補助金			担当課	学校教育課		実施方法	補助金
	事業説明	情操教育及び体育教育の充実を図るため、音楽コンクールやスポーツ大会等における県大会以上への参加に対し、補助金を交付する。			事業期間	平成 27	年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額		令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	12,104	10,669	12,604	13,000	13,000		13,000	
	財源内訳	国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
		その他							
	一般財源	12,104	10,669	12,604	13,000	13,000		13,000	
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画		令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	県大会以上の音楽・スポーツ大会等に参加する生徒に対して、交通費、宿泊費、大会参加料等に補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市中学校長会 ○補助率 定額	県大会以上の音楽・スポーツ大会等に参加する生徒に対して、交通費、宿泊費、大会参加料等に補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市中学校長会 ○補助率 定額	県大会以上の音楽・スポーツ大会等に参加する生徒に対して、交通費、宿泊費、大会参加料等に補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市中学校長会 ○補助率 定額	県大会以上の音楽・スポーツ大会等に参加する生徒に対して、交通費、宿泊費、大会参加料等に補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市中学校長会 ○補助率 定額	県大会以上の音楽・スポーツ大会等に参加する生徒に対して、交通費、宿泊費、大会参加料等に補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市中学校長会 ○補助率 定額		県大会以上の音楽・スポーツ大会等に参加する生徒に対して、交通費、宿泊費、大会参加料等に補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市中学校長会 ○補助率 定額	
	計画	県大会以上に参加する生徒に対する交通費等の補助件数	県大会以上に参加する生徒に対する交通費等の補助件数	県大会以上に参加する生徒に対する交通費等の補助件数	県大会以上に参加する生徒に対する交通費等の補助件数	県大会以上に参加する生徒に対する交通費等の補助件数		県大会以上に参加する生徒に対する交通費等の補助件数	
	活動指標								
	実績(見込)	音楽大会 11件 スポーツ大会 169件	音楽大会 5件 スポーツ大会 113件 弁論大会 2件	音楽大会 8件 スポーツ大会 93件 弁論大会 4件					

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	豊かな心と体の育成	取組方針	【1-3】運動の習慣化や正しい食生活を身に付け、健康な体を育む教育の推進を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	新体力テスト(小5、中2)の結果について、5段階評定(A～E)のうち、上位2段階(A、B)の児童生徒の割合	小5 35.8% 中2 29.3%		小5 37.8 中2 34.7	小5 39.9 中2 40.1	小5 42.0 中2 45.6	小5 44.0% 中2 51.0%
	b	「南相馬市の自慢できるところ」や「好きなところ」について「ある」または「少しある」と回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 65.3% 中2 57.6%		小5 67.7 中2 59.5	小5 70.1 中2 61.4	小5 72.5 中2 63.3	小5 75.0% 中2 65.0%
	c	相手の気持ちを考え、やさしい言葉づかいができている児童生徒の割合(小5、中2)	小5 88.6% 中2 90.1%		小5 89.0 中2 91.3	小5 89.4 中2 92.5	小5 89.8 中2 93.8	小5 90.0% 中2 95.0%
	d	朝食を食べる児童生徒の割合	小 85.0% 中 80.0%		小5 86.8 中2 81.0	小5 88.6 中2 82.0	小5 90.4 中2 83.0	小 92.0% 中 84.0%
	e							

事務事業の内容	事務事業名		部活動指導員配置事業		担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明		中学校におけるスポーツ、文化等に関する専門的知識や指導技術を有する人材を配置し、競技力の向上及び教職員の業務負担軽減を図るため、部活動指導員を配置する。					
決算・予算	区 分		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額
	事業費(千円)		1,918	2,620	2,991	5,794	5,794	5,794
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金	1,222	1,433	1,792	3,718	3,718	3,718
		地方債						
		その他						
一般財源		696	1,187	1,199	2,076	2,076	2,076	
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)に同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画
			○部活動指導員配置 配置人数 3人	○部活動指導員配置 配置人数 6人	○部活動指導員配置 配置人数 6人	○部活動指導員配置 配置人数 6人	○部活動指導員配置 配置人数 6人	○部活動指導員配置 配置人数 6人
	計画	部活動指導員の配置人数 3人	部活動指導員の配置人数 6人	部活動指導員の配置人数 6人	部活動指導員の配置人数 6人	部活動指導員の配置人数 6人	部活動指導員の配置人数 6人	
		活動指標	2人配置	4人配置	4人配置			
			実績(見込)					

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-1] 基礎学力の定着と活用力の向上を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名		基礎学力向上対策事業		担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明		児童生徒の基礎学力を向上させるため、学力の実態及び変容状況を的確に把握するとともに、指導法の改善を図る。 また、教職員の資質を向上させるため、先進地視察研修を実施する。					
決算・予算	区 分		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額
	事業費(千円)		5,619	6,449	8,268	8,366	8,366	8,366
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金						
		地方債						
		その他						
一般財源		5,619	6,449	8,268	8,366	8,366	8,366	
事業内容	事業の内容		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画
			知能検査の実施(小学校2・4・6年生、中学校1・3年生)標準学力テストの実施と結果分析(全児童生徒) AAI(学習適応性検査)の実施(小学校3・5年生、中学校2年生) 教職員の先進地視察研修	知能検査の実施(小学校2・4・6年生、中学校1・3年生)標準学力テストの実施と結果分析(全児童生徒) AAI(学習適応性検査)の実施(小学校3・5年生、中学校2年生) 教職員の先進地視察研修	知能検査の実施(小学校2・4・6年生、中学校1・3年生)標準学力テストの実施と結果分析(全児童生徒) AAI(学習適応性検査)の実施(小学校3・5年生、中学校2年生) 教職員の先進地視察研修	知能検査の実施(小学校2・4・6年生、中学校1・3年生)標準学力テストの実施と結果分析(全児童生徒) AAI(学習適応性検査)の実施(小学校3・5年生、中学校2年生) 教職員の先進地視察研修	知能検査の実施(小学校2・4・6年生、中学校1・3年生)標準学力テストの実施と結果分析(全児童生徒) AAI(学習適応性検査)の実施(小学校3・5年生、中学校2年生) 教職員の先進地視察研修	知能検査の実施(小学校2・4・6年生、中学校1・3年生)標準学力テストの実施と結果分析(全児童生徒) AAI(学習適応性検査)の実施(小学校3・5年生、中学校2年生) 教職員の先進地視察研修
	活動指標	計画	知能検査の実施 1回 標準学力テスト実施 1回 AAI検査の実施 1回 視察研修参加者数 43人	知能検査の実施 1回 標準学力テスト実施 1回 AAI検査の実施 1回 視察研修参加者数 43人	知能検査の実施 1回 標準学力テスト実施 1回 AAI検査の実施 1回 視察研修参加者数 41人	知能検査の実施 1回 標準学力テスト実施 1回 AAI検査の実施 1回 視察研修参加者数 41人	知能検査の実施 1回 標準学力テスト実施 1回 AAI検査の実施 1回 視察研修参加者数 41人	知能検査の実施 1回 標準学力テスト実施 1回 AAI検査の実施 1回 視察研修参加者数 41人
			1回 1回 1回 14人	1回 1回 1回 31人	1回 1回 1回 32人			
		実績(見込)						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-1] 基礎学力の定着と活用力の向上を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名		小中学校教育研究事業補助金			担当課	学校教育課	実施方法	補助金		
	事業説明		教員の資質の向上及び学校教育の推進を図るため、学校経営、教科指導の研修及び小中学校音楽祭等の事業を行う南相馬市教育研究会に対し、補助金を交付する。								
		成り予算要求書 【事業説明】と同じ									
決算・予算	区 分		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額			
	事業費(千円)		2,980	2,980	2,980	3,260	3,260	3,260			
	財源内訳	国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源	2,980	2,980	2,980	3,260	3,260	3,260			
事業内容	事業の内容		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画			
			○事業主体 南相馬市教育研究会 ○補助率 定額 ○補助対象 授業研究会を通じた学力向上や生徒指導に関する研修 各教科部会での専門的な研修 小学校陸上競技大会 小中学校音楽祭	○事業主体 南相馬市教育研究会 ○補助率 定額 ○補助対象 授業研究会を通じた学力向上や生徒指導に関する研修 各教科部会での専門的な研修 小学校陸上競技大会 小中学校音楽祭	○事業主体 南相馬市教育研究会 ○補助率 定額 ○補助対象 授業研究会を通じた学力向上や生徒指導に関する研修 各教科部会での専門的な研修 小学校陸上競技大会 小中学校音楽祭	○事業主体 南相馬市教育研究会 ○補助率 定額 ○補助対象 授業研究会を通じた学力向上や生徒指導に関する研修 各教科部会での専門的な研修 小学校陸上競技大会 小中学校音楽祭	○事業主体 南相馬市教育研究会 ○補助率 定額 ○補助対象 授業研究会を通じた学力向上や生徒指導に関する研修 各教科部会での専門的な研修 小学校陸上競技大会 小中学校音楽祭	○事業主体 南相馬市教育研究会 ○補助率 定額 ○補助対象 授業研究会を通じた学力向上や生徒指導に関する研修 各教科部会での専門的な研修 小学校陸上競技大会 小中学校音楽祭			
	活動指標	計画	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件		
			1件	1件	1件						
		実績 (見込)									

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-1] 基礎学力の定着と活用力の向上を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名		部活動指導員配置事業【再掲】				担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明		中学校におけるスポーツ、文化等に関する専門的知識や指導技術を有する人材を配置し、競技力の向上及び教職員の業務負担軽減を図るため、部活動指導員を配置する。							
決算・予算	区 分		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額		
	事業費(千円)		1,918	2,620	2,991	5,794	5,794	5,794		
	財源内訳	国庫支出金								
		県支出金	1,222	1,433	1,792	3,718	3,718	3,718		
		地方債								
		その他								
一般財源		696	1,187	1,199	2,076	2,076	2,076			
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)に同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画		
			○部活動指導員配置 配置人数 3人	○部活動指導員配置 配置人数 6人	○部活動指導員配置 配置人数 6人	○部活動指導員配置 配置人数 6人	○部活動指導員配置 配置人数 6人	○部活動指導員配置 配置人数 6人		
	活動指標	計画	部活動指導員の配置人数 3人	部活動指導員の配置人数 6人	部活動指導員の配置人数 6人	部活動指導員の配置人数 6人	部活動指導員の配置人数 6人	部活動指導員の配置人数 6人		
		実績(見込)	2人配置	4人配置	4人配置					

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-1] 基礎学力の定着と活用力の向上を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	学力向上教員配置事業			担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明 歳出予算要求書(事業説明)に同じ	指導環境を充実させることにより、児童生徒の学習意欲を高めるとともに、学力の向上を図るため、市で独自に採用した学力向上教員を配置する。			事業期間	平成 30 年度 ~ 終了未定		
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	12,263	16,575	26,548	28,426	28,426	28,426	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)に同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		学力向上教員の配置 小学校3人 中学校1人	学力向上教員の配置 小学校4人 中学校1人	学力向上教員の配置 小学校4人 中学校1人	学力向上教員の配置 小学校4人 中学校1人	学力向上教員の配置 小学校4人 中学校1人	学力向上教員の配置 小学校4人 中学校1人	
	計画	学力向上教員の配置 小学校3人 中学校1人	学力向上教員の配置 小学校4人 中学校1人	学力向上教員の配置 小学校4人 中学校1人	学力向上教員の配置 小学校4人 中学校1人	学力向上教員の配置 小学校4人 中学校1人	学力向上教員の配置 小学校4人 中学校1人	
	活動指標							
	実績(見込)	学力向上教員の配置 小学校3人 中学校1人	学力向上教員の配置 小学校3人 中学校1人	学力向上教員の配置 小学校4人 中学校1人				

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-1] 基礎学力の定着と活用力の向上を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	学習ドリルアプリ活用事業補助金			担当課	学校教育課		実施方法	直営
	事業説明	GIGAスクール構想により整備したタブレット型端末を活用した授業や家庭学習等の充実により、児童生徒の学習意欲及び学力向上を図るため、児童生徒が学習ドリルアプリを使用する費用について、小学校長会及び中学校長会に対し、補助金を交付する。			事業期間	令和 4	年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額		
	事業費(千円)	12,283	13,358	15,236	14,933	14,933	14,933		
	財源内訳								
	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画		
	事業主体	小学校校長会、中学校校長会	小学校校長会、中学校校長会	小学校校長会、中学校校長会	小学校校長会、中学校校長会	小学校校長会、中学校校長会	小学校校長会、中学校校長会		
	補助対象	タブレット型端末を活用した学習ドリルアプリの使用料	タブレット型端末を活用した学習ドリルアプリの使用料	タブレット型端末を活用した学習ドリルアプリの使用料	タブレット型端末を活用した学習ドリルアプリの使用料	タブレット型端末を活用した学習ドリルアプリの使用料	タブレット型端末を活用した学習ドリルアプリの使用料		
	上限額	在籍する児童生徒数×500円/月	在籍する児童生徒数×500円/月	在籍する児童生徒数×500円/月	在籍する児童生徒数×500円/月	在籍する児童生徒数×500円/月	在籍する児童生徒数×500円/月		
	事業費(千円)	12,283	13,358	15,236	14,933	14,933	14,933		
	活動指標	補助実施学校数18校	補助実施学校数18校	補助実施学校数17校	補助実施学校数17校	補助実施学校数17校	補助実施学校数17校		
事業内容	計画	補助実施学校数18校	補助実施学校数18校	補助実施学校数17校					
	実績(見込)								

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-1] 基礎学力の定着と活用力の向上を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名		学習塾等と連携した学力強化推進事業			担当課	学校教育課	実施方法	委託	
	事業説明		生徒の学習意欲の向上と学力の向上を図るため、学習塾と連携した学習講座を実施する。							
	歳出予算要求書 【事業説明】と同じ									
決算・予算	区 分		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額		
	事業費(千円)		10,878	10,553	10,465	4,062	4,062	4,062		
	財源内訳	国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他			10,465	4,062				
		一般財源	10,878	10,553	0	0	4,062	4,062		
事業内容	事業の内容		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画		
	歳出予算要求書【事業概要】に 同じ 右上「実施区 分」が[拡充]の場 合、令和6年度と 比較し拡充した内 容を記載		○中学3年生夏季学習講座 ○中学2年生冬季・春季学習 講座 令和4年11月～12月 令和5年 2月～ 3月 ○中学生全員：中間テストの実 施(1学期・2学期)	○中学3年生夏季学習講座 令和5年7月～ 8月 ○中学2年生冬季・春季学習講座 令和5年11月～12月 令和6年 2月～ 3月 ○中学生全員：中間テストの実施 (2学期)	○中学3年生夏季学習講座 (7月～9月) ○中学2年生冬季学習講座 (12月～1月) ○中学生全員：中間テストの実施 (後期)	○数学集中学習講座 7月～8月、12月～1月 ○英語集中学習講座 7月～8月、12月～1月 ○進学講演会の開催 ○保護者対象セミナーの開催	○数学集中学習講座 7月～8月、12月～1月 ○英語集中学習講座 7月～8月、12月～1月 ○進学講演会の開催 ○保護者対象セミナーの開催	○数学集中学習講座 7月～8月、12月～1月 ○英語集中学習講座 7月～8月、12月～1月 ○進学講演会の開催 ○保護者対象セミナーの開催		
			計画		夏季学習講座の開催 1回 冬季・春季学習講座の開催 2回 2学期中間テストの実施 2回	夏季学習講座の開催 1回 冬季・春季学習講座の開催 2回 2学期中間テストの実施 1回	夏季学習講座の開催 1回 冬季学習講座の開催 1回 中間テストの実施 1回	数学集中学習講座の開催 中学2、3年生 各30人 7月～8月 各2日間 12月～1月 各2日間 英語集中学習講座の開催 中学2、3年生 各30人 7月～8月 各1日 12月～1月 各1日 進学講演会の開催 中学校6校 保護者対象セミナーの開催 1回	数学集中学習講座の開催 中学2、3年生 各30人 7月～8月 各2日間 12月～1月 各2日間 英語集中学習講座の開催 中学2、3年生 各30人 7月～8月 各1日 12月～1月 各1日 進学講演会の開催 中学校6校 保護者対象セミナーの開催 1回	数学集中学習講座の開催 中学2、3年生 各30人 7月～8月 各2日間 12月～1月 各2日間 英語集中学習講座の開催 中学2、3年生 各30人 7月～8月 各1日 12月～1月 各1日 進学講演会の開催 中学校6校 保護者対象セミナーの開催 1回
			活動指標		1回 2回 2回	1回 2回 1回	1回 1回 1回			
			実績(見込)							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-2] 学習意欲を高める魅力ある教育環境づくりに取り組みます。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名		学校教育支援センター事業		担当課	学校教育課	実施方法	直営	
	事業説明		学校教育の充実を図るため、教育に関する相談、学校適応指導、教育関係職員の支援事業を行う。						
		歳出予算要求書 (事業説明)と同じ							
決算・予算	区 分		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)		2,067	1,974	1,874	2,312	2,312	2,312	
	財源内訳	国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源	2,067	1,974	1,874	2,312	2,312	2,312	
事業内容	事業の内容		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
			教育指導員の配置 配置人数 3人	教育指導員の配置 配置人数 3人	教育指導員の配置 配置人数 3人	教育指導員の配置 配置人数 3人	教育指導員の配置 配置人数 3人	教育指導員の配置 配置人数 3人	
			各種研修会の実施	各種研修会の実施	各種研修会の実施	各種研修会の実施	各種研修会の実施	各種研修会の実施	
			適応指導教室の支援、相談活動	適応指導教室の支援、相談活動	適応指導教室の支援、相談活動	適応指導教室の支援、相談活動	適応指導教室の支援、相談活動	適応指導教室の支援、相談活動	
			調査・研究(広報の発行)	調査・研究(広報の発行)	調査・研究(広報の発行)	調査・研究(広報の発行)	調査・研究(広報の発行)	調査・研究(広報の発行)	
	活動指標	実績 (見込)	教育指導員の配置 3人 各種研修会の実施 20回 適応指導教室の支援、相談活動 10回 調査・研究(広報の発行) 3回	教育指導員の配置 3人 各種研修会の実施 20回 適応指導教室の支援、相談活動 10回 調査・研究(広報の発行) 3回	教育指導員の配置 3人 各種研修会の実施 20回 適応指導教室の支援、相談活動 10回 調査・研究(広報の発行) 3回	教育指導員の配置 3人 各種研修会の実施 20回 適応指導教室の支援、相談活動 10回 調査・研究(広報の発行) 3回	教育指導員の配置 3人 各種研修会の実施 20回 適応指導教室の支援、相談活動 10回 調査・研究(広報の発行) 3回	教育指導員の配置 3人 各種研修会の実施 20回 適応指導教室の支援、相談活動 10回 調査・研究(広報の発行) 3回	
			3人 21回 10回 3回	3人 20回 10回 3回	3人 20回 10回 3回				

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-2] 学習意欲を高める魅力ある教育環境づくりに取り組みます。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	高等教育機関連携事業			担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明 歳出予算要求書(事業説明)に同じ	高度な研究を子どもたちに体験させ、キャリア形成と学習意欲の向上を図るため、高等教育機関等と連携した専門的かつ先進的な授業を実施する。			事業期間	令和 元 年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)			1,063	1,492	1,492	1,492	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)に同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込) ・高等教育機関連携事業の実施 14回 太田小・大槻小、石一小・石二小、鹿島小・上真野小は合同実施	令和7年度の計画 ・高等教育機関連携事業の実施 17回	令和8年度の計画 ・高等教育機関連携事業の実施 17回	令和9年度の計画 ・高等教育機関連携事業の実施 17回	
	計画	令和5年度までは公立学校適正化推進事業の中で実施していたため、令和4～5年度の計画・実績等はそちらに記載。		・高等教育機関連携事業の実施 14回 太田小・大槻小、石一小・石二小、鹿島小・上真野小は合同実施	・高等教育機関連携事業の実施 17回	・高等教育機関連携事業の実施 17回	・高等教育機関連携事業の実施 17回	
	活動指標			・高等教育機関連携事業の実施 14回				
	実績(見込)							

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査	実施区分	継続
------------------------------------	------	----

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-2] 学習意欲を高める魅力ある教育環境づくりに取り組みます。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	ICT教育推進事業		担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明	児童生徒の学習意欲を高めて学力向上を図るため、分かりやすい授業が展開可能であるICT教育環境を整備する。		事業期間	令和 元 年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額
	事業費(千円)	41,620	46,417	72,798	82,937	82,937	82,937
	財源内訳						
	国庫支出金	25,143					
	県支出金						
	地方債						
	その他	6,000	6,000	20,000			
事業内容	一般財源	10,477	40,417	52,798	82,937	82,937	82,937
	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	ICT利活用支援業務委託(支援員派遣) 支援員5人常駐(各校週2～3回派遣) 電子黒板用PC更新 220台 タブレット用消耗品(ヘッドセット購入) タブレット用アプリケーションソフト使用料負担 (授業支援アプリ・フィルタリングアプリ) ICT機器維持管理 授業目的公衆送信補償金	ICT利活用支援業務委託(支援員派遣) 支援員5人常駐(各校週2～3回派遣) タブレット用アプリケーションソフト使用料負担 (授業支援アプリ・フィルタリングアプリ) 電子黒板配備(追加配備30台) ICT機器維持管理 授業目的公衆送信補償金	ICT利活用支援業務委託(支援員派遣) 支援員9人常駐(各校週2～3回派遣) タブレット用アプリケーションソフト使用料負担 デジタルシティズンシップ学習アプリの導入 ICT機器維持管理 授業目的公衆送信補償金 通信環境整備支援金給付	ICT利活用支援業務委託(支援員派遣) 支援員9人常駐(各校週2～3回派遣) タブレット用アプリケーションソフト使用料負担 デジタルシティズンシップ学習アプリの使用料負担 学校情報セキュリティ研修コンテンツ使用料負担 ICT機器維持管理 授業目的公衆送信補償金 通信環境整備支援金給付	ICT利活用支援業務委託(支援員派遣) 支援員9人常駐(各校週2～3回派遣) タブレット用アプリケーションソフト使用料負担 デジタルシティズンシップ学習アプリの使用料負担 学校情報セキュリティ研修コンテンツ使用料負担 ICT機器維持管理 授業目的公衆送信補償金 通信環境整備支援金給付	ICT利活用支援業務委託(支援員派遣) 支援員9人常駐(各校週2～3回派遣) タブレット用アプリケーションソフト使用料負担 デジタルシティズンシップ学習アプリの使用料負担 学校情報セキュリティ研修コンテンツ使用料負担 ICT機器維持管理 授業目的公衆送信補償金 通信環境整備支援金給付
	右「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	支援員5人常駐 各校週2～3回派遣 タブレット用アプリケーションソフト使用料負担 授業支援アプリ及びフィルタリングアプリ(小中学校全児童生徒)	支援員5人常駐 各校週2～3回派遣 タブレット用アプリケーションソフト使用料負担 授業支援アプリ及びフィルタリングアプリ(小中学校全児童生徒) 電子黒板追加配備30台	支援員9人常駐 各校週2～3回派遣 タブレット用アプリケーションソフト使用料負担 授業支援アプリ及びフィルタリングアプリ(小中学校全児童生徒) デジタルシティズンシップ学習アプリの導入(小学校5・6年生) 通信環境整備支援金の給付28世帯	支援員9人常駐 各校週2～3回派遣 タブレット用アプリケーションソフト使用料負担 授業支援アプリ及びフィルタリングアプリ(小中学校全児童生徒) デジタルシティズンシップ学習アプリの使用料負担(小学校5・6年生) 学校情報セキュリティ研修コンテンツ使用料負担(小中学校教職員) 通信環境整備支援金の給付20世帯	支援員9人常駐 各校週2～3回派遣 タブレット用アプリケーションソフト使用料負担 授業支援アプリ及びフィルタリングアプリ(小中学校全児童生徒) デジタルシティズンシップ学習アプリの使用料負担(小学校5・6年生) 学校情報セキュリティ研修コンテンツ使用料負担(小中学校教職員) 通信環境整備支援金の給付20世帯	支援員9人常駐 各校週2～3回派遣 タブレット用アプリケーションソフト使用料負担 授業支援アプリ及びフィルタリングアプリ(小中学校全児童生徒) デジタルシティズンシップ学習アプリの使用料負担(小学校5・6年生) 学校情報セキュリティ研修コンテンツ使用料負担(小中学校教職員) 通信環境整備支援金の給付20世帯
	計画						
	活動指標						
	実績(見込)						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-2] 学習意欲を高める魅力ある教育環境づくりに取り組みます。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名		地域の特性等を生かした創意工夫による教育活動推進事業補助金		担当課	学校教育課	実施方法	補助金		
	事業説明		市内児童生徒に地域や学校への愛着や誇りを持たせるとともに、自ら学び、自ら考え、生きぬく力を育み、もって本市の将来を担う人材を育成するため、地域の特性、学校の伝統や校風、震災の経験等を活かした創意工夫による教育活動を実施する各学校に対し、小学校長会及び中学校長会を通して補助金を交付する。							
決算・予算	区 分		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額		
	事業費(千円)		4,187	3,934	4,199	4,600	4,600	4,600		
	財源内訳	国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	4,187	3,934	4,199	4,600	4,600	4,600		
事業内容	事業の内容		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画		
			事業主体小学校長会、中学校長会 事業費5,000千円 補助率10/10 1校あたりの補助上限額 児童生徒数200人未満200千円 児童生徒数200人以上400千円	事業主体小学校長会、中学校長会 事業費4,800千円 補助率10/10 1校あたりの補助上限額 児童生徒数200人未満200千円 児童生徒数200人以上400千円	事業主体小学校長会、中学校長会 事業費4,800千円 補助率10/10 1校あたりの補助上限額 児童生徒数200人未満200千円 児童生徒数200人以上400千円	事業主体小学校長会、中学校長会 事業費4,600千円 補助率10/10 1校あたりの補助上限額 児童生徒数200人未満200千円 児童生徒数200人以上400千円	事業主体小学校長会、中学校長会 事業費4,600千円 補助率10/10 1校あたりの補助上限額 児童生徒数200人未満200千円 児童生徒数200人以上400千円	事業主体小学校長会、中学校長会 事業費4,600千円 補助率10/10 1校あたりの補助上限額 児童生徒数200人未満200千円 児童生徒数200人以上400千円		
	右「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載		補助金の交付件数 18校	補助金の交付件数 18校	補助金の交付件数 17校	補助金の交付件数 17校	補助金の交付件数 17校	補助金の交付件数 17校		
			計画							
			活動指標		17校	17校	17校			
			実績(見込)							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-2] 学習意欲を高める魅力ある教育環境づくりに取り組みます。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	中学生海外研修事業			担当課	学校教育課	実施方法	委託
	事業説明	広い視野をもった生徒の育成や学びの意欲のきっかけづくりを図るとともに学習意欲の向上や思考力・判断力・表現力の向上につなげ、未来を担う人材を育成するため、外国文化や英語が学べる研修を実施する。			事業期間	令和 元 年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	1,296	23,390	19,450	30,698	30,698	30,698	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	ブリティッシュ・ヒルズでの宿泊研修の実施(海外研修の代替事業) 対象学年人数日数個人負担 中学2年生40人1泊2日10%程度 中学3年生40人1泊2日10%程度	事前研修及び事後研修の実施 中学生海外研修の実施 ・オーストラリア 募集20人、4泊6日程度 ・シンガポール 募集20人 3泊5日程度 いずれも個人負担10%程度 報告会の開催	事前研修及び事後研修の実施 中学生海外研修の実施 ・オーストラリア 募集20人、4泊6日程度 ・シンガポール 募集25人 3泊5日程度 いずれも個人負担10%程度 報告会の開催	事前研修及び事後研修の実施 中学生海外研修の実施 ・オーストラリア 募集20人、4泊6日程度 ・シンガポール 募集25人 3泊5日程度 いずれも個人負担10%程度 報告会の開催	事前研修及び事後研修の実施 中学生海外研修の実施 ・オーストラリア 募集20人、4泊6日程度 ・シンガポール 募集25人 3泊5日程度 いずれも個人負担10%程度 報告会の開催	事前研修及び事後研修の実施 中学生海外研修の実施 ・オーストラリア 募集20人、4泊6日程度 ・シンガポール 募集25人 3泊5日程度 いずれも個人負担10%程度 報告会の開催	
	計画	参加生徒 40人 (市内中学2年生20人、中学3年生20人) 個人負担:10%程度	参加生徒 40人 (市内中学2年生40人) 個人負担:10%程度	参加生徒 45人 (市内中学2年生45人) 個人負担:10%程度	参加生徒 45人 (市内中学2年生45人) 個人負担:10%程度	参加生徒 45人 (市内中学2年生45人) 個人負担:10%程度	参加生徒 45人 (市内中学2年生45人) 個人負担:10%程度	
	活動指標	参加生徒 中学2年生11人 中学3年生10人 日数 1泊2日 個人負担 10%程度	参加生徒(中学2年生) オーストラリア研修15人 シンガポール研修17人	参加生徒(中学2年生) オーストラリア研修21人 シンガポール研修23人				
	実績(見込)							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	【2】教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	【2-2】学習意欲を高める魅力ある教育環境づくりに取り組みます。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	外国語教育推進事業			担当課	学校教育課	実施方法	その他	
					事業期間	令和元年度	～	終了未定	
事業説明	市内児童生徒の国際理解教育の推進を図るとともに、英語によるコミュニケーション能力の素地を養うため、習熟度に応じた継続的な英語教育を行う。								
	歳出予算要求書(事業説明)に同じ								
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額		
	事業費(千円)	58,652	58,595	69,367	72,895	72,895	72,895	72,895	
	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
財源内訳	その他		9,448		24,175				
	一般財源	58,652	49,147	69,367	48,720	72,895	72,895	72,895	
事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画			
	国内研修 BH研修(日帰り) 対象 中学1年生全員 外国語検定料支援 実用英語技能検定受験料支援 対象 中学生全員(1回/年) 外国語助手配置 10名(1人分は会計年度任用職員給与費で計上) 教員研修 BH教員研修 対象 小学校教員4名	国内研修 BH研修(日帰り) 対象 中学1年生全員 外国語検定料支援 実用英語技能検定受験料支援 対象 中学生全員(1回/年) 外国語助手配置 10名(1人分は会計年度任用職員給与費で計上) 教員研修 BH教員研修 対象 小学校教員3名	・ALT DAY実施支援(対象:市内中学校) ・外国語検定料支援(対象:中学生全員(1回/年)) ・教員研修(対象:小学校教員3人) ・外国語教育推進アドバイザー派遣(年4回) ・フォニックス学習(対象:市内小学校児童) ・多読用英語図書の購入(市内小学校) ・英検Jr受験料支援(対象:小高小学校5～6年生) ・東京グローバルゲートウェイ研修(対象:希望校の中学3年生) ・市内公立幼稚園・保育園における英語発音あそびの実施(対象:年少～年長) 外国語指導助手の配置12人(2人は会計年度任用職員)	・ALT DAY実施支援(対象:市内中学校) ・外国語検定料支援(対象:中学生全員(1回/年)) ・教員研修(対象:小学校教員3人) ・外国語教育推進アドバイザー派遣(年4回) ・フォニックス学習(対象:市内小学校児童) ・多読用英語図書の購入(市内小学校) ・英検Jr受験料支援(対象:小高小学校5～6年生) ・東京グローバルゲートウェイ研修(対象:希望校の中学3年生) ・市内公立幼稚園・保育園における英語発音あそびの実施(対象:年少～年長) 外国語指導助手の配置12人(2人は会計年度任用職員)	・ALT DAY実施支援(対象:市内中学校) ・外国語検定料支援(対象:中学生全員(1回/年)) ・教員研修(対象:小学校教員3人) ・外国語教育推進アドバイザー派遣(年4回) ・フォニックス学習(対象:市内小学校児童) ・多読用英語図書の購入(市内小学校) ・英検Jr受験料支援(対象:小高小学校5～6年生) ・東京グローバルゲートウェイ研修(対象:希望校の中学3年生) ・市内公立幼稚園・保育園における英語発音あそびの実施(対象:年少～年長) 外国語指導助手の配置12人(2人は会計年度任用職員)	・ALT DAY実施支援(対象:市内中学校) ・外国語検定料支援(対象:中学生全員(1回/年)) ・教員研修(対象:小学校教員3人) ・外国語教育推進アドバイザー派遣(年4回) ・フォニックス学習(対象:市内小学校児童) ・多読用英語図書の購入(市内小学校) ・英検Jr受験料支援(対象:小高小学校5～6年生) ・東京グローバルゲートウェイ研修(対象:希望校の中学3年生) ・市内公立幼稚園・保育園における英語発音あそびの実施(対象:年少～年長) 外国語指導助手の配置12人(2人は会計年度任用職員)	・ALT DAY実施支援(対象:市内中学校) ・外国語検定料支援(対象:中学生全員(1回/年)) ・教員研修(対象:小学校教員3人) ・外国語教育推進アドバイザー派遣(年4回) ・フォニックス学習(対象:市内小学校児童) ・多読用英語図書の購入(市内小学校) ・英検Jr受験料支援(対象:小高小学校5～6年生) ・東京グローバルゲートウェイ研修(対象:希望校の中学3年生) ・市内公立幼稚園・保育園における英語発音あそびの実施(対象:年少～年長) 外国語指導助手の配置12人(2人は会計年度任用職員)		
事業内訳	計画	【外国語教育施設研修】 BH研修(日帰り):中学1年生338人参加 【外国語検定支援】 中学生の受験希望者1回/年支援 【ALT配置】 10名(1人分は会計年度任用職員給与費で計上) 【教員研修】 小学校教員4名	【外国語教育施設研修】 BH研修(日帰り):中学1年生299人参加 【外国語検定支援】 中学生の受験希望者1回/年支援 【ALT配置】 10名(1人分は会計年度任用職員給与費で計上) 【教員研修】 小学校教員3名	・ALT DAY実施支援(対象:市内中学校) ・外国語検定料支援(対象:中学生全員(1回/年)) ・教員研修(対象:小学校教員3人) ・外国語教育推進アドバイザー派遣(年4回) ・フォニックス学習(対象:市内小学校児童) ・多読用英語図書の購入(市内小学校) ・英検Jr受験料支援(対象:小高小学校5～6年生) ・東京グローバルゲートウェイ研修(対象:希望校の中学3年生) ・市内公立幼稚園・保育園における英語発音あそびの実施(対象:年少～年長) 外国語指導助手の配置12人(2人は会計年度任用職員)	・ALT DAY実施支援(対象:市内中学校) ・外国語検定料支援(対象:中学生全員(1回/年)) ・教員研修(対象:小学校教員3人) ・外国語教育推進アドバイザー派遣(年4回) ・フォニックス学習(対象:市内小学校児童) ・多読用英語図書の購入(市内小学校) ・英検Jr受験料支援(対象:小高小学校5～6年生) ・東京グローバルゲートウェイ研修(対象:希望校の中学3年生) ・市内公立幼稚園・保育園における英語発音あそびの実施(対象:年少～年長) 外国語指導助手の配置12人(2人は会計年度任用職員)	・ALT DAY実施支援(対象:市内中学校) ・外国語検定料支援(対象:中学生全員(1回/年)) ・教員研修(対象:小学校教員3人) ・外国語教育推進アドバイザー派遣(年4回) ・フォニックス学習(対象:市内小学校児童) ・多読用英語図書の購入(市内小学校) ・英検Jr受験料支援(対象:小高小学校5～6年生) ・東京グローバルゲートウェイ研修(対象:希望校の中学3年生) ・市内公立幼稚園・保育園における英語発音あそびの実施(対象:年少～年長) 外国語指導助手の配置12人(2人は会計年度任用職員)	・ALT DAY実施支援(対象:市内中学校) ・外国語検定料支援(対象:中学生全員(1回/年)) ・教員研修(対象:小学校教員3人) ・外国語教育推進アドバイザー派遣(年4回) ・フォニックス学習(対象:市内小学校児童) ・多読用英語図書の購入(市内小学校) ・英検Jr受験料支援(対象:小高小学校5～6年生) ・東京グローバルゲートウェイ研修(対象:希望校の中学3年生) ・市内公立幼稚園・保育園における英語発音あそびの実施(対象:年少～年長) 外国語指導助手の配置12人(2人は会計年度任用職員)		
	実績(見込)	【外国語教育施設研修】 BH研修(日帰り):中学1年生338人参加 【外国語検定支援】 中学生の受験希望者643人支援 【ALT配置】 10名(1人分は会計年度任用職員給与費で計上) 【教員研修】 未実施	【外国語教育施設研修】 BH研修(日帰り):中学1年生299人参加 【外国語検定支援】 中学生の受験希望者742人支援 【ALT配置】 10名(1人分は会計年度任用職員給与費で計上) 【教員研修】 小学校教員3名	・ALT DAY(ALT集中配置研修) 中学校6校実施 ・外国語検定支援 693人支援 ・外国語教育推進アドバイザー派遣3回 ・フォニックス学習 小学校11校実施 ・多読用図書購入 小学校11校購入 ・英検Jr検定支援 小高小学校5～6年生18人 ・東京グローバルゲートウェイ研修 小高中学校3年生12人 ・えいご発音あそびの実施 市内幼稚園保育園 ・外国語指導助手(ALT)配置12人					

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-2] 学習意欲を高める魅力ある教育環境づくりに取り組みます。			
重要目標達成目標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	外国語指導助手配置事業			担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明 歳出予算要求書(事業説明)に同じ	市内児童生徒の国際理解教育の推進を図るとともに、英語によるコミュニケーション能力の素地を養うため、習熟度に応じた継続的な英語教育を行う。			事業期間	平成 27 年度 ~ 終了未定		
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	4,877	4,907	9,877	9,924	14,893	19,858	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)に同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		外国語指導助手の配置1人	外国語指導助手の配置1人	外国語指導助手の配置2人	外国語指導助手の配置2人	外国語指導助手の配置3人	外国語指導助手の配置4人	
	計画							
	活動指標	1人	1人	2人				
	実績(見込)							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-2] 学習意欲を高める魅力ある教育環境づくりに取り組みます。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	プログラミング教育推進事業			担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明	児童生徒の創造的・論理的思考力及びプログラミング能力の育成を図るため、発達段階に応じたプログラミング教育を実施する。また、児童生徒の発達段階に応じ、体系的なプログラミング教育を推進するため、プログラミング教育の学習指導案の検討を行う。			事業期間	平成 29 年度 ~ 終了未定		
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	63	6,994	7,573	1,828	1,828	1,828	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金		2,963	2,831				
	地方債							
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	プログラミング授業の実施 全国大会出場校選考会(市大会)の開催 教員向けフォローアップ研修の開催	あるくメカトロウィーゴを活用したプログラミング教育の実施(市内小学校) 高等教育機関との連携事業の実施(市内中学校) プログラミング教育推進検討委員会の設置	あるくメカトロウィーゴを活用したプログラミング教育の実施(市内小学校) 高等教育機関との連携事業の実施(市内中学校) プログラミング教育推進検討委員会の設置	あるくメカトロウィーゴを活用したプログラミング教育の実施(市内小学校) 高等教育機関との連携事業の実施(市内中学校) プログラミング教育検討会の実施	あるくメカトロウィーゴを活用したプログラミング教育の実施(市内小学校) 高等教育機関との連携事業の実施(市内中学校)	あるくメカトロウィーゴを活用したプログラミング教育の実施(市内小学校) 高等教育機関との連携事業の実施(市内中学校)	
	計画	全国大会出場校選考会1回 教員向けフォローアップ研修1回	あるくメカトロウィーゴを活用したプログラミング授業の実施 60回(小学校12校×5コマ) 高等教育機関との連携事業 6回(中学校6校×1回) プログラミング教育推進検討委員会10回	あるくメカトロウィーゴを活用したプログラミング授業の実施 11校 高等教育機関との連携事業 6回(中学校6校×1回) プログラミング教育推進検討委員会10回	あるくメカトロウィーゴを活用したプログラミング授業の実施 11校 高等教育機関との連携事業 6回(中学校6校×1回) プログラミング教育検討会の開催 5回	あるくメカトロウィーゴを活用したプログラミング授業の実施 11校 高等教育機関との連携事業 6回(中学校6校×1回)	あるくメカトロウィーゴを活用したプログラミング授業の実施 11校 高等教育機関との連携事業 6回(中学校6校×1回)	
	活動指標	全国大会出場校選考会の開催 発表形式により実施 参加校:小学校11校 中学校4校 最優秀校:太田小学校 原町第二中学校	あるくメカトロウィーゴを活用したプログラミング授業の実施 60回(小学校12校×5コマ) 高等教育機関との連携事業 6回(中学校6校×1回) プログラミング教育推進検討会2回	あるくメカトロウィーゴを活用したプログラミング授業の実施 60回(小学校12校×5コマ) 高等教育機関との連携事業 6回(中学校6校×1回) プログラミング教育推進検討会3回				
	実績(見込)							

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査

実施区分

継続

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-2] 学習意欲を高める魅力ある教育環境づくりに取り組みます。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	公立学校適正化推進事業			担当課	教育総務課	実施方法	直営
	事業説明 歳出予算要求書(事業説明)と同じ	子どもたちにとって望ましい教育環境実現のため、保護者や地域住民の理解と合意に基づき、小中学校の規模や配置の適正化を推進するとともに、小中学校の適正化に合わせ、小中一貫校や小規模特認校の制度研究を含め、特色と魅力ある学校づくりを目指す。			事業期間	平成 28 年度 ~ 終了未定		
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	344	5,257	918	2,325	2,325	2,325	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)と同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		地区懇談会等の開催(鹿島区、太田大妻地区) 学校適正化検討協議会の開催 統合準備協議会及び専門部会の開催(鹿島区、太田大妻地区) 小中一貫校等先進事例研究 高等教育機関連携事業	統合準備協議会の開催(八沢地区、太田大妻地区) ・統合準備協議会視察研修(八沢地区、太田大妻地区) ・学校間交流事業の実施(鹿島区、太田大妻地区) ・高等教育機関連携事業(8回) ・八沢小学校開校記念式事業実施に係る補助金の交付	保護者懇談会の実施(鹿島区・太田大妻地区) 学校のあり方検討会の実施(鹿島区、太田大妻地区) 地区懇談会の実施(鹿島区・太田大妻地区) 統合準備協議会の開催(鹿島区・太田大妻地区) 学校間交流事業の実施(鹿島区・太田大妻地区)	[上真野小学校・太田小学校・関係校にかかる適正化検討等の取組] 学校のあり方検討会の実施 保護者懇談会等の実施 地区懇談会の実施 地域の合意の形成(適正化に関する意見書等の市への提出) 統合準備協議会の開催(再編計画、要望等の具体的な検討) [学校間交流活動] 鹿島区・太田大妻地区	統合準備協議会及び専門部会の開催(上真野小関係、太田小関係) 学校間交流事業の実施(鹿島区、太田大妻地区)	統合準備協議会及び専門部会の開催(上真野小関係、太田小関係) 学校間交流事業の実施(鹿島区、太田大妻地区)	
	計画	地区懇談会12回(太田大妻地区、鹿島区) 学校適正化検討協議会3回×2(太田大妻地区、鹿島区) 統合準備協議会6回×2(太田大妻地区、鹿島区) 高等教育機関連携事業通常授業7回	統合準備協議会の開催9回(八沢地区：6回、太田大妻地区3回) 学校間交流事業の実施(鹿島区、太田大妻地区) 高等教育機関連携事業(8回)	学校あり方検討会の実施10回(鹿島区5回、太田大妻地区5回) 地区懇談会の実施6回× 鹿島区3回、太田大妻地区3回) 統合準備協議会の開催6回(鹿島区3回、太田大妻地区3回) 学校間交流事業の実施(鹿島区、太田大妻地区)	[上真野小学校・太田小学校・関係校にかかる適正化検討等の取組] 学校のあり方検討会の実施(上真野小関係8回、太田小関係18回) 保護者懇談会等の実施(上真野小関係6回、太田小関係3回) 地区懇談会の実施(上真野小関係3回、太田小関係3回) 地域の合意の形成(適正化に関する意見書等の市への提出) 統合準備協議会の開催(上真野小関係3回、太田小関係3回) 先進地視察(あり方検討会、統合準備協議会)4回 [学校間交流活動] 鹿島区10回 太田大妻地区5回	統合準備協議会及び専門部会の開催(上真野小関係、太田小関係)24回 学校間交流事業の実施(鹿島区、太田大妻地区)12回	統合準備協議会及び専門部会の開催(上真野小関係、太田小関係)24回 学校間交流事業の実施(鹿島区、太田大妻地区)12回	
	活動指標	地区懇談会2回(鹿島区) 学校適正化検討協議会2回(鹿島区) 統合準備協議会0回 高等教育機関連携事業通常授業5回	統合準備協議会6回(鹿島区) 学校間交流事業の実施37回(鹿島区・太田大妻地区) 高等教育機関連携事業通常授業8回	学校あり方検討会の実施11回(上真野小4回、太田小7回) 保護者懇談会の実施2回(上真野小1回、太田小1回) 行政区長との懇談2回(上真野地区1回、太田地区1回) 学校間交流事業の実施(鹿島区7回、太田大妻地区2回、小高区1回)				
	実績(見込)							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-2] 学習意欲を高める魅力ある教育環境づくりに取り組みます。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	国際バカロレア教育推進事業			担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明	グローバル化や技術革新の急速な進展など将来の予測が困難と言われる社会の中で、本市の子どもたちが自らの力で未来社会を生き抜くための資質・能力を育成するとともに、教育の質の向上を図るため、国際バカロレア教育の導入を推進する。						
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)			1,561	6,586	3,242	3,742	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
その他								
一般財源	0	0	1,561	6,586	3,242	3,742		
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
				・国際バカロレア導入校先進地視察 ・国際バカロレアワークショップへの参加 ・保護者・地域への説明会の実施	・PYP(小学校)導入に向けた取組の実施 ・MYP(中学校)導入可能性の研究の実施 【拡充部分】 PYP候補校申請に係る経費及び候補校教員のWS参加等に係る費用を計上	PYP(小学校)導入に向けた取組の実施 MYP(中学校)導入可能性の研究の実施	PYP(小学校)導入に向けた取組の実施 MYP(中学校)導入可能性の研究の実施	
	計画			先進地視察(IB導入校等)2箇所 ワークショップへの参加 9名 保護者・地域への説明会 1回	・IBO主催PYPWSへの参加 小学校3名 ・PYP候補校申請 1校 ・PYP校内研修の実施 小学校最大40名 ・PYP校視察研修 3箇所 ・IBO主催MYPWSへの参加 教育委員会2名 ・MYP導入校先進地視察 2箇所	・IBO主催WSへの参加 小学校3名 ・PYP校視察研修 3箇所 ・MYP導入校先進地視察 2箇所	・IBO主催WSへの参加 小学校3名 ・PYP校視察研修 3箇所 認定申請 1校 ・MYP導入校先進地視察 2箇所	
		活動指標			先進地視察(IB導入校等) 7箇所 ワークショップへの参加 10名 保護者地域への説明会 1回			
			実績(見込)					

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-3] こどもの読書活動と調べ学習を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	学校司書活用事業			担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明	小中学校の学校図書室において、司書教諭等と連携して自由な読書活動の推進や主体的な学習活動を支援するために学校司書を配置する。						
	歳出予算要求書 〔事業説明〕と同じ							
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	42,942	49,784	59,993	69,210	69,210	69,210	
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源	42,942	49,784	59,993	69,210	69,210	69,210
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		○学校司書の配置 13人	○学校司書の配置 14人	○学校司書の配置 14人	○学校司書の配置 14人	○学校司書の配置 14人	○学校司書の配置 14人	
	活動指標	計画	学校司書の配置 13人	学校司書の配置 14人	学校司書の配置 14人	学校司書の配置 14人	学校司書の配置 14人	学校司書の配置 14人
		実績(見込)	13人	14人	14人			

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-3] こどもの読書活動と調べ学習を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	学校図書館支援事業		担当課	中央図書館	実施方法	直営
	事業期間			平成 27	年度 ~	終了未定	
	事業説明 歳出予算要求書 (事業説明)と同じ	小中学校の学校図書館における自由な読書活動の推進や主体的な学習活動を支援するため、学校司書と連携し、学校図書館の図書資料の充実と利用促進を図る。					
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額
	事業費(千円)	0	0	0	0	0	0
	財源内訳						
	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	0	0	0	0	0	0
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)と同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画
		中央図書館からの学校図書館への支援 ・資料の受入れ、整備、貸出 ・レファレンスサービス、資料選書 ・学校図書館の蔵書構成や棚づくりへの助言 ・調べ学習等の資料提供による学習活動への支援 ・学校司書を対象とした研修会や情報交換会の実施	中央図書館からの学校図書館への支援 ・資料の受入れ、整備、貸出 ・レファレンスサービス、資料選書 ・学校図書館の蔵書構成や棚づくりへの助言 ・調べ学習等の資料提供による学習活動への支援 ・学校司書を対象とした研修会や情報交換会の実施	中央図書館からの学校図書館への支援 ・資料の受入れ、整備、貸出 ・レファレンスサービス、資料選書 ・学校図書館の蔵書構成や棚づくりへの助言 ・調べ学習等の資料提供による学習活動への支援 ・学校司書を対象とした研修会や情報交換会の実施	中央図書館からの学校図書館への支援 ・資料の受入れ、整備、貸出 ・レファレンスサービス、資料選書 ・学校図書館の蔵書構成や棚づくりへの助言 ・調べ学習等の資料提供による学習活動への支援 ・学校司書を対象とした研修会や情報交換会の実施	中央図書館からの学校図書館への支援 ・資料の受入れ、整備、貸出 ・レファレンスサービス、資料選書 ・学校図書館の蔵書構成や棚づくりへの助言 ・調べ学習等の資料提供による学習活動への支援 ・学校司書を対象とした研修会や情報交換会の実施	中央図書館からの学校図書館への支援 ・資料の受入れ、整備、貸出 ・レファレンスサービス、資料選書 ・学校図書館の蔵書構成や棚づくりへの助言 ・調べ学習等の資料提供による学習活動への支援 ・学校司書を対象とした研修会や情報交換会の実施
	計画	学校図書館における小中学生一人当たりの年間貸出冊数 30点	学校図書館における小中学生一人当たりの年間貸出冊数 31点	学校図書館における小中学生一人当たりの年間貸出冊数 33点	学校図書館における小中学生一人当たりの年間貸出冊数 52点	学校図書館における小中学生一人当たりの年間貸出冊数 53点	学校図書館における小中学生一人当たりの年間貸出冊数 54点
		学校図書館における小中学生一人当たりの年間貸出冊数 44.4点	学校図書館における小中学生一人当たりの年間貸出冊数 51点	学校図書館における小中学生一人当たりの年間貸出冊数 51点			
	活動指標						
	実績(見込)						

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査

実施区分

継続

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[2] 教育水準の向上
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育水準の向上	取組方針	[2-4] 進学を推進するための支援に取り組みます。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学習の意欲が高い児童生徒の割合(小5、中2)	小5 41.0% 中2 53.0%		小5 51.0% 中2 55.0%	小5 56.0% 中2 58.0%	小5 60.0% 中2 60.0%	小5 60.0% 中2 60.0%
	b	標準学力調査(小5、中2)における平均正答率	小5 68.0% 中2 58.0%		小5 70.5% 中2 63.1%	小5 71.3% 中2 63.6%	小5 72.0% 中2 64.0%	小5 72.0% 中2 64.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	みらい育成修学資金事業			担当課	教育総務課		実施方法	その他
	事業説明	本市のみらいを担う者の育成を図るため、修学に必要な資金を貸し付け又は給付する。			事業期間	令和 1	年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額		令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	99,750	123,407	132,254	165,313	165,313		165,313	
	財源内訳								
	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
事業内容	その他	34,468	37,444	11,940	15,586	15,586		15,586	
	一般財源	65,282	85,963	120,314	149,727	149,727		149,727	
	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画		令和9年度の計画	
		修学資金給付月額40千円 保育士等修学資金貸付 授業料相当 月額50千円以内 入学又は就職準備資金 400千円以内 看護師等修学資金貸付 授業料相当 保健師、助産師、看護師等の養成施設に通う学生 月額45千円以内 准看護師の養成施設に通う学生 月額34千円以内 生活費相当 月額55千円以内 入学資金400千円以内 育英資金貸付 月額64千円以内(大学、短大)/月額40千円以内(高専・専修)/月額18千円以内(高校) 入学資金400千円以内(高校除く)	修学資金給付月額40千円 保育士等修学資金貸付 授業料相当 月額50千円以内 入学又は就職準備資金 400千円以内 看護師等修学資金貸付 授業料相当 保健師、助産師、看護師等の養成施設に通う学生 月額45千円以内 准看護師の養成施設に通う学生 月額34千円以内 生活費相当 月額55千円以内 入学資金400千円以内 介護福祉士等修学資金貸付 授業料相当 月額50千円以内 生活費相当 月額55千円以内 入学資金400千円以内 育英資金貸付 月額64千円以内(大学、短大)/月額40千円以内(高専・専修)/月額18千円以内(高校) 入学資金400千円以内(高校除く)	修学資金給付月額40千円 保育士等修学資金貸付 授業料相当 月額50千円以内 入学又は就職準備資金 400千円以内 看護師等修学資金貸付 授業料相当 保健師、助産師、看護師等の養成施設に通う学生 月額45千円以内 准看護師の養成施設に通う学生 月額34千円以内 生活費相当 月額55千円以内 入学資金400千円以内 介護福祉士等修学資金貸付 授業料相当 月額50千円以内 生活費相当 月額55千円以内 入学資金400千円以内 育英資金貸付 月額64千円以内(大学、短大)/月額40千円以内(高専・専修)/月額18千円以内(高校) 入学資金400千円以内(高校除く)	修学資金給付月額40千円 保育士等修学資金貸付 授業料相当 月額50千円以内 入学又は就職準備資金 400千円以内 看護師等修学資金貸付 授業料相当 保健師、助産師、看護師等の養成施設に通う学生 月額45千円以内 准看護師の養成施設に通う学生 月額34千円以内 生活費相当 月額55千円以内 入学資金400千円以内 介護福祉士等修学資金貸付 授業料相当 月額50千円以内 生活費相当 月額55千円以内 入学資金400千円以内 育英資金貸付 月額64千円以内(大学、短大)/月額40千円以内(高専・専修)/月額18千円以内(高校) 入学資金400千円以内(高校除く)	修学資金給付月額40千円 保育士等修学資金貸付 授業料相当 月額50千円以内 入学又は就職準備資金 400千円以内 看護師等修学資金貸付 授業料相当 保健師、助産師、看護師等の養成施設に通う学生 月額45千円以内 准看護師の養成施設に通う学生 月額34千円以内 生活費相当 月額55千円以内 入学資金400千円以内 介護福祉士等修学資金貸付 授業料相当 月額50千円以内 生活費相当 月額55千円以内 入学資金400千円以内 育英資金貸付 月額64千円以内(大学、短大)/月額40千円以内(高専・専修)/月額18千円以内(高校) 入学資金400千円以内(高校除く)	修学資金給付月額40千円 保育士等修学資金貸付 授業料相当 月額50千円以内 入学又は就職準備資金 400千円以内 看護師等修学資金貸付 授業料相当 保健師、助産師、看護師等の養成施設に通う学生 月額45千円以内 准看護師の養成施設に通う学生 月額34千円以内 生活費相当 月額55千円以内 入学資金400千円以内 介護福祉士等修学資金貸付 授業料相当 月額50千円以内 生活費相当 月額55千円以内 入学資金400千円以内 育英資金貸付 月額64千円以内(大学、短大)/月額40千円以内(高専・専修)/月額18千円以内(高校) 入学資金400千円以内(高校除く)	修学資金給付月額40千円 保育士等修学資金貸付 授業料相当 月額50千円以内 入学又は就職準備資金 400千円以内 看護師等修学資金貸付 授業料相当 保健師、助産師、看護師等の養成施設に通う学生 月額45千円以内 准看護師の養成施設に通う学生 月額34千円以内 生活費相当 月額55千円以内 入学資金400千円以内 介護福祉士等修学資金貸付 授業料相当 月額50千円以内 生活費相当 月額55千円以内 入学資金400千円以内 育英資金貸付 月額64千円以内(大学、短大)/月額40千円以内(高専・専修)/月額18千円以内(高校) 入学資金400千円以内(高校除く)	修学資金給付月額40千円 保育士等修学資金貸付 授業料相当 月額50千円以内 入学又は就職準備資金 400千円以内 看護師等修学資金貸付 授業料相当 保健師、助産師、看護師等の養成施設に通う学生 月額45千円以内 准看護師の養成施設に通う学生 月額34千円以内 生活費相当 月額55千円以内 入学資金400千円以内 介護福祉士等修学資金貸付 授業料相当 月額50千円以内 生活費相当 月額55千円以内 入学資金400千円以内 育英資金貸付 月額64千円以内(大学、短大)/月額40千円以内(高専・専修)/月額18千円以内(高校) 入学資金400千円以内(高校除く)
		みらい育成修学資金制度の新規決定件数 3人 10人 35人 24人	みらい育成修学資金制度の新規決定件数 3人 5人 30人 5人 14人	みらい育成修学資金制度の新規決定件数 3人 16人 106人 11人 56人	みらい育成修学資金制度の新規決定件数 3人 11人 70人 7人 44人				
		3人 7人(入学資金の前払2人含む) 26人(入学資金の前払4人含む) 8人	3人 3人 26人 0人 10人	8人 11人 70人 7人 44人					
	活動指標	計画							
		実績(見込)							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[3] 教育環境の整備
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育環境の整備	取組方針	[3-1] 地域と連携した登下校時の安全確保や安全な通学手段の確保と、安全教育を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学校に行くのが楽しいと回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 95.0% 中2 79.0%		小5 95.2 中2 80.5	小5 95.5 中2 82.0	小5 95.7 中2 83.5	小5 96.0 中2 85.0%
	b	小中学校の施設・設備の整備について「満足」「やや満足」と回答する保護者の割合	59.0%		60.0%	61.0%	62.0%	63.0%
	c	学校給食における市産品の使用率	40.7%		43.0%	45.3%	47.6%	50.0%
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	スクールバス運行事業		担当課	学校教育課	実施方法	委託
	事業説明 歳出予算要求書(事業説明)と同じ	遠距離からの通学となる児童の通学手段を確保するため、スクールバスを運行する。		事業期間	令和	年度 ~	終了未定
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額
	事業費(千円)	8,963	9,208	18,165	19,703	19,703	19,703
	財源内訳				2,712		
	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)と同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画
		八沢小学校スクールバス運行業務委託 運行台数 1台 対象者 鹿島区の旧南柚木分校地域等の児童 対象人数 27人(見込み)	八沢地区スクールバス運行 八沢小学校への送迎(継続分) 運行台数 1台 対象者 鹿島区の旧南柚木分校地域等の児童 対象人数 18人(見込み) 鹿島小学校への送迎(八沢地区～八沢小学校経由～鹿島小学校) 運行台数 1台(1のバスを鹿島小学校までルート延長) 対象者 八沢地区から鹿島小学校へ区域外就学する新1年生 対象人数 7人(見込み) 鹿島小学校への送迎(行事・振替休日等の際の臨時運行)15日分/台	八沢小学校と鹿島小学校の統合に伴うスクールバス運行 八沢小学校通学区域から鹿島小学校への送迎 運行台数 2台(北屋形～鹿島小学校 永渡～鹿島小学校) 対象者 八沢小学校通学区域から鹿島小学校へ通学する児童 対象人数 44人(見込み)	八沢小学校と鹿島小学校の統合に伴うスクールバス運行 旧八沢小学校通学区域から鹿島小学校への送迎 運行台数 2台(北屋形～鹿島小学校 永渡～鹿島小学校) 対象者 旧八沢小学校通学区域から鹿島小学校へ通学する児童 対象人数 36人(見込み)	八沢小学校と鹿島小学校の統合に伴うスクールバス運行 旧八沢小学校通学区域から鹿島小学校への送迎 運行台数 2台(北屋形～鹿島小学校 永渡～鹿島小学校) 対象者 旧八沢小学校通学区域から鹿島小学校へ通学する児童 対象人数 36人(見込み)	八沢小学校と鹿島小学校の統合に伴うスクールバス運行 旧八沢小学校通学区域から鹿島小学校への送迎 運行台数 2台(北屋形～鹿島小学校 永渡～鹿島小学校) 対象者 旧八沢小学校通学区域から鹿島小学校へ通学する児童 対象人数 36人(見込み)
	計画	運行台数 1台 運行日数 207日 対象人数 27人	八沢小学校への送迎(継続分) 運行台数 1台 運行日数 207日 対象人数 18人 鹿島小学校への送迎 運行台数 1台 運行日数 207日 対象人数 7人	運行台数 2台(北屋形～鹿島小学校 永渡～鹿島小学校) 運行日数 205日 対象人数 44人	運行台数 2台(北屋形～鹿島小学校 永渡～鹿島小学校) 運行日数 202日 対象人数 36人	運行台数 2台(北屋形～鹿島小学校 永渡～鹿島小学校) 運行日数 202日 対象人数 36人	運行台数 2台(北屋形～鹿島小学校 永渡～鹿島小学校) 運行日数 202日 対象人数 36人
	活動指標	運行台数 1台 運行日数 207日 利用人数 19人	八沢小学校への送迎(継続分) 運行台数 1台 運行日数 209日 利用人数 15人 鹿島小学校への送迎 運行台数 1台 運行日数 209日 利用人数 3人	北屋形～鹿島小学校 運行台数 1台 運行日数 202日 利用人数 23人 永渡～鹿島小学校 運行台数 1台 運行日数 202日 利用人数 17人			
	実績(見込)						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[3] 教育環境の整備
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育環境の整備	取組方針	[3-1] 地域と連携した登下校時の安全確保や安全な通学手段の確保と、安全教育を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学校に行くのが楽しいと回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 95.0% 中2 79.0%		小5 95.2 中2 80.5	小5 95.5 中2 82.0	小5 95.7 中2 83.5	小5 96.0 中2 85.0%
	b	小中学校の施設・設備の整備について「満足」「やや満足」と回答する保護者の割合	59.0%		60.0%	61.0%	62.0%	63.0%
	c	学校給食における市産品の利用率	40.7%		43.0%	45.3%	47.6%	50.0%
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名		臨時スクールバス等運行事業			担当課	学校教育課	実施方法	委託
	事業説明 歳出予算要求書 〔事業説明〕と同じ		東日本大震災及び原子力災害による避難等によって、遠方からの通学を余儀なくされている児童生徒の通学手段を確保するため、送迎用臨時スクールバスを運行する。						
決算・予算	区 分		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)		67,402	65,516	72,653	93,697	93,697	93,697	
	財源内訳	国庫支出金	67,402	65,516	72,653	93,697	93,697	93,697	
		県支出金							
		地方債							
		その他							
一般財源		0	0	0	0	0	0		
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)に 同じ 右上「実施区 分」が[拡充]の場 合、令和6年度と 比較し拡充した内 容を記載		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
			臨時スクールバス等運行 バス 1ルート タクシー 3ルート	臨時スクールバス等運行業務委託 運行内容 小高小学校及び小高中学校への 送迎等 運行台数 バス 1台(小高区外から通学する 児童生徒用) タクシー 4台(小高区内から通学 する児童生徒用)	臨時スクールバス等運行業務委託 運行内容 小高小学校及び小高中学校への 送迎等 運行台数 バス 1台(小高区外から通学する 児童生徒用) タクシー 4台(小高区内から通学 する児童生徒用)	臨時スクールバス等運行業務委託 運行内容 小高小学校及び小高中学校への 送迎等 運行台数 バス 1台(小高区外から通学する 児童生徒用) タクシー 4台(小高区内から通学 する児童生徒用)	臨時スクールバス等運行業務委託 運行内容 小高小学校及び小高中学校への 送迎等 運行台数 バス 1台(小高区外から通学する 児童生徒用) タクシー 4台(小高区内から通学 する児童生徒用)	臨時スクールバス等運行業務委託 運行内容 小高小学校及び小高中学校への 送迎等 運行台数 バス 1台(小高区外から通学する 児童生徒用) タクシー 4台(小高区内から通学 する児童生徒用)	
	計画	バス 1ルート タクシー 3ルート	バス 1ルート タクシー 4ルート	バス 1ルート タクシー 4ルート	バス 1ルート タクシー 4ルート	バス 1ルート タクシー 4ルート	バス 1ルート タクシー 4ルート		
		活動指標	バス 1ルート タクシー 3ルート	バス 1ルート タクシー 4ルート	バス 1ルート タクシー 4ルート				
	実績 (見込)								

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[3] 教育環境の整備
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育環境の整備	取組方針	[3-1] 地域と連携した登下校時の安全確保や安全な通学手段の確保と、安全教育を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学校に行くのが楽しいと回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 95.0% 中2 79.0%		小5 95.2 中2 80.5	小5 95.5 中2 82.0	小5 95.7 中2 83.5	小5 96.0 中2 85.0%
	b	小中学校の施設・設備の整備について「満足」「やや満足」と回答する保護者の割合	59.0%		60.0%	61.0%	62.0%	63.0%
	c	学校給食における市産品の使用率	40.7%		43.0%	45.3%	47.6%	50.0%
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	遠距離通学費補助金(小学生)			担当課	学校教育課	実施方法	補助金
	事業説明 歳出予算要求書 (事業説明)と同じ	保護者の負担軽減を図るため、遠距離通学児童の保護者に対し、補助金を交付する。			事業期間	平成 27 年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	1,247	1,204	2,135	2,398	2,398	2,398	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)に同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	令和4年度実績 対象者 小学1年生から6年生までの通学距離が片道4km以上の児童 見込人数 85人	令和5年度実績 対象者 小学1年生から6年生の通学距離が片道4km以上の児童等 補助額 (通学区分)一般乗合旅客自動車を利用している場合 月額800円 見込人数 80人	令和6年度実績(見込) 対象者 小学1年生から6年生までの通学距離が片道4km以上の児童 特別支援学級に在籍する児童・肢体不自由等の理由により徒歩、自転車による通学が困難と認められる児童 補助額 (通学区分)一般乗合旅客自動車を利用している場合 定期乗車券又は通学のための利用券購入額 (通学区分)その他の場合 月額800円(年額8,000円まで) 見込人数 185人	令和7年度の計画 対象者 小学1年生から6年生までの通学距離が片道4km以上の児童 特別支援学級に在籍する児童・肢体不自由等の理由により徒歩、自転車による通学が困難と認められる児童 補助額 (通学区分)一般乗合旅客自動車を利用している場合 定期乗車券又は通学のための利用券購入額 (通学区分)その他の場合 月額800円(年額8,000円まで) 見込人数 201人	令和8年度の計画 対象者 小学1年生から6年生までの通学距離が片道4km以上の児童 特別支援学級に在籍する児童・肢体不自由等の理由により徒歩、自転車による通学が困難と認められる児童 補助額 (通学区分)一般乗合旅客自動車を利用している場合 定期乗車券又は通学のための利用券購入額 (通学区分)その他の場合 月額800円(年額8,000円まで) 見込人数 201人	令和9年度の計画 対象者 小学1年生から6年生までの通学距離が片道4km以上の児童 特別支援学級に在籍する児童・肢体不自由等の理由により徒歩、自転車による通学が困難と認められる児童 補助額 (通学区分)一般乗合旅客自動車を利用している場合 定期乗車券又は通学のための利用券購入額 (通学区分)その他の場合 月額800円(年額8,000円まで) 見込人数 201人	
	計画	交付人数 85人	交付人数 80人	交付人数 185人	交付人数 201人	交付人数 201人	交付人数 201人	
	活動指標							
	実績(見込)	交付人数 73人	交付人数 71人	交付人数 141人				

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[3] 教育環境の整備
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育環境の整備	取組方針	[3-1] 地域と連携した登下校時の安全確保や安全な通学手段の確保と、安全教育を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学校に行くのが楽しいと回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 95.0% 中2 79.0%		小5 95.2 中2 80.5	小5 95.5 中2 82.0	小5 95.7 中2 83.5	小5 96.0 中2 85.0%
	b	小中学校の施設・設備の整備について「満足」「やや満足」と回答する保護者の割合	59.0%		60.0%	61.0%	62.0%	63.0%
	c	学校給食における市産品の使用率	40.7%		43.0%	45.3%	47.6%	50.0%
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	遠距離通学費補助金(中学生)			担当課	学校教育課		実施方法	補助金
	事業説明	保護者の負担軽減を図るため、遠距離通学生徒の保護者に対し、補助金を交付する。			事業期間	令和 6	年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額		令和9年度の見込額	
	事業費(千円)			792	1,196	1,196		1,196	
	財源内訳								
	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画		令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ			対象者 1年生から3年生までの通学距離が片道6km以上の生徒。 特別支援学級に在籍する生徒・肢体不自由等の理由により徒歩、自転車による通学が困難と認められる生徒。 補助額 (通学区分)一般乗合旅客自動車を利用している場合 定期乗車券又は通学のための利用券購入額 (通学区分)その他の場合 月額8,000円(年額8,000円まで) 見込人数 50人	対象者 1年生から3年生までの通学距離が片道6km以上の生徒。 特別支援学級に在籍する生徒・肢体不自由等の理由により徒歩、自転車による通学が困難と認められる生徒。 補助額 (通学区分)一般乗合旅客自動車を利用している場合 定期乗車券又は通学のための利用券購入額 (通学区分)その他の場合 月額8,000円(年額8,000円まで) 見込人数 50人	対象者 1年生から3年生までの通学距離が片道6km以上の生徒。 特別支援学級に在籍する生徒・肢体不自由等の理由により徒歩、自転車による通学が困難と認められる生徒。 補助額 (通学区分)一般乗合旅客自動車を利用している場合 定期乗車券又は通学のための利用券購入額 (通学区分)その他の場合 月額8,000円(年額8,000円まで) 見込人数 50人		対象者 1年生から3年生までの通学距離が片道6km以上の生徒。 特別支援学級に在籍する生徒・肢体不自由等の理由により徒歩、自転車による通学が困難と認められる生徒。 補助額 (通学区分)一般乗合旅客自動車を利用している場合 定期乗車券又は通学のための利用券購入額 (通学区分)その他の場合 月額8,000円(年額8,000円まで) 見込人数 50人	
	右:「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載			交付人数 50人	交付人数 50人	交付人数 50人		交付人数 50人	
	計画								
	活動指標			交付人数 14人					
	実績(見込)								

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[3] 教育環境の整備
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育環境の整備	取組方針	[3-1] 地域と連携した登下校時の安全確保や安全な通学手段の確保と、安全教育を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学校に行くのが楽しいと回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 95.0% 中2 79.0%		小5 95.2 中2 80.5	小5 95.5 中2 82.0	小5 95.7 中2 83.5	小5 96.0 中2 85.0%
	b	小中学校の施設・設備の整備について「満足」「やや満足」と回答する保護者の割合	59.0%		60.0%	61.0%	62.0%	63.0%
	c	学校給食における市産品の使用率	40.7%		43.0%	45.3%	47.6%	50.0%
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	防災安全教育推進事業			担当課	学校教育課	実施方法	その他
	事業説明	日常の学校生活等での安全に関する指導など、地域の関係団体の協力を得ながら学校の教育活動全体を通じて、安全教育の推進を図る。			事業期間	令和 元 年度 ~	終了未定	
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	0	0	0	0	0	0	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	交通安全教室の実施 ・正しい道路の歩き方や自転車の乗り方(標識や表示の理解)の指導。 ・危険予測や回避の方法の指導。 ○避難訓練の実施 ○防災担当者を中心とした校内研修の実施 ○通学路安全点検の実施	交通安全教室の実施 ・正しい道路の歩き方や自転車の乗り方(標識や表示の理解)の指導。 ・危険予測や回避の方法の指導。 ○避難訓練の実施 ○防災担当者を中心とした校内研修の実施 ○通学路安全点検の実施	交通安全教室の実施 ・正しい道路の歩き方や自転車の乗り方(標識や表示の理解)の指導。 ・危険予測や回避の方法の指導。 ○避難訓練の実施 ○防災担当者を中心とした校内研修の実施 ○通学路安全点検の実施	交通安全教室の実施 ・正しい道路の歩き方や自転車の乗り方(標識や表示の理解)の指導。 ・危険予測や回避の方法の指導。 ○避難訓練の実施 ○防災担当者を中心とした校内研修の実施 ○通学路安全点検の実施	交通安全教室の実施 ・正しい道路の歩き方や自転車の乗り方(標識や表示の理解)の指導。 ・危険予測や回避の方法の指導。 ○避難訓練の実施 ○防災担当者を中心とした校内研修の実施 ○通学路安全点検の実施	交通安全教室の実施 ・正しい道路の歩き方や自転車の乗り方(標識や表示の理解)の指導。 ・危険予測や回避の方法の指導。 ○避難訓練の実施 ○防災担当者を中心とした校内研修の実施 ○通学路安全点検の実施	
	計画	避難訓練及び交通安全教室の実施 各校2回	避難訓練及び交通安全教室の実施 各校2回	避難訓練及び交通安全教室の実施 各校2回	避難訓練及び交通安全教室の実施 各校2回	避難訓練及び交通安全教室の実施 各校2回	避難訓練及び交通安全教室の実施 各校2回	
	活動指標	避難訓練及び交通安全教室の実施 各校2回	避難訓練及び交通安全教室の実施 各校2回	避難訓練及び交通安全教室の実施 各校3回				
	実績(見込)							

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査

実施区分

継続

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[3] 教育環境の整備
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育環境の整備	取組方針	[3-2] 学校施設の安全で快適な環境整備・改善に取り組みます。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学校に行くのが楽しいと回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 95.0% 中2 79.0%		小5 95.2 中2 80.5	小5 95.5 中2 82.0	小5 95.7 中2 83.5	小5 96.0 中2 85.0%
	b	小中学校の施設・設備の整備について「満足」「やや満足」と回答する保護者の割合	59.0%		61.0%	62.0%	63.0%	64.0%
	c	学校給食における市産品の利用率	40.7%		43.0%	45.3%	47.6%	50.0%
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	小学校施設営繕事業			担当課	教育総務課	実施方法	直営	
	事業説明	小学校の教育環境の改善と安全性を確保するため、教育施設の維持修繕を行う。							
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額		
	事業費(千円)	34,194	39,176	15,402	23,969	60,000	5,000		
	財源内訳								
	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債		5,800						
事業内容	その他		33,376	15,402	23,969				
	一般財源	34,194	0	0	0	60,000	5,000		
	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画		
		上真野小:放送設備更新業務委託 小学校遊具更新事業 原三小:屋内運動場照明改修工事 原二小:給食調理室空調設置工事 小高小:グラウンドフェンス改修工事 小高小:給食調理室空調設置工事 上真野小:グラウンドフェンス設置工事	小高小:防災監視盤受信機更新業務委託 原二小:放送設備更新業務委託 大妻小:排水路整備工事 鹿島小:校舎屋上防水改修工事 石二小:電話設備等更新業務委託 原一小:グラウンド排水改良工事 鹿島小:遊具更新工事 小高小:荷物専用昇降機改修業務委託	鹿島小:地上式浄化槽撤去工事 鹿島小:太田小:電話設備更新業務委託 石二小:通級教室床改修業務委託 原一小:エレベーター修繕業務委託 原三小:プールろ過機自動化改修業務委託	石一小:屋内運動場屋根防水改修工事 小高小:体育館等改修工事	石二小:浄化槽更新工事 原二小:電気設備改修工事 原三小:電気設備改修工事 高平小:給排水設備改修工事 その他、各種点検結果を受けた不具合箇所の点検等	大妻小:排水設備改修工事 鹿島小:エレベーター改修工事 原一小:給食調理室改修工事 原三小:給食調理室改修工事 その他、各種点検結果を受けた不具合箇所の点検等		
		右↑「実施区分」が「拡充」の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載							
		計画	上真野小:放送設備更新業務委託 小学校遊具更新事業 原三小:屋内運動場照明改修工事 原二小:給食調理室空調設置工事 小高小:グラウンドフェンス改修工事 小高小:給食調理室空調設置工事 上真野小:グラウンドフェンス設置工事	小高小:防災監視盤受信機更新業務委託 原二小:放送設備更新業務委託 大妻小:排水路整備工事 鹿島小:校舎屋上防水改修工事 石二小:電話設備等更新業務委託 原一小:グラウンド排水改良工事 鹿島小:遊具更新工事 小高小:荷物専用昇降機改修業務委託	鹿島小:地上式浄化槽撤去工事 鹿島小:太田小:電話設備更新業務委託 石二小:通級教室床改修業務委託 原一小:エレベーター修繕業務委託 原三小:プールろ過機自動化改修業務委託	石一小:屋内運動場屋根防水改修工事 小高小:体育館等改修工事	石二小:浄化槽更新工事 原二小:電気設備改修工事 原三小:電気設備改修工事 高平小:給排水設備改修工事 その他、各種点検結果を受けた不具合箇所の点検等	大妻小:排水設備改修工事 鹿島小:エレベーター改修工事 原一小:給食調理室改修工事 原三小:給食調理室改修工事 その他、各種点検結果を受けた不具合箇所の点検等	
			活動指標	全て完了		全て完了			
				実績(見込)					

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[3] 教育環境の整備
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育環境の整備	取組方針	[3-2] 学校施設の安全で快適な環境整備・改善に取り組みます。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学校に行くのが楽しいと回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 95.0% 中2 79.0%		小5 95.2 中2 80.5	小5 95.5 中2 82.0	小5 95.7 中2 83.5	小5 96.0 中2 85.0%
	b	小中学校の施設・設備の整備について「満足」「やや満足」と回答する保護者の割合	59.0%		61.0%	62.0%	63.0%	64.0%
	c	学校給食における市産品の利用率	40.7%		43.0%	45.3%	47.6%	50.0%
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	中学校屋内運動場空調設備整備事業			担当課	教育総務課	実施方法	直営
	事業説明	子どもたちの学習・生活の場であるとともに、災害時には避難所として活用される学校体育館については、近年の地球温暖化による夏季の酷暑により、空調設備がない学校体育館は高温になりやすく熱中症のリスクが懸念される。 また、大規模災害時には避難生活が長期化する傾向にあることから、避難所として活用される学校体育館の機能を強化し、耐災害性の向上を図るため、学校体育館への空調設備の整備を行う。						
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)				16,757			
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金						
		地方債						
		その他				16,757		
一般財源	0	0	0	0	0	0		
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
					原二中屋内運動場空調設置実施設計業務委託 小高中屋内運動場空調設置実施設計業務委託			
	活動指標	計画				原二中屋内運動場空調設置実施設計業務委託 小高中屋内運動場空調設置実施設計業務委託		
		実績(見込)						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[3] 教育環境の整備
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育環境の整備	取組方針	[3-3] 学校・地域・保護者が一体となった学校づくりを推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学校に行くのが楽しいと回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 95.0% 中2 79.0%		小5 95.2 中2 80.5	小5 95.5 中2 82.0	小5 95.7 中2 83.5	小5 96.0 中2 85.0%
	b	小中学校の施設・設備の整備について「満足」「やや満足」と回答する保護者の割合	59.0%		60.0%	61.0%	62.0%	63.0%
	c	学校給食における市産品の使用率	40.7%		43.0%	45.3%	47.6%	50.0%
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	開かれた学校づくり事業			担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明 歳出予算要求書 〔事業説明〕に同じ	保護者や地域住民の意向を反映するとともに、ふくしま教育週間を活用するなどして開かれた学校づくりを進めるため、各小中学校に学校評議員を配置する。						
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	435	425	405	425	425	425	
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源	435	425	405	425	425	425
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書〔事業概要〕に 同じ 右上「実施区分」が〔拡充〕の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		学校評議員会の開催 (各学校年3回)	学校評議員会の開催 (各学校年3回程度)	学校評議員会の開催 (各学校年3回程度)	学校評議員会の開催 (各学校年3回程度)	学校評議員会の開催 (各学校年3回程度)	学校評議員会の開催 (各学校年3回程度)	
	計画	学校評議員会の開催 各学校年3回程度	学校評議員会の開催 各学校年3回程度	学校評議員会の開催 各学校年3回程度	学校評議員会の開催 各学校年3回程度	学校評議員会の開催 各学校年3回程度	学校評議員会の開催 各学校年3回程度	
		各学校年3回程度	各学校年3回程度	各学校年3回程度				
	活動指標							
		実績 (見込)						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[3] 教育環境の整備
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育環境の整備	取組方針	[3-3] 学校・地域・保護者が一体となった学校づくりを推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学校に行くのが楽しいと回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 95.0% 中2 79.0%		小5 95.2 中2 80.5	小5 95.5 中2 82.0	小5 95.7 中2 83.5	小5 96.0 中2 85.0%
	b	小中学校の施設・設備の整備について「満足」「やや満足」と回答する保護者の割合	59.0%		60.0%	61.0%	62.0%	63.0%
	c	学校給食における市産品の使用率	40.7%		43.0%	45.3%	47.6%	50.0%
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	地域学校協働活動事業〔再掲〕			担当課	生涯学習課		実施方法	補助金
	事業説明	地域における教育力の低下や家庭の孤立、学校を取り巻く問題の複雑化等の課題を解決するため、地域と学校がパートナーとして「連携・協働」し、地域ぐるみで子どもを育み、地域社会の活性化を図るため、勉強や文化活動、地域住民との交流活動等のプログラムを実施する。			事業期間	令和 4	年度 ~	終了未定	
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額		
	事業費(千円)	1,439	1,828	3,279	6,920	6,920	6,920		
	財源内訳								
	国庫支出金								
	県支出金	1,234	1,684	3,058	6,300	6,300	6,300		
	地方債								
事業内容	その他	10	37	56					
	一般財源	195	107	165	620	620	620		
	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画		
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	・対 象:各小学校の児童(小高区・小高小、鹿島区・上真野小、原町区・高平小、) ・実施場所:各小学校、生涯学習センターほか ・実施事業:放課後子ども教室、学習支援ほか	・対 象:各小学校の児童(小高区・小高小、鹿島区・上真野小、原町区・高平小、大槻小、太田小、石神一小) ・実施場所:各小学校、生涯学習センターほか ・実施事業:放課後子ども教室、学習支援ほか	・対 象:各小学校の児童(小高区・小高小、鹿島区・上真野小、原町区・高平小、大槻小、太田小、石神一小、原町一小、原町二小、原町三小) ・実施場所:各小学校、生涯学習センターほか ・実施事業:放課後子ども教室、学習支援ほか	・対 象:各小学校の児童(市内全小学校) ・実施場所:各小学校、生涯学習センターほか ・実施事業:放課後子ども教室、学習支援ほか	・対 象:各小学校の児童(市内全小学校) ・実施場所:各小学校、生涯学習センターほか ・実施事業:放課後子ども教室、学習支援ほか	・対 象:各小学校の児童(市内全小学校) ・実施場所:各小学校、生涯学習センターほか ・実施事業:放課後子ども教室、学習支援ほか		
	右上的実施区分が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載								
	計画	教室・事業等の実施 15回 協働本部会議等の開催 10回	教室・事業等の実施 20回 協働本部会議等の開催 15回	教室・事業等の実施 40回 協働本部会議等の開催 23回	教室・事業等の実施 70回 協働本部会議等の開催 30回	教室・事業等の実施 70回 協働本部会議等の開催 30回	教室・事業等の実施 70回 協働本部会議等の開催 30回		
活動指標	実績(見込)	教室・事業等の実施 42回 協働本部会議等の開催 11回	教室・事業等の実施 63回 協働本部会議等の開催 18回	教室・事業等の実施 68回 協働本部会議等の開催 25回					

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[3] 教育環境の整備
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育環境の整備	取組方針	[3-4] 安全・安心な学校給食の安定的な提供体制を整備します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学校に行くのが楽しいと回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 95.0% 中2 79.0%		小5 95.2 中2 80.5	小5 95.5 中2 82.0	小5 95.7 中2 83.5	小5 96.0 中2 85.0%
	b	小中学校の施設・設備の整備について「満足」「やや満足」と回答する保護者の割合	59.0%		60.0%	61.0%	62.0%	63.0%
	c	学校給食における市産品の使用率	40.7%		43.0%	45.3%	47.6%	50.0%
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名		学校給食検査体制整備事業				担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明		学校給食のより一層の安全安心を確保するため、使用する給食食材を対象に事前検査及び提供した給食の事後検査（丸ごと検査）を実施する。							
	歳出予算要求書 〔事業説明〕と同じ									
決算・予算	区 分		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額		
	事業費(千円)		15,180	13,372	22,008	20,350	20,350	20,350		
	財源内訳	国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他	374	380	366					
		一般財源	14,806	12,992	21,642	20,350	20,350	20,350		
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書〔事業概要〕に同じ 右上「実施区分」が〔拡充〕の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画		
			○給食食材検査員(事前検査)の配置6人 ○事後検査(丸ごと検査)実施回数 205回	○給食食材検査員(事前検査)の配置5人 ○事後検査(丸ごと検査)実施回数 192回	○給食食材検査員(事前検査)の配置5人 ○事後検査(丸ごと検査)実施回数 192回	○給食食材検査員(事前検査)の配置5人 ○事後検査(丸ごと検査)実施回数 192回	○給食食材検査員(事前検査)の配置5人 ○事後検査(丸ごと検査)実施回数 192回	○給食食材検査員(事前検査)の配置5人 ○事後検査(丸ごと検査)実施回数 192回		
	計画	検査員の配置 6人 事後検査(丸ごと検査)実施回数 192回	検査員の配置 5人 事後検査(丸ごと検査)実施回数 192回	検査員の配置 5人 事後検査(丸ごと検査)実施回数 192回	検査員の配置 5人 事後検査(丸ごと検査)実施回数 192回	検査員の配置 5人 事後検査(丸ごと検査)実施回数 192回	検査員の配置 5人 事後検査(丸ごと検査)実施回数 192回			
	活動指標		205回	205回	205回					
		実績(見込)								

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査

実施区分

継続

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[3] 教育環境の整備
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育環境の整備	取組方針	[3-4] 安全・安心な学校給食の安定的な提供体制を整備します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学校に行くのが楽しいと回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 95.0% 中2 79.0%		小5 95.2 中2 80.5	小5 95.5 中2 82.0	小5 95.7 中2 83.5	小5 96.0 中2 85.0%
	b	小中学校の施設・設備の整備について「満足」「やや満足」と回答する保護者の割合	59.0%		60.0%	61.0%	62.0%	63.0%
	c	学校給食における市産品の使用率	40.7%		43.0%	45.3%	47.6%	50.0%
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	学校給食費無償化事業補助金			担当課	学校教育課	実施方法	補助金
	事業説明	市立小中学校に在籍する児童生徒の保護者に対し、給食費にかかる保護者の負担を軽減するため、学校給食費相当額の補助金を交付する。						
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	177,677	181,653	182,477	193,865	193,865	193,865	
	財源内訳	国庫支出金	163,671	115,163				
	県支出金							
	地方債							
	その他	14,006	66,490	182,477	193,865	193,865	193,865	
	一般財源	0	0	0	0	0	0	
事業内容	事業の内容		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画
			○補助対象 小中学校児童生徒の保護者 ○事業費 177,676千円 ○補助率 10/10	○補助対象 小中学校児童生徒の保護者 ○事業費 190,561千円 ○補助率 10/10	○補助対象 小中学校児童生徒の保護者 ○事業費 186,279千円 ○補助率 10/10	○補助対象 小中学校児童生徒の保護者 ○事業費 193,865千円 ○補助率 10/10	○補助対象 小中学校児童生徒の保護者 ○事業費 193,865千円 ○補助率 10/10	○補助対象 小中学校児童生徒の保護者 ○事業費 193,865千円 ○補助率 10/10
	活動指標	計画	補助金交付件数(対象者数) 2,982人	補助金交付件数(対象者数) 2,897人	補助金交付件数(対象者数) 2,749人	補助金交付件数(対象者数) 2,846人	補助金交付件数(対象者数) 2,846人	補助金交付件数(対象者数) 2,846人
			2,824人	2,822人	2,843人			
		実績(見込)						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	【3】教育環境の整備
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育環境の整備	取組方針	【3-4】安全・安心な学校給食の安定的な提供体制を整備します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学校に行くのが楽しいと回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 95.0% 中2 79.0%		小5 95.2 中2 80.5	小5 95.5 中2 82.0	小5 95.7 中2 83.5	小5 96.0 中2 85.0%
	b	小中学校の施設・設備の整備について「満足」「やや満足」と回答する保護者の割合	59.0%		60.0%	61.0%	62.0%	63.0%
	c	学校給食における市産品の使用率	40.7%		43.0%	45.3%	47.6%	50.0%
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	魅力ある学校給食の提供			担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明 歳出予算要求書(事業説明)に同じ	バランスの取れた食事を提供することにより正しい食習慣の形成を図るとともに、教師と食事を共にすることにより、好ましい人間関係の育成に資する。			事業期間	平成 27 年度 ~ 終了未定		
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	355,515	379,501	407,034	434,418	434,418	434,418	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)に同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		○学校給食の提供 小学校180回程度 中学校170回程度	○学校給食の提供 小学校180回程度 中学校170回程度	○学校給食の提供 小学校180回程度 中学校170回程度	○学校給食の提供 小学校180回程度 中学校170回程度	○学校給食の提供 小学校180回程度 中学校170回程度	○学校給食の提供 小学校180回程度 中学校170回程度	
		○地産地消の推進	○地産地消の推進	○地産地消の推進	○地産地消の推進	○地産地消の推進	○地産地消の推進	
	計画	学校給食の提供	学校給食の提供	学校給食の提供	学校給食の提供	学校給食の提供	学校給食の提供	
	活動指標	小学校180回程度 中学校170回程度	小学校182回程度 中学校174回程度	小学校178回程度 中学校173回程度				
	実績(見込)							

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査

実施区分

継続

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[3] 教育環境の整備
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	教育環境の整備	取組方針	[3-4] 安全・安心な学校給食の安定的な提供体制を整備します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	学校に行くのが楽しいと回答する児童生徒の割合(小5、中2)	小5 95.0% 中2 79.0%		小5 95.2 中2 80.5	小5 95.5 中2 82.0	小5 95.7 中2 83.5	小5 96.0 中2 85.0%
	b	小中学校の施設・設備の整備について「満足」「やや満足」と回答する保護者の割合	59.0%		60.0%	61.0%	62.0%	63.0%
	c	学校給食における市産品の使用率	40.7%		43.0%	45.3%	47.6%	50.0%
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名		学校給食食物アレルギー対応補助金		担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明		子育て世代の経済的負担を軽減し、児童生徒の心身の健やかな成長を推進するとともに教育環境の充実に資するため、市立小中学校に在籍し、食物アレルギーにより学校給食の提供を受けることができず、弁当や代替のおかず等を持参するなど、各家庭により食物アレルギーに対応している児童生徒の保護者に対し、補助金を交付する。					
決算・予算	区 分		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額
	事業費(千円)				263	647	647	647
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源	0	0	263	647	647	647
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)に同じ 右上「実施区分」[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画
					対象者 食物アレルギーにより給食の全部又は一部を喫食できない児童生徒の保護者 対象経費 学校給食費相当額 補助率 1.0/1.0(給食を全部喫食できない児童生徒) 1/2(給食の一部を喫食できない児童生徒) 対象人数 延べ1人 延べ31人	対象者 食物アレルギーにより給食の全部又は一部を喫食できない児童生徒の保護者 対象経費 学校給食費相当額 補助率 1.0/1.0(給食を全部喫食できない児童生徒) 1/2(給食の一部を喫食できない児童生徒) 対象人数 3人 36人	対象者 食物アレルギーにより給食の全部又は一部を喫食できない児童生徒の保護者 対象経費 学校給食費相当額 補助率 1.0/1.0(給食を全部喫食できない児童生徒) 1/2(給食の一部を喫食できない児童生徒) 対象人数 3人 36人	対象者 食物アレルギーにより給食の全部又は一部を喫食できない児童生徒の保護者 対象経費 学校給食費相当額 補助率 1.0/1.0(給食を全部喫食できない児童生徒) 1/2(給食の一部を喫食できない児童生徒) 対象人数 3人 36人
					補助対象件数 1人 31人	補助対象件数 3人 36人	補助対象件数 3人 36人	補助対象件数 3人 36人
					補助対象件数 2人 34人			
	活動指標	実績(見込)						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[4] 児童・生徒の状況に応じた支援の充実
------	---------	------	---------	----	-----------------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	児童・生徒の状況に応じた支援の充実	取組方針	[4-1] 不登校・いじめ未然防止へ積極的に対応します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	不登校児童・生徒の割合	小 0.68% 中 3.49%		小 0.67% 中 3.19%	小 0.66% 中 2.89%	小 0.65% 中 2.59%	小 0.65% 中 2.30%
	b	学級生活に満足している児童生徒の割合	小5 68.1% 中2 55.2%		小5 71.0 中2 57.7	小5 73.9 中2 60.2	小5 76.8 中2 62.7	小5 80.0% 中2 65.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	いじめ問題対策事業		担当課	学校教育課	実施方法	直営	
	事業期間			平成 27	年度 ~	終了未定		
	事業説明 歳出予算要求書 (事業説明)と同じ	次世代を担う子どもたちが健やかに成長することができる環境を構築するため、保護者や関係機関等と連携し、いじめの未然防止と早期解決に向けて取り組む。						
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	3,294	3,260	3,428	3,498	3,498	3,498	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債 その他							
一般財源	3,294	3,260	3,428	3,498	3,498	3,498		
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)に 同じ 右上「実施区 分」が(拡充)の場 合、令和6年度と 比較し拡充した内 容を記載	令和4年度実績		令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画
		市いじめ問題対策連絡協議会の開催 2回 学校いじめ問題対策連絡協議会の開催(各学校3回程度) hyper - QU検査の実施(年2回) 全学年		市いじめ問題対策連絡協議会の開催 2回 学校いじめ問題対策連絡協議会の開催(各学校3回程度) hyper - QU検査の実施(年2回) 全学年	市いじめ問題対策連絡協議会の開催 2回 学校いじめ問題対策連絡協議会の開催(各学校3回程度) hyper - QU検査の実施(年2回) 全学年	市いじめ問題対策連絡協議会の開催 2回 学校いじめ問題対策連絡協議会の開催(各学校3回程度) hyper - QU検査の実施(年2回) 全学年	市いじめ問題対策連絡協議会の開催 2回 学校いじめ問題対策連絡協議会の開催(各学校3回程度) hyper - QU検査の実施(年2回) 全学年	市いじめ問題対策連絡協議会の開催 2回 学校いじめ問題対策連絡協議会の開催(各学校3回程度) hyper - QU検査の実施(年2回) 全学年
	計画	市いじめ問題対策連絡協議会の開催 2回 学校いじめ問題対策連絡協議会の開催 3回 hyper - QU検査の実施 2回		市いじめ問題対策連絡協議会の開催 2回 学校いじめ問題対策連絡協議会の開催 3回 hyper - QU検査の実施 2回	市いじめ問題対策連絡協議会の開催 2回 学校いじめ問題対策連絡協議会の開催 3回 hyper - QU検査の実施 2回	市いじめ問題対策連絡協議会の開催 2回 学校いじめ問題対策連絡協議会の開催 3回 hyper - QU検査の実施 2回	市いじめ問題対策連絡協議会の開催 2回 学校いじめ問題対策連絡協議会の開催 3回 hyper - QU検査の実施 2回	市いじめ問題対策連絡協議会の開催 2回 学校いじめ問題対策連絡協議会の開催 3回 hyper - QU検査の実施 2回
		2回 3回 2回		2回 3回程度 2回	2回 3回程度 3回			
	活動指標							
	実績(見込)							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[4] 児童・生徒の状況に応じた支援の充実
------	---------	------	---------	----	-----------------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	児童・生徒の状況に応じた支援の充実	取組方針	[4-1] 不登校・いじめ未然防止へ積極的に対応します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	不登校児童・生徒の割合	小 0.68% 中 3.49%		小 0.67% 中 3.19%	小 0.66% 中 2.89%	小 0.65% 中 2.59%	小 0.65% 中 2.30%
	b	学級生活に満足している児童生徒の割合	小5 68.1% 中2 55.2%		小5 71.0 中2 57.7	小5 73.9 中2 60.2	小5 76.8 中2 62.7	小5 80.0% 中2 65.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名		学校不適応対策事業		担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明 歳出予算要求書 (事業説明)に同じ		不登校状態にある児童生徒に生活及び学習指導等を行い、生活リズムの改善と自立心・社会性を養い、学校生活に復帰できるように支援する。					
決算・予算	区 分		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額
	事業費(千円)		564	582	628	583	583	583
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金						
		地方債						
		その他						
一般財源		564	582	628	583	583	583	
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)に 同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画
			適応指導教室の運営 小高区:紅梅教室 鹿島区:さくら教室 原町区:やすらぎ広場 臨床心理士による児童生徒、教員及び保護者への面接指導 教育指導員の配置 3人	適応指導教室の運営 小高区:紅梅教室 鹿島区:さくら教室 原町区:やすらぎ広場 臨床心理士による児童生徒、教員及び保護者への面接指導 教育指導員の配置 3人	適応指導教室の運営 小高区:紅梅教室 鹿島区:さくら教室 原町区:やすらぎ広場 臨床心理士による児童生徒、教員及び保護者への面接指導 教育指導員の配置 3人	適応指導教室の運営 小高区:紅梅教室 鹿島区:さくら教室 原町区:やすらぎ広場 臨床心理士による児童生徒、教員及び保護者への面接指導 教育指導員の配置 3人	適応指導教室の運営 小高区:紅梅教室 鹿島区:さくら教室 原町区:やすらぎ広場 臨床心理士による児童生徒、教員及び保護者への面接指導 教育指導員の配置 3人	適応指導教室の運営 小高区:紅梅教室 鹿島区:さくら教室 原町区:やすらぎ広場 臨床心理士による児童生徒、教員及び保護者への面接指導 教育指導員の配置 3人
	計画	適応指導教室の運営 3か所 臨床心理士による面接指導 実施回数 10回	適応指導教室の運営 3か所 臨床心理士による面接指導実施 回数 10回	適応指導教室の運営 3か所 臨床心理士による面接指導実施 回数 10回	適応指導教室の運営 3か所 臨床心理士による面接指導実施 回数 10回	適応指導教室の運営 3か所 臨床心理士による面接指導実施 回数 10回	適応指導教室の運営 3か所 臨床心理士による面接指導実施 回数 10回	適応指導教室の運営 3か所 臨床心理士による面接指導実施 回数 10回
		実績 (見込)	3か所 10回	3か所 10回	3か所 10回			

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[4] 児童・生徒の状況に応じた支援の充実
------	---------	------	---------	----	-----------------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	児童・生徒の状況に応じた支援の充実	取組方針	[4-2] 震災と原発事故の影響による家庭環境等の問題を抱える児童生徒への心のケア等に積極的に対応します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	不登校児童・生徒の割合	小 0.68% 中 3.49%		小 0.67% 中 3.19%	小 0.66% 中 2.89%	小 0.65% 中 2.59%	小 0.65% 中 2.30%
	b	学級生活に満足している児童生徒の割合	小5 68.1% 中2 55.2%		小5 71.0 中2 57.7	小5 73.9 中2 60.2	小5 76.8 中2 62.7	小5 80.0% 中2 65.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	スクールカウンセラー等派遣事業			担当課	学校教育課		実施方法	委託
	事業説明	子どもたちが健やかに成長できるよう、専門的な支援や対応ができる教育相談体制を整備するため、スクールカウンセラー等を定期的に小中学校へ派遣し、カウンセリングを通して児童生徒の心のケアを行う。 また、教職員や保護者に対し、指導助言等のメンタルケアを行う。			事業期間	平成 27	年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額		
	事業費(千円)	16,895	17,254	16,526	16,526	16,526	16,526		
	財源内訳								
	国庫支出金								
	県支出金	16,895	16,407	16,526	16,526	16,526	16,526		
	地方債								
事業内容	その他								
	一般財源	0	847	0	0	0	0		
	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画		
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	カウンセラー等の派遣 派遣回数 243回 派遣学校 小学校2校、中学校6校 学校長や養護教諭との情報交換 派遣カウンセラー及び養護教諭との事例検討会 派遣カウンセラー及び養護教諭との事例検討会 専門研修会(特別支援教育研修、生徒指導研修)3回	カウンセラー等の派遣 派遣回数 243回 派遣学校 小学校2校、中学校6校 学校長や養護教諭との情報交換 派遣カウンセラー及び養護教諭との事例検討会 専門研修会(特別支援教育研修、生徒指導研修)3回	カウンセラー等の派遣 派遣回数 221回 派遣学校 小学校2校、中学校6校 学校長や養護教諭との情報交換 派遣カウンセラー及び養護教諭との事例検討会 専門研修会(特別支援教育研修、生徒指導研修)3回	カウンセラー等の派遣 派遣回数 246回 派遣学校 小学校2校、中学校6校 学校長や養護教諭との情報交換 派遣カウンセラー及び養護教諭との事例検討会 専門研修会(特別支援教育研修、生徒指導研修、養護教諭研修)3回	カウンセラー等の派遣 派遣回数 246回 派遣学校 小学校2校、中学校6校 学校長や養護教諭との情報交換 派遣カウンセラー及び養護教諭との事例検討会 専門研修会(特別支援教育研修、生徒指導研修、養護教諭研修)3回	カウンセラー等の派遣 派遣回数 246回 派遣学校 小学校2校、中学校6校 学校長や養護教諭との情報交換 派遣カウンセラー及び養護教諭との事例検討会 専門研修会(特別支援教育研修、生徒指導研修、養護教諭研修)3回		
	右「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載								
	計画	スクールカウンセラーの派遣回数 219回 専門研修会の開催回数 3回	スクールカウンセラーの派遣回数 243回 専門研修会の開催回数 3回	スクールカウンセラーの派遣回数 221回 専門研修会の開催回数 3回	スクールカウンセラーの派遣回数 246回 専門研修会の開催回数 3回	スクールカウンセラーの派遣回数 246回 専門研修会の開催回数 3回	スクールカウンセラーの派遣回数 246回 専門研修会の開催回数 3回		
	活動指標								
	実績(見込)	219回 3回	243回 3回	246回 3回					

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	【4】児童・生徒の状況に応じた支援の充実
------	---------	------	---------	----	----------------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	児童・生徒の状況に応じた支援の充実	取組方針	【4-3】一人ひとりの状況に応じた就学・学習支援を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	不登校児童・生徒の割合	小 0.68% 中 3.49%		小 0.67% 中 3.19%	小 0.66% 中 2.89%	小 0.65% 中 2.59%	小 0.65% 中 2.30%
	b	学級生活に満足している児童生徒の割合	小5 68.1% 中2 55.2%		小5 71.0 中2 57.7	小5 73.9 中2 60.2	小5 76.8 中2 62.7	小5 80.0% 中2 65.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	介助員配置事業			担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明	心身に障害のある児童生徒が小中学校に就学する場合の当該児童生徒の適正な学習環境の確保を図るため、必要に応じて介助員を配置する。						
	歳出予算要求書 (事業説明)と同じ							
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	26,917	36,571	54,600	56,360	56,360	56,360	
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源	26,917	36,571	54,600	56,360	56,360	56,360
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		介助員の配置 10人	介助員の配置 13人	介助員の配置 14人	介助員の配置 14人	介助員の配置 14人	介助員の配置 14人	
	活動指標	計画	介助員の配置 10人	介助員の配置 13人	介助員の配置 14人	介助員の配置 14人	介助員の配置 14人	介助員の配置 14人
			10人	13人	14人			
		実績(見込)						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	[4] 児童・生徒の状況に応じた支援の充実
------	---------	------	---------	----	-----------------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	児童・生徒の状況に応じた支援の充実	取組方針	【4-3】一人ひとりの状況に応じた就学・学習支援を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	不登校児童・生徒の割合	小 0.68% 中 3.49%		小 0.67% 中 3.19%	小 0.66% 中 2.89%	小 0.65% 中 2.59%	小 0.65% 中 2.30%
	b	学級生活に満足している児童生徒の割合	小5 68.1% 中2 55.2%		小5 71.0 中2 57.7	小5 73.9 中2 60.2	小5 76.8 中2 62.7	小5 80.0% 中2 65.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	学習支援員配置事業			担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明	きめ細やかな指導の充実を図るため、小中学校に学習支援員を配置する。						
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	85,580	109,850	137,621	132,072	140,326	148,582	
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源	85,580	109,850	137,621	132,072	140,326	148,582
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		学習支援員の配置 28人	学習支援員の配置 30人	学習支援員の配置 32人	学習支援員の配置 32人	学習支援員の配置 34人	学習支援員の配置 36人	
	活動指標	計画	学習支援員の配置 29人	学習支援員の配置 30人	学習支援員の配置 32人	学習支援員の配置 32人	学習支援員の配置 34人	学習支援員の配置 36人
		実績(見込)	28人	30人	32人			

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(1)学校教育	施策	【4】児童・生徒の状況に応じた支援の充実
------	---------	------	---------	----	----------------------

教育振興基本計画

分野	学校教育	施策	児童・生徒の状況に応じた支援の 充実	取組方針	【4-3】一人ひとりの状況に応じた就学・学習支援を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	不登校児童・生徒の割合	小 0.68% 中 3.49%		小 0.67% 中 3.19%	小 0.66% 中 2.89%	小 0.65% 中 2.59%	小 0.65% 中 2.30%
	b	学級生活に満足している児童生徒の割合	小5 68.1% 中2 55.2%		小5 71.0 中2 57.7	小5 73.9 中2 60.2	小5 76.8 中2 62.7	小5 80.0% 中2 65.0%
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	教育支援アドバイザー配置事業			担当課	学校教育課	実施方法	直営
	事業説明	特別な支援を要する児童生徒及びその疑いのある児童生徒の教育支援について、特別支援教育に関して専門的な知識と経験を有する者を委嘱し、助言等を行う。			事業期間	平成 27 年度 ~ 終了未定		
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	1,215	2,385	2,385	2,385	2,385	2,385	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	○就学指導アドバイザーの配置 2人 ○配置場所 学校教育支援センター	○就学指導アドバイザーの配置 3人 ○配置場所 学校教育支援センター	○就学指導アドバイザーの配置 3人 ○配置場所 学校教育支援センター	○教育支援アドバイザーの配置 3人 ○配置場所 学校教育支援センター	○教育支援アドバイザーの配置 3人 ○配置場所 学校教育支援センター	○教育支援アドバイザーの配置 3人 ○配置場所 学校教育支援センター	
	事業内容	就学指導アドバイザーの配置人数 2人	就学指導アドバイザーの配置人数 3人	就学指導アドバイザーの配置人数 3人	教育支援アドバイザーの配置人数 3人	教育支援アドバイザーの配置人数 3人	教育支援アドバイザーの配置人数 3人	
	計画							
	活動指標	2人	3人	3人				
	実績(見込)							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【5】生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	【1-1】市民が生涯にわたって、学ぶことができる環境を整備し、生涯学習機会の充実を図るとともに、報徳精神の実践を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書館の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	生涯学習講演会開催事業補助金			担当課	生涯学習課	実施方法	補助金
	事業説明	地域の中で、人としての優しさや豊かさ、幸せに生きることの大切さを考える機会を提供するため、市民が広く参加できる講演会を開催する実行委員会に対し、補助金を交付する。						
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	800	800	800	800	800	800	
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源	800	800	800	800	800	800
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		事業主体 南相馬市生涯学習講演会 実行委員会 補助率 定額 補助上限 800千円	事業主体 南相馬市生涯学習講演会 実行委員会 補助率 定額 補助上限 800千円	事業主体 南相馬市生涯学習講演会 実行委員会 補助率 定額 補助上限 800千円	事業主体 南相馬市生涯学習講演会 実行委員会 補助率 定額 補助上限 800千円	事業主体 南相馬市生涯学習講演会 実行委員会 補助率 定額 補助上限 800千円	事業主体 南相馬市生涯学習講演会 実行委員会 補助率 定額 補助上限 800千円	
	活動指標	計画	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件
		実績(見込)	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件			

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査

実施区分

継続

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【5】生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	【1-1】市民が生涯にわたって、学ぶことができる環境を整備し、生涯学習機会の充実を図るとともに、報徳精神の実践を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	高等学校開放講座事業			担当課	生涯学習課	実施方法	直営
	事業説明	趣味や知識を深め技術の習得を図るため、市内高等学校の専門的な教育機能を市民に開放し、各種講座を実施する。			事業期間	平成 27 年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	343	301	209	158	158	158	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
	趣旨・目的	市内の県立高等学校との連携による各種講座の実施 1相馬農業高等学校 開催時期6月～12月/年3回 2小高産業技術高等学校 開催時期8月～12月/年4回 3原町高等学校 開催時期6月～12月/年3回	市内の県立高等学校との連携による各種講座の実施 1相馬農業高等学校 開催時期6月～12月/年3回 2小高産業技術高等学校 開催時期8月～12月/年4回 3原町高等学校 開催時期6月～12月/年2回	市内の県立高等学校との連携による各種講座の実施 1相馬農業高等学校 開催時期6月～12月/年3回 2小高産業技術高等学校 開催時期8月～12月/年1回	市内の県立高等学校との連携による各種講座の実施 相馬農業高等学校 開催時期6月～12月/年3回	市内の県立高等学校との連携による各種講座の実施 相馬農業高等学校 開催時期6月～12月/年3回	市内の県立高等学校との連携による各種講座の実施 相馬農業高等学校 開催時期6月～12月/年3回	
	事業の概要	講座実施回数 7件	講座実施回数 9件	講座実施回数 6件	講座実施回数 3件	講座実施回数 3件	講座実施回数 3件	
	活動指標							
	実績(見込)	講座実施回数 9件 ・相馬農業高等学校 3件 ・小高産業技術高等学校 4件 ・原町高等学校 2件	講座実施回数 7件 ・相馬農業高等学校 3件 ・小高産業技術高等学校 2件 ・原町高等学校 2件	講座実施回数 4件 ・相馬農業高等学校 3件 ・小高産業技術高等学校 1件				
	右記「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【5】生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	【1-1】市民が生涯にわたって、学ぶことができる環境を整備し、生涯学習機会の充実を図るとともに、報徳精神の実践を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書館の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	生涯学習センター施設営繕事業			担当課	生涯学習課	実施方法	直営
	事業説明	施設利用者の安全性を確保し、円滑な施設運営を行うため、施設の維持管理に必要な修繕等を行う。						
	歳出予算要求書 【事業説明】と同じ							
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	22,280	48,892	4,488	27,786	27,786	27,786	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他	22,280	20,897	4,488	27,786			
	一般財源	0	27,995	0	0	27,786	27,786	
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		1. 市内生涯学習センターの施設整備工事 (1) 高平生涯学習センター合併浄化槽設置工事 (2) 原町生涯学習センター空調機設置工事(繰越事業)	1. 市内生涯学習センターの施設整備工事 (1) 太田生涯学習センター学習センター合併浄化槽設置工事	1. 市内生涯学習センターの施設整備工事 (1) 高平生涯学習センター和室空調機修繕工事	1. 市内生涯学習センターの施設整備工事 (1) 石神生涯学習センター合併浄化槽設置工事	1. 市内生涯学習センターの施設整備工事 (1) 高平生涯学習センターフェンス改修工事 (2) ひばり生涯学習センターフェンス改修工事 (3) 石神生涯学習センターフェンス改修工事	1. 市内生涯学習センターの施設整備工事 (1) ひがし生涯学習センター屋根改修工事	
	計画	生涯学習施設の利用件数 5,200件	生涯学習施設の利用件数 5,200件	生涯学習施設の利用件数 5,200件	生涯学習施設の利用件数 8,675件	生涯学習施設の利用件数 8,675件	生涯学習施設の利用件数 8,675件	
		活動指標	生涯学習施設の利用件数 7,382件	生涯学習施設の利用件数 8,404件	生涯学習施設の利用件数 8,649件			
	実績 (見込)							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【5】生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	【1-1】市民が生涯にわたって、学ぶことができる環境を整備し、生涯学習機会の充実を図るとともに、報徳精神の実践を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書館の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	生涯学習講座事業			担当課	生涯学習課	実施方法	直営
	事業説明	自ら学ぶ楽しさを実感してもらうため、生涯学習事業及び社会教育事業を推進する。			事業期間	平成 27 年度 ~ 終了未定		
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	3,080	2,564	2,658	2,653	2,653	2,653	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	1.各生涯学習センターにおける学級・講座等の開催 (1)学級 19学級 (2)講座 27講座 2.生涯学習チャンネル配信事業 (1)YouTubeを利用した生涯学習講座の配信 12回 3.生涯学習まちづくり出前講座の実施 (1)実施回数 254回	1.各生涯学習センターにおける学級・講座等の開催 (1)学級 19学級 (2)講座 24講座 2.生涯学習チャンネル配信事業 (1)YouTubeを利用した生涯学習講座の配信 12回 3.生涯学習まちづくり出前講座の実施 (1)YouTubeを利用した生涯学習講座の配信 12回	1.各生涯学習センターにおける学級・講座等の開催 (1)学級 19学級 (2)講座 21講座 2.生涯学習チャンネル配信事業 (1)YouTubeを利用した生涯学習講座の配信 12回	1.各生涯学習センターにおける学級・講座等の開催 (1)学級 19学級 (2)講座 24講座 2.生涯学習チャンネル配信事業 (1)YouTubeを利用した生涯学習講座の配信 12回	1.各生涯学習センターにおける学級・講座等の開催 (1)学級 19学級 (2)講座 24講座 2.生涯学習チャンネル配信事業 (1)YouTubeを利用した生涯学習講座の配信 12回	1.各生涯学習センターにおける学級・講座等の開催 (1)学級 19学級 (2)講座 24講座 2.生涯学習チャンネル配信事業 (1)YouTubeを利用した生涯学習講座の配信 12回	
	計画	学級・講座等実施回数 540回	学級・講座等実施回数 236回	学級・講座等実施回数 236回	学級・講座等実施回数 207回	学級・講座等実施回数 207回	学級・講座等実施回数 207回	
	活動指標							
	実績(見込)	学級・講座等実施回数 522回	学級・講座等実施回数 236回	学級・講座等実施回数 220回				

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	[5] 生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	【1-1】市民が生涯にわたって、学ぶことができる環境を整備し、生涯学習機会の充実を図るとともに、報徳精神の実践を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書館の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	生涯学習推進事業			担当課	生涯学習課	実施方法	直営
	事業説明 歳出予算要求書(事業説明)に同じ	市民ボランティア講師及び行政職員等を派遣する出前講座のほか、地域団体における生涯学習指導者育成のための研修会開催など、生涯学習事業、社会教育事業の振興を図る。			事業期間	令和 5 年度 ~ 終了未定		
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	0	893	1,130	1,175	1,175	1,175	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)に同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
			1.生涯学習まちづくり出前講座 (1)まちづくり出前講座の実施 (2)メニュー表作成 2.地域学習団体における生涯学習指導者の育成	1.生涯学習まちづくり出前講座 (1)まちづくり出前講座の実施 (2)メニュー表作成 2.地域学習団体における生涯学習指導者の育成	1.生涯学習まちづくり出前講座 (1)まちづくり出前講座の実施 (2)メニュー表作成 2.地域学習団体における生涯学習指導者の育成	1.生涯学習まちづくり出前講座 (1)まちづくり出前講座の実施 (2)メニュー表作成 2.地域学習団体における生涯学習指導者の育成	1.生涯学習まちづくり出前講座 (1)まちづくり出前講座の実施 (2)メニュー表作成 2.地域学習団体における生涯学習指導者の育成	
	計画		まちづくり出前講座等実施回数 250回	まちづくり出前講座等実施回数 400回	まちづくり出前講座等実施回数 450回	まちづくり出前講座等実施回数 450回	まちづくり出前講座等実施回数 450回	
	活動指標		まちづくり出前講座等実施回数 385回	まちづくり出前講座等実施回数 420回				
	実績(見込)							

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査

実施区分

継続

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	[5] 生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	[1-1] 市民が生涯にわたって、学ぶことができる環境を整備し、生涯学習機会の充実を図るとともに、報徳精神の実践を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	中学生職場体験等支援事業			担当課	生涯学習課	実施方法	直営
	事業説明	生徒自らが体験することで働くことの意義や目的を理解し社会人としての自立促進を図るため、市内中学校が授業の一環として実施する職場体験・福祉体験活動等を支援する。			事業期間	平成 27 年度 ~ 終了未定		
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	317	400	336	399	399	399	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	1中学生職場体験活動・福祉体験活動の支援 (1)担当者説明会(5月末) (2)職場体験・福祉体験活動期間中の取材 実施校市内6中学校(9月中) (3)市内受入事業所の調査期間2月(次年度受入事業所意向調査)	1中学生職場体験活動・福祉体験活動の支援 (1)担当者説明会(5月末) (2)職場体験・福祉体験活動期間中の取材 実施校市内6中学校(9月中) (3)市内受入事業所の調査期間2月(次年度受入事業所意向調査)	1中学生職場体験活動・福祉体験活動の支援 (1)担当者説明会(5月末) (2)職場体験・福祉体験活動期間中の取材 実施校市内6中学校(9月中) (3)市内受入事業所の調査期間2月(次年度受入事業所意向調査)	1中学生職場体験活動・福祉体験活動の支援 (1)担当者説明会(5月末) (2)職場体験・福祉体験活動期間中の取材 実施校市内6中学校(9月中) (3)市内受入事業所の調査期間2月(次年度受入事業所意向調査)	1中学生職場体験活動・福祉体験活動の支援 (1)担当者説明会(5月末) (2)職場体験・福祉体験活動期間中の取材 実施校市内6中学校(9月中) (3)市内受入事業所の調査期間2月(次年度受入事業所意向調査)	1中学生職場体験活動・福祉体験活動の支援 (1)担当者説明会(5月末) (2)職場体験・福祉体験活動期間中の取材 実施校市内6中学校(9月中) (3)市内受入事業所の調査期間2月(次年度受入事業所意向調査)	
	右「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	2職場体験活動情報誌「体験！Working!」の発行 (1)発行日12月15日 (2)発行部数5,000部	2職場体験活動情報誌「体験！Working!」の発行 (1)発行日12月15日 (2)発行部数5,000部	2職場体験活動情報誌「体験！Working!」の発行 (1)発行日12月15日 (2)発行部数4,500部	2職場体験活動情報誌「体験！Working!」の発行 (1)発行日12月15日 (2)発行部数4,500部	2職場体験活動情報誌「体験！Working!」の発行 (1)発行日12月15日 (2)発行部数4,500部	2職場体験活動情報誌「体験！Working!」の発行 (1)発行日12月15日 (2)発行部数4,500部	
	計画	受入可能事業所230件	受入可能事業所230件	受入可能事業所250件	受入可能事業所220件	受入可能事業所220件	受入可能事業所220件	
	活動指標	受入可能事業所219件	受入可能事業所227件	受入可能事業所232件				
	実績(見込)							

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査

実施区分

継続

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	[5] 生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	【1-1】市民が生涯にわたって、学ぶことができる環境を整備し、生涯学習機会の充実を図るとともに、報徳精神の実践を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書館の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	地域学校協働活動事業					担当課	生涯学習課	実施方法	補助金	
							事業期間	令和4	年度～	終了未定	
決算・予算	事業説明	地域における教育力の低下や家庭の孤立、学校を取り巻く(問題の複雑化等の課題を解決するため、地域と学校が「パートナーとして「連携・協働」し、地域ぐるみで子どもを育み、地域社会の活性化を図るため、勉強や文化活動、地域住民との交流活動等のプログラムを実施する。									
	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額				
	事業費(千円)	1,439	1,828	3,279	6,920	6,920	6,920				
	財源内訳	国庫支出金									
		県支出金	1,234	1,684	3,058	6,300	6,300	6,300			
		地方債									
その他		10	37	56							
一般財源	195	107	165	620	620	620					
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画				
		・対 象:各小学校の児童(小高区:小高小、鹿島区:上真野小、原町区:高平小、大槻小、太田小、石神一小) ・実施場所:各小学校、生涯学習センターほか ・実施事業:放課後子ども教室、学習支援ほか	・対 象:各小学校の児童(小高区:小高小、鹿島区:上真野小、原町区:高平小、大槻小、太田小、石神一小、原町二小、原町三小) ・実施場所:各小学校、生涯学習センターほか ・実施事業:放課後子ども教室、学習支援ほか	・対 象:各小学校の児童(小高区:小高小、鹿島区:上真野小、原町区:高平小、大槻小、太田小、石神一小、原町二小、原町三小) ・実施場所:各小学校、生涯学習センターほか ・実施事業:放課後子ども教室、学習支援ほか	・対 象:各小学校の児童(市内全小学校) ・実施場所:各小学校、生涯学習センターほか ・実施事業:放課後子ども教室、学習支援ほか	・対 象:各小学校の児童(市内全小学校) ・実施場所:各小学校、生涯学習センターほか ・実施事業:放課後子ども教室、学習支援ほか	・対 象:各小学校の児童(市内全小学校) ・実施場所:各小学校、生涯学習センターほか ・実施事業:放課後子ども教室、学習支援ほか				
	活動指標	計画	教室・事業等の実施 15回 協働本部会議等の開催 10回	教室・事業等の実施 20回 協働本部会議等の開催 15回	教室・事業等の実施 40回 協働本部会議等の開催 23回	教室・事業等の実施 70回 協働本部会議等の開催 30回	教室・事業等の実施 70回 協働本部会議等の開催 30回	教室・事業等の実施 70回 協働本部会議等の開催 30回			
		実績(見込)	教室・事業等の実施 42回 協働本部会議等の開催 11回	教室・事業等の実施 63回 協働本部会議等の開催 18回	教室・事業等の実施 68回 協働本部会議等の開催 25回						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【5】生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	【1-1】市民が生涯にわたって、学ぶことができる環境を整備し、生涯学習機会の充実を図るとともに、報徳精神の実践を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書館の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	こども探検隊事業			担当課	生涯学習課		実施方法	直営
	事業説明 歳出予算要求書(事業説明)に同じ	親子のふれあい等を通して、子どもが社会性や知識を身に付けられるよう、子ども同士が交流する機会を拡大するとともに、自然の大切さや地域の文化芸術を学ぶ機会を提供する。			事業期間	平成 27	年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額		
	事業費(千円)	2,446	2,072	2,932	2,685	2,685	2,685		
	財源内訳								
	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
事業内容	その他	946	572	1,432	1,209	1,209	1,209		
	一般財源	1,500	1,500	1,500	1,476	1,476	1,476		
	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画		
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	1 親子自然科学探検事業 【親と子の絆づくり体験事業】 ポーションアート、パルクル、餅つき体験 【親子による自然科学体験】 ・対象 市内の児童・生徒とその家族 はたらの観察、野菜収穫体験、和菓子作り、そば打ち体験、古代史探検、スキー教室 2 こども交流支援事業補助金 ・補助金額 1,500千円 ・交付額 1,500千円	1 親子自然科学探検事業 【親と子の絆づくり体験事業】 ドローン教室、スポーツ教室、しめ飾りづくり教室、流しそうめん体験 【親子による自然科学体験】 はたらの観察、野菜収穫体験、ピザ作り、そば打ち体験、古代史探検、スキー教室 2 こども交流支援事業補助金 ・補助金額 1,500千円 ・交付額 1,500千円	1 親子自然科学探検事業 2 招待事業(長崎県長崎市) 3 青梅市交流事業 4 こども交流支援事業補助金	1 親子自然科学探検事業 2 招待事業(長崎県長崎市) 3 青梅市交流事業 4 こども交流支援事業補助金	1 親子自然科学探検事業 2 招待事業(長崎県長崎市) 3 青梅市交流事業 4 こども交流支援事業補助金	1 親子自然科学探検事業 2 招待事業(長崎県長崎市) 3 青梅市交流事業 4 こども交流支援事業補助金		
	計画	親子自然科学体験事業 実施回数9回	親子自然科学体験事業 実施回数10回	親子自然科学体験事業 実施回数10回	親子自然科学体験事業 実施回数10回	親子自然科学体験事業 実施回数10回	親子自然科学体験事業 実施回数10回		
	活動指標 実績(見込)	親子自然科学体験事業 実施回数9回	親子自然科学体験事業 実施回数10回	親子自然科学体験事業 実施回数10回					

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査	実施区分	拡充
------------------------------------	------	----

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【5】生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	【1-1】市民が生涯にわたって、学ぶことができる環境を整備し、生涯学習機会の充実を図るとともに、報徳精神の実践を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書館の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	家庭教育支援総合推進事業			担当課	生涯学習課	実施方法	直営
	事業説明 歳出予算要求書 (事業説明)に同じ	子供の基本的な生活習慣や生活能力等を身につける家庭教育について学ぶ機会の提供や地域環境づくりを推進するため、学校・社会・家庭との連携協力を図り、家庭教育に関する学習機会の提供や支援を行う。			事業期間	平成 27 年度 ~	終了未定	
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	196	250	200	675	675	675	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	その他		250	200	675	675	675	
	一般財源	196	0	0	0	0	0	
	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
事業内容	歳出予算要求書(事業概要)に同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	団体及び学校等が実施する講師謝礼金の支援19件 1子育て学習講座3件(企業・NPO、子育てサークル、PTA等) 2家庭教育講座10件(幼稚園・保育園・小中学校) 3就学児童子育て講座5件(小学校) 4大学公開講座1件(市PTA連絡協議会)	団体及び学校等が実施する講師謝礼金の支援19件 1子育て学習講座3件(企業・NPO、子育てサークル、PTA等) 2家庭教育講座10件(幼稚園・保育園・小中学校) 3就学児童子育て講座5件(小学校) 4大学公開講座1件(市PTA連絡協議会)	団体及び学校等が実施する講師謝礼金の支援18件 1子育て学習講座3件(企業・NPO、子育てサークル、PTA等) 2家庭教育講座8件(幼稚園・保育園・小中学校) 3就学児童子育て講座6件(小学校) 4大学公開講座1件(市PTA連絡協議会)	団体及び学校等が実施する講師謝礼金の支援22件 1子育て学習講座2件(企業・NPO、子育てサークル、PTA等) 2家庭教育講座13件(幼稚園・保育園・小中学校・PTA等) 3就学児童子育て講座6件(小学校) 4大学公開講座1件(市PTA連絡協議会) [拡充内容] 家庭教育講座の実施者に、新たにPTA等の団体を追加し、同講座の実施者を拡充する。	団体及び学校等が実施する講師謝礼金の支援22件 1子育て学習講座2件(企業・NPO、子育てサークル、PTA等) 2家庭教育講座13件(幼稚園・保育園・小中学校・PTA等) 3就学児童子育て講座6件(小学校) 4大学公開講座1件(市PTA連絡協議会)	団体及び学校等が実施する講師謝礼金の支援22件 1子育て学習講座2件(企業・NPO、子育てサークル、PTA等) 2家庭教育講座13件(幼稚園・保育園・小中学校・PTA等) 3就学児童子育て講座6件(小学校) 4大学公開講座1件(市PTA連絡協議会)	
	計画	子育て・家庭教育講座等実施回数10回	子育て・家庭教育講座等実施回数19回	子育て・家庭教育講座等実施回数18回	子育て・家庭教育講座等実施回数22回	子育て・家庭教育講座等実施回数22回	子育て・家庭教育講座等実施回数22回	
	実績(見込)	子育て・家庭教育講座等実施回数7回	子育て・家庭教育講座等実施回数11回	子育て・家庭教育講座等実施回数7回				

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	[5] 生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	[1-1] 市民が生涯にわたって、学ぶことができる環境を整備し、生涯学習機会の充実を図るとともに、報徳精神の実践を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書館の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	報徳精神がいきづくまちづくり事業			担当課	生涯学習課		実施方法	直営
	事業説明	報徳仕法のいきづく本市において、その教えを時代を超えて継承し、現代的視点で見つめ直して心豊かなまちづくり・ひとづくりを進めるため、報徳仕法に関する学習機会を提供する。また、「報徳精神がいきづくまちづくり」推進に向け、推進委員会及びワーキンググループを開催、視察研修を実施する。			事業期間	平成 27	年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額		
	事業費(千円)	3,346	2,705	2,570	3,913	4,000	5,000		
	財源内訳								
	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画		
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	1 報徳仕法、いきづくまちづくり活動の推進・普及活動 ・報徳仕法ゆかりの市内めぐりリーフレット、副読本概要版作成 2 全国報徳サミットへの参加 3 学校教育との連携による郷土学習「ふるさと教育」の推進 4 各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催	1 報徳仕法、いきづくまちづくり活動の推進・普及活動 ・報徳仕法ゆかりの市内めぐりリーフレット、副読本概要版作成 2 全国報徳サミットへの参加 3 学校教育との連携による郷土学習「ふるさと教育」の推進 4 各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催	1 報徳仕法、いきづくまちづくり活動の推進・普及活動 ・報徳仕法ゆかりの市内めぐりリーフレット、副読本概要版作成 2 全国報徳サミットへの参加 3 学校教育との連携による郷土学習「ふるさと教育」の推進 4 各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催	1 報徳仕法、いきづくまちづくり活動の推進・普及活動 ・報徳仕法ゆかりの市内めぐりリーフレット、副読本概要版作成 2 全国報徳サミットへの参加 3 学校教育との連携による郷土学習「ふるさと教育」の推進 4 各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催 5 報徳精神がいきづくまちづくり推進委員会	1 報徳仕法、いきづくまちづくり活動の推進・普及活動 ・報徳仕法ゆかりの市内めぐりリーフレット、副読本概要版作成 2 全国報徳サミットへの参加 3 学校教育との連携による郷土学習「ふるさと教育」の推進 4 各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催 5 報徳精神がいきづくまちづくり推進委員会	1 報徳仕法、いきづくまちづくり活動の推進・普及活動 ・報徳仕法ゆかりの市内めぐりリーフレット、副読本概要版作成 2 全国報徳サミットへの参加 3 学校教育との連携による郷土学習「ふるさと教育」の推進 4 各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催 5 報徳精神がいきづくまちづくり推進委員会		
	計画	講演会・学校教育における「ふるさと教育」等の実施300時間	講演会・学校教育における「ふるさと教育」等の実施300時間	講演会・学校教育における「ふるさと教育」等の実施300時間	講演会・学校教育における「ふるさと教育」等の実施250時間	講演会・学校教育における「ふるさと教育」等の実施250時間	講演会・学校教育における「ふるさと教育」等の実施250時間		
	活動指標	404時間	317時間	240時間					
	実績(見込)								

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	[5] 生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	[1-2] 多様な世代ニーズに対応した博物館の企画・展示、体験学習の充実と積極的な情報発信を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	博物館企画展示事業			担当課	文化財課	実施方法	直営
	事業説明	自然・考古・歴史・民俗・野馬追の各分野に関する調査研究の成果を公開展示するとともに、展示資料の理解を深める解説会等を開催する。						
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	1,815	2,165	3,305	2,309	2,300	2,300	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
一般財源	1,815	2,165	3,305	2,309	2,300	2,300		
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		企画展開催 3回 「震災復興と発掘調査展」 令和4年4月～6月 「相馬野馬追 酒造資料展」 令和4年7月～9月 「相馬地方の被爆体験を伝え継ぐ展」 令和4年10月～12月	企画展開催 4回 「アンモナイト合戦in南相馬」 令和5年4月～6月 「野馬追絵図とは何か」 令和5年7月～9月 「相馬重風の downward 奥州相馬氏」 令和5年10月～令和6年1月 「小高の自然」 令和6年3月～5月	企画展開催 4回 「おだかの自然」(前年度より継続) 令和6年3月～5月 「野馬追史料展 - 五月中の申 御野馬追 -」 令和6年5月～8月 「縄文 みなみそうま」 令和6年9月～11月 「寄贈コレクションで見ると日本近現代の彫刻」 令和7年1月～3月	企画展開催 3回 「野馬追トラベラーズ(仮)」 令和7年4月～7月 「戦争展(仮)」 令和7年8月～11月 「博物館30年を振り返る(仮)」 令和7年12月～令和8年3月	企画展開催 3回	企画展開催 3回	
	活動指標	計画	企画展開催 3回	企画展開催 4回	企画展開催 4回	企画展開催 3回	企画展開催 3回	企画展開催 3回
		実績(見込)	企画展開催 4回 「震災復興と発掘調査展」 令和4年4月～6月 「相馬野馬追 酒造資料展」 令和4年7月～9月 「相馬地方の被爆体験を伝え継ぐ展」 令和4年10月～12月 「倉科光子植物園展 ツナミプランツ」展 令和5年1月～3月	企画展開催 4回 「アンモナイト合戦in南相馬」 令和5年4月～6月 「野馬追絵図とは何か」 令和5年7月～9月 「相馬重風の downward 奥州相馬氏」 令和5年10月～令和6年1月 「おだかの自然」 令和6年3月～5月	企画展開催 4回 「おだかの自然」(前年度より継続) 令和6年3月～5月 「野馬追史料展 - 五月中の申 御野馬追 -」 令和6年5月～8月 「縄文 みなみそうま」 令和6年9月～11月 「寄贈コレクションで見ると日本近現代の彫刻」 令和7年1月～3月			

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【5】生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	【1-2】多様な世代ニーズに対応した博物館の企画・展示、体験学習の充実と積極的な情報発信を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書館の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	博物館学芸調査事業			担当課	文化財課		実施方法	直営
	事業説明	企画展や講座・体験学習を開催するため、自然・考古・歴史・民俗・野馬追の各分野に関する調査研究及び資料整理等を実施する。			事業期間	平成 18	年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額		
	事業費(千円)	2,229	1,530	1,631	1,973	2,000	2,000		
	財源内訳								
	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画		
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	・希少生物の生息地調査 ・小高の自然調査 ・野生動物の生態調査及び剥製製作 ・民俗資料の整理及び調査 ・「浜下り」の映像記録制作 ・郷土料理の調査 ・歴史資料の整理及び調査 ・焼き物の調査	・「研究紀要」の発行 ・希少生物の生息地調査 ・小高の自然調査 ・野生動物の生態調査及び剥製製作 ・民俗資料の整理及び調査 ・郷土料理の調査 ・歴史資料の整理及び調査 ・郷土料理の調査 ・歴史資料の調査 ・新属新種植物化石グラフィック制作	・「研究紀要」の発行 ・希少生物の生息地調査 ・野生動物の生態調査及び剥製製作 ・郷土料理の調査 ・歴史資料の整理及び調査 ・焼き物の調査	・「研究紀要」の発行(200冊) ・希少生物の生息地調査 ・野生動物の生態調査及び剥製製作 ・郷土料理の調査及びレプリカ製作 ・収蔵庫および特別収蔵庫内の歴史資料の整理及び調査 ・相馬地方の焼物調査 ・各分野の学芸調査	・「研究紀要」の発行 ・希少生物の生息地調査 ・野生動物の生態調査及び剥製製作 ・郷土料理の調査及びレプリカ製作 ・収蔵庫および特別収蔵庫内の歴史資料の整理及び調査 ・相馬地方の焼物調査 ・各分野の学芸調査	・「研究紀要」の発行 ・希少生物の生息地調査 ・野生動物の生態調査及び剥製製作 ・郷土料理の調査及びレプリカ製作 ・収蔵庫および特別収蔵庫内の歴史資料の整理及び調査 ・相馬地方の焼物調査 ・各分野の学芸調査		
	事業内容	・希少生物の生息地調査 ・小高の自然調査 ・野生動物の生態調査及び剥製製作 ・民俗資料の整理及び調査 ・「浜下り」の映像記録制作 ・郷土料理の調査 ・歴史資料の整理及び調査 ・焼き物の調査	・「研究紀要」の発行 ・希少生物の生息地調査 ・小高の自然調査 ・野生動物の生態調査及び剥製製作 ・民俗資料の整理及び調査 ・郷土料理の調査 ・歴史資料の整理及び調査 ・郷土料理の調査 ・歴史資料の調査 ・新属新種植物化石グラフィック制作	・「研究紀要」の発行 ・希少生物の生息地調査 ・野生動物の生態調査及び剥製製作 ・郷土料理の調査 ・歴史資料の整理及び調査 ・焼き物の調査	・「研究紀要」の発行(200冊) ・希少生物の生息地調査 ・野生動物の生態調査及び剥製製作 ・郷土料理の調査及びレプリカ製作 ・収蔵庫および特別収蔵庫内の歴史資料の整理及び調査 ・相馬地方の焼物調査 ・各分野の学芸調査	・「研究紀要」の発行(200冊) ・希少生物の生息地調査 ・野生動物の生態調査及び剥製製作 ・郷土料理の調査及びレプリカ製作 ・収蔵庫および特別収蔵庫内の歴史資料の整理及び調査 ・相馬地方の焼物調査 ・各分野の学芸調査	・「研究紀要」の発行(200冊) ・希少生物の生息地調査 ・野生動物の生態調査及び剥製製作 ・郷土料理の調査及びレプリカ製作 ・収蔵庫および特別収蔵庫内の歴史資料の整理及び調査 ・相馬地方の焼物調査 ・各分野の学芸調査		
	活動指標	・希少生物の生息地調査 ・小高の自然調査 ・野生動物の生態調査及び剥製製作 ・民俗資料の整理及び調査 ・郷土料理の調査 ・歴史資料の整理及び調査 ・焼き物の調査	・「研究紀要」の発行 ・希少生物の生息地調査 ・小高の自然調査 ・野生動物の生態調査及び剥製製作 ・民俗資料の整理及び調査 ・郷土料理の調査 ・歴史資料の整理及び調査 ・郷土料理の調査 ・歴史資料の調査 ・原町無縁塔の痕跡調査 ・映像芸術作品の調査	・「研究紀要」の発行 ・希少生物の生息地調査 ・小高の自然調査 ・野生動物の生態調査及び剥製製作 ・民俗資料の整理及び調査 ・郷土料理の調査 ・歴史資料の整理及び調査 ・焼き物の調査 ・原町無縁塔の痕跡調査 ・映像芸術作品の調査					
	実績(見込)								

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査

実施区分

継続

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	[5] 生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	[1-2] 多様な世代ニーズに対応した博物館の企画・展示、体験学習の充実と積極的な情報発信を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	博物館体験学習・講座開催事業			担当課	文化財課	実施方法	直営
	事業説明	市民へ多様な学習機会の場を提供するため、自然・考古・歴史・民俗・野馬追の各分野に関する体験学習、講座等を開催する。						
	歳出予算要求書 【事業説明】と同じ							
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	609	522	599	498	500	500	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ 右よ「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	体験学習の開催 15回 春の植物観察会、香りのせっけんを作ろう、化石を楽しもう2回、昆虫観察会、勾玉を作ろう、キノコ観察会、郷土料理ベンチイを知ろう、化石を探そう、野鳥観察会、正月飾り作り 外2回 講座の開催 14回 新音機コンサート2回、講演会「佐々木俊一」、震災復興と発掘調査、中世文書を読む6回、野馬追 外3回 出前講座 随時	体験学習の開催 17回 観察会(植物、野鳥、昆虫、キノコ)、香りのせっけん作り、化石採集と標本作り(2日×2回)、勾玉作り(2回)、方言遊び、方言カルタ作り、化石レプリカ作り(2回)、正月飾り作り、キッズミュージアム 講座の開催 24回 史料を読む(6回)、民俗映像上映会、野馬追講座、関東大震災と無線等、新音機コンサート、相馬重頼馬の下向と奥州相馬氏、バスツアー、亀井文夫映画上映会・講座(12回) 出前講座 随時 幼稚園・こども園当、学校、一般	体験学習の開催 13回 観察会(あたかの自然)、香りのせっけん作り、化石採集と標本作り(各2回)、勾玉作り(2回)、方言カルタ作り、葉っぱや木の葉で作ろう、化石レプリカ作り、正月飾り作り、ミュージアム 講座の開催 10回 史料を読む(6回)、おだかの自然発表会、野馬追講座、新音機コンサート、ふくしまの森林文化 出前講座 36回	体験学習の開催 16回 野鳥観察会(2回)、香りのせっけん作り、植物観察会、化石採集と標本作り(各2回)、キノコ観察会、勾玉作り(2回)、昆虫観察と標本作り、方言カルタ作り、化石レプリカ作り、正月飾り作り、ミュージアム 講座の開催 12回 史料を読む(6回)、野馬追講座、新音機コンサート(2回)、方言講座、ふくしまの森林文化、史跡巡りバスツアー	体験学習の開催 14回 講座の開催 12回 出前講座 36回	体験学習の開催 14回 講座の開催 12回 出前講座 36回	
	計画	体験学習の開催 15回 講座の開催 14回 出前講座 随時	体験学習の開催 17回 講座の開催 24回 出前講座 36回	体験学習の開催 13回 講座の開催 10回 出前講座 36回	体験学習の開催 16回 講座の開催 12回 出前講座 36回	体験学習の開催 14回 講座の開催 12回 出前講座 36回	体験学習の開催 14回 講座の開催 12回 出前講座 36回	
	活動指標	体験学習の開催 16回 講座の開催 16回 出前講座 48回	体験学習の開催 17回 講座の開催 25回 出前講座 55回	体験学習の開催 19回 講座の開催 12回 出前講座 40回				
	実績(見込)							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	[5] 生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	[1-2] 多様な世代ニーズに対応した博物館の企画・展示、体験学習の充実と積極的な情報発信を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書館の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	博物館資料取得事業		担当課	文化財課	実施方法	直営	
	事業説明	自然・考古・歴史・民俗・野馬追に関する調査研究及び展示公開に資するため、博物館資料を購入する。						
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)				2,000			
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源	0	0	0	2,000	0	0
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
					博物館資料の購入 '野馬追大絵図' 1点			
	活動指標	計画	当該事業は資料取得の際に実施するため、令和4年度から令和6年度は実績(見込)なし。					
		実績(見込)						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	[5] 生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	[1-2] 多様な世代ニーズに対応した博物館の企画・展示、体験学習の充実と積極的な情報発信を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書館の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	博物館営繕事業			担当課	文化財課	実施方法	直営
	事業説明	博物館の建物及び設備を良好な状態に保つため、博物館施設の維持修繕を行う。						
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)				12,362			
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債				3,700			
	その他				8,662			
一般財源	0	0	0	0	0	0		
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ				シアター機器更新修繕 屋根修繕工事設計業務委託 トイレ洋式便器取替修繕工事			
	右上「実施区分」が「拡充」の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載							
	計画	令和7年度実施計画から「博物館営繕事業業」(投資的経費)を掲載する。 令和6年度実施計画では「博物館管理運営事業」を掲載していた。			シアター機器更新修繕 屋根修繕工事設計業務委託 トイレ洋式便器取替修繕工事			
	活動指標							
	実績(見込)							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	[5] 生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	[1-2] 多様な世代ニーズに対応した博物館の企画・展示、体験学習の充実と積極的な情報発信を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	恐竜化石探索調査・教育普及事業			担当課	文化財課		実施方法	直営
	事業説明	鹿島区小山田・浮田地区(セデッকাশィマ周辺)などに分布する相馬中村層群から恐竜の足跡化石など貴重な化石が発見されていることから、恐竜を含めた古生物に関する教育普及を充実させるため、調査研究を行う。併せて、恐竜に関する講演会のほか、化石を活用した体験活動や展示をセデッকাশィマ、博物館等で実施する			事業期間	令和 7	年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額		令和9年度の見込額	
	事業費(千円)				836	1,518		2,375	
	財源内訳								
	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
事業内容	その他								
	一般財源	0	0	0	836	1,518		2,375	
	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画		令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ				調査箇所 鹿島区小山田・浮田地区(セデッকাশィマ周辺)など 講演会 1回 体験学習・展示 1回 令和7年7月 開催場所 セデッকাশィマ、博物館	調査箇所 鹿島区小山田・浮田地区(セデッকাশィマ周辺)など 露頭掘削含む 足跡レプリカ資料作成 講演会 1回 体験学習・展示 1回 令和8年7月 開催場所 セデッকাশィマ、博物館		博物館企画展(化石展)開催 1回 令和9年10月 開催場所 博物館 企画展図録・記念品作成 企画展・図録用イラスト制作 10点 講演会 1回 体験学習・展示 2回 令和9年7月 開催場所 セデッকাশィマ、博物館	
	右よ「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載								
	計画				調査箇所 鹿島区小山田・浮田地区(セデッকাশィマ周辺)など 講演会 1回 体験学習・展示 1回 令和7年7月 開催場所 セデッকাশィマ、博物館	調査箇所 鹿島区小山田・浮田地区(セデッকাশィマ周辺)など 露頭掘削含む 足跡レプリカ資料作成 講演会 1回 体験学習・展示 1回 令和8年7月 開催場所 セデッকাশィマ、博物館		博物館企画展(化石展)開催 1回 令和9年10月 開催場所 博物館 企画展図録・記念品作成 企画展・図録用イラスト制作 10点 講演会 1回 体験学習・展示 2回 令和9年7月 開催場所 セデッকাশィマ、博物館	
活動指標	実績(見込)								

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【5】生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	【1-3】読書活動の推進と多様な分類・分野の図書館資料の整備・充実を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名		図書館ブックスタート事業		担当課	中央図書館	実施方法	直営
	事業説明		赤ちゃんと保護者が絵本を通して、心がふれあう時間を持つきっかけをつくるため、10か月児健診の機会に絵本の配布等を実施する。					
決算・予算	区 分		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額
	事業費(千円)		700	711	719	674	674	674
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金						
		地方債						
		その他						
一般財源		700	711	719	674	674	674	
事業内容	事業の内容		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ 右上「実施区分」が(拡充)の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載		絵本の読み聞かせ、絵本の配布 配布数 284件	絵本の読み聞かせ、絵本の配布 配布数 267件	絵本の読み聞かせ、絵本の配布 配布数 300件	絵本の読み聞かせ、絵本の配布 配布数 280件	絵本の読み聞かせ、絵本の配布 配布数 280件	絵本の読み聞かせ、絵本の配布(配布数 280件)
	計画	活動指標	1年間で図書館を利用した乳幼児の割合 (6歳以下利用人数 / 6歳以下居住人口) 30.0%	1年間で図書館を利用した乳幼児の割合 (6歳以下利用人数 / 6歳以下居住人口) 30.0%	乳幼児1人あたりの年間貸出点数 8.51点	乳幼児1人あたりの年間貸出点数 8.68点	乳幼児1人あたりの年間貸出点数 8.85点	乳幼児1人あたりの年間貸出点数 9.0点
			1年間で図書館を利用した乳幼児の割合 13.8%	1年間で図書館を利用した乳幼児の割合 9.3%	乳幼児1人あたりの年間貸出点数 7.83点			
		実績(見込)						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【5】生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	【1-3】読書活動の推進と多様な分類・分野の図書館資料の整備・充実を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名		図書整備事業		担当課	中央図書館	実施方法	直営	
	事業説明		市民の多様な資料要求に応えようと、学習・文化・教養・調査研究等に寄与するため、図書館資料を整備する。						
決算・予算	区 分		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)		24,412	24,334	24,347	24,347	24,347	24,347	
	財源内訳	国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
		その他							
一般財源		24,412	24,334	24,347	24,347	24,347	24,347		
事業内容	事業の内容		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載		図書館蔵書用図書等購入 購入点数14,417点 購入CD・DVDマーク作成業務委託	図書館蔵書用図書等購入 購入点数14,195点 購入CD・DVDマーク作成業務委託	図書館蔵書用図書等購入 購入点数15,000点 購入CD・DVDマーク作成業務委託	図書館蔵書用図書等購入 購入点数15,000点	図書館蔵書用図書等購入 購入点数15,000点	図書館蔵書用図書等購入 購入点数15,000点	
			図書館の利用者数 96,000人		図書館の利用者数 97,000人	図書館の入館者数 201,000人	図書館の入館者数 215,000人	図書館の入館者数 230,000人	図書館の入館者数 240,000人
			計画						
			活動指標						
			実績(見込)		図書館の利用者数 87,065人	図書館の利用者数 85,519人	図書館の入館者数 207,000人		

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	[5] 生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	【1-3】読書活動の推進と多様な分類・分野の図書館資料の整備・充実を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書館の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	移動図書館管理運営事業		担当課	中央図書館	実施方法	直営	
	事業期間			平成 28	年度 ~	終了未定		
	事業説明	市民の誰もが身近なところで等しく図書館を利用できる機会を提供するため、移動図書館及び配本車を運行する						
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	3,981	4,397	4,886	4,732	4,500	4,700	
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源	3,981	4,397	4,886	4,732	4,500	4,700
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		運行場所 幼稚園・保育園・こども園 17か所、災害公営住宅 6か所、集会所や公共施設(生涯学習センターほか 10か所) 計33か所 運行日数週4日	運行場所 幼稚園・保育園・こども園 17か所、災害公営住宅 6か所、集会所や公共施設(生涯学習センターほか 14か所) 計37か所 運行日数 週4日 R5から移動図書館車と配本車2台で運行。 運行場所は状況に応じて毎年度見直しをかける。	運行場所 41か所 幼稚園・保育園・こども園 17か所 災害公営住宅 10か所 集会所や公共施設(生涯学習センターほか) 14か所 運行日数 週4日 移動図書館車と配本車2台で運行	移動図書館の運行 運行場所 42か所 幼稚園・保育園・こども園 17か所 災害公営住宅 10か所 集会所や公共施設(生涯学習センターほか) 15か所 運行日数 週4日	運移動図書館の運行 運行場所 42か所 幼稚園・保育園・こども園 17か所 災害公営住宅 10か所 集会所や公共施設(生涯学習センターほか) 15か所 運行日数 週4日	移動図書館の運行 運行場所 42か所 幼稚園・保育園・こども園 17か所 災害公営住宅 10か所 集会所や公共施設(生涯学習センターほか) 15か所 運行日数 週4日	
	活動指標	計画	図書館の利用登録率 市内居住人口の50%以上	図書館の利用登録率 市内居住人口の50%以上	移動図書館の来館者数 13,140人	移動図書館の来館者数 14,400人	移動図書館の来館者数 14,800人	移動図書館の来館者数 15,000人
			図書館の利用登録率 52.1%	図書館の利用登録率 58.3%	移動図書館の来館者数 14,000人			
		実績(見込)						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	[5] 生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	【1-3】読書活動の推進と多様な分類・分野の図書館資料の整備・充実を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書館の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	図書館利用促進事業		担当課	中央図書館	実施方法	直営
	事業説明	市民の読書推進と図書館の利用促進を図るため、各種イベントや講演会等を開催する。					
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額
	事業費(千円)	502	726	723	1,090	1,090	1,090
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	502	726	723	1,090	1,090	1,090
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画
		季節・時期に合わせた各種イベントや講演会、生涯学習事業の実施 ・小学生のための読書感想文教室 ・図書館で学ぶ家庭菜園 ・平和のおはなし会 ・図書館探検ツアー ・古本市 ・図書館福袋 ・図書館連続講演会 ・バイリンガルおはなし会など	季節・時期に合わせた各種イベントや講演会、生涯学習事業の実施 ・小学生のための読書感想文教室 ・ナイトシアター ・漆染めの扇子を作るワークショップ ・図書館探検ツアー ・中学生による本のしおりコンクール ・古本市 ・ライブラリーコンサート ・図書館連続講演会 ・バイリンガルおはなし会など	季節・時期に合わせた各種イベントや講演会、生涯学習事業の実施(予定) ・小学生のための読書感想文教室 ・七夕工作会 ・ものづくりワークショップ ・赤ちゃんの手形アート絵本教室 ・古本市 ・ライブラリーコンサート ・図書館連続講演会 ・バイリンガルおはなし会など	季節・時期に合わせた各種イベントや講演会、講座の開催 ライブラリーコンサート、図書館連続講演会、読み聞かせ講座など	季節・時期に合わせた各種イベントや講演会、講座の開催 ライブラリーコンサート、図書館連続講演会、読み聞かせ講座など	季節・時期に合わせた各種イベントや講演会、講座の開催 ライブラリーコンサート、図書館連続講演会、読み聞かせ講座など
	計画	第8次までは図書購入点数(活動指標)だったが、成果指標として新たに入館者数を設定したため計画数値なし	第8次までは図書購入点数(活動指標)だったが、成果指標として新たに入館者数を設定したため計画数値なし	図書館の入館者数 201,000人	図書館の入館者数 215,000人	図書館の入館者数 230,000人	図書館の入館者数 240,000人
		活動指標	図書館の入館者数 199,954人	図書館の入館者数 200,000人	図書館の入館者数 207,000人		
	実績(見込)						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【5】生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	【1-3】読書活動の推進と多様な分類・分野の図書館資料の整備・充実を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書館の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	わたりむつこ・子ども読書活動支援事業			担当課	中央図書館	実施方法	直営
	事業説明	子どもの読書推進と図書館の利用促進を図るため、各種イベントを開催するとともに、児童図書を購入する。						
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)			978	746	746	746	
	財源内訳	国庫支出金						
	県支出金							
	地方債							
	その他			978	746			
一般財源	0	0	0	0	746	746		
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ			子どもの読書推進のための各種イベントや講演会の開催、図書館及び学校図書館蔵書用図書等購入講演会の開催 イベントの実施 児童書の購入	子どもの読書推進のための各種イベントや講演会の開催、図書館蔵書用図書等購入 講演会の開催(年1回) 手作り絵本コンテストの実施 児童図書の購入	子どもの読書推進のための各種イベントや講演会の開催、図書館及び学校図書館蔵書用図書等購入講演会の開催(年1回) 手作り絵本コンテストの実施 児童図書の購入	子どもの読書推進のための各種イベントや講演会の開催、図書館及び学校図書館蔵書用図書等購入講演会の開催(年1回) 手作り絵本コンテストの実施 児童図書の購入	
	右に「実施区分」が(拡充)の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載							
	計画			小学生の図書館利用カード登録率 63.1%	小学生の図書館利用カード登録率 64.4%	小学生の図書館利用カード登録率 65.7%	小学生の図書館利用カード登録率 66.3%	
	活動指標			小学生の図書館利用カード登録率 63.0%				
	実績(見込)							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【5】生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	生涯学習の充実	取組方針	【1-3】読書活動の推進と多様な分類・分野の図書館資料の整備・充実を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	生涯学習関連事業の延べ参加者数	11,039人		12,100人	12,200人	12,300人	12,400人
	b	YouTube「生涯学習チャンネル」再生回数	53,100回		54,900回	65,200回	69,200回	74,200回
	c	図書館の入館者数	199,954人		201,000人	215,000人	230,000人	240,000人
	d	市民一人当たりの図書の年間貸出冊数	6.85冊		7.42冊	7.64冊	7.86冊	7.98冊
	e	博物館の利用者数	9,338人		9,700人	10,000人	10,300人	10,700人

事務事業の内容	事務事業名	図書館施設営繕事業			担当課	中央図書館	実施方法	直営
	事業説明 歳出予算要求書 〔事業説明〕に同じ	施設利用者の安全性を確保し、円滑な施設運営を行うため、施設の維持管理に必要な修繕等を行う。						
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)				60,939	40,000	40,000	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
その他				60,933				
一般財源	0	0	0	6	40,000	40,000		
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書〔事業概要〕に 同じ 右上「実施区 分」が〔拡充〕の場 合、令和6年度と 比較し拡充した内 容を記載	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
					図書館及び市民情報交流センター の施設及び設備の更新 ・空調機設備更新工事 ・室外機3台、室内機13台 ・防犯カメラ更新工事 25台 ・地中線用負荷開閉器更新	図書館及び市民情報交流センター の施設及び設備の更新 ・空調機設備更新工事 ほか 11年度までに全系統更新予定	図書館及び市民情報交流センター の施設及び設備の更新 ・空調機設備更新工事 ほか 11年度までに全系統更新予定	
	計画	令和6年度まで大規模修繕等(投資的経費)について、「図書館管理運営事業(原町区)」に予算計上していたが、令和7年度予算より「図書館営繕事業」に予算計上することから、令和7年度実施計画より掲載する。			上記3件の工事、修繕の実施	上記の工事、修繕の実施	上記の工事、修繕の実施	
	活動指標							
	実績(見込)							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【6】芸術文化の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	芸術文化の充実	取組方針	【2-1】身近に芸術文化に触れることができる環境づくりと、創作する機会の創出を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	芸術イベントの開催件数	43件		49件	53件	57件	61件
	b							
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	市民文化会館施設営繕事業			担当課	生涯学習課		実施方法	直営
	事業説明	施設利用者の安全性を確保し、円滑な施設運営を行うため、施設の維持管理に必要な工事等を行う。			事業期間	平成	年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額		令和9年度の見込額	
	事業費(千円)				60,371	368,503		268,645	
	財源内訳								
	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債				8,700				
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画		令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ				・中央監視リモート盤(IOM/DDC)修繕業務 期間 令和7年6月~令和8年3月まで ・屋外階段設置業務委託 期間 令和7年11月(4か月) ・舞台音響設備部分改修業務委託 期間 令和7年9月~令和8年3月まで ・スタインウェイピアノ修繕業務委託 期間 令和7年11月~令和8年3月まで ・電話回線更新業務委託 期間 令和7年5月~令和7年10月まで	・大ホールステージ削り出し修繕 ・大ホール舞台滑車部品交換修繕 ・[R8~R9]大ホール及び多目的ホール 調光操作卓及びLED交換修繕 ・照明制御装置改修修繕 ・中央監視装置本体、UPS、ネットワークエンジン修繕業務		・大ホール舞台滑車部品交換修繕 ・[R8~R9]大ホール及び多目的ホール 調光操作卓及びLED交換修繕 ・ボアードケーブル交換業務委託 ・舞台音響装置ネットワーク交換及び部品交換修繕 ・受信電設備蓄電池交換修繕 ・照明制御装置改修修繕 ・中央監視リモート盤(IOM/DDC)修繕業務 ・自動制御装置修繕	
	右に「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載								
	計画	令和7年度実施計画から「市民文化会館施設営繕事業」(投資的経費)を掲載する。 令和6年度実施計画では「市民文化会館施設管理事業」を掲載していた。							
	活動指標								
	実績(見込)								

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	[6] 芸術文化の充実
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	芸術文化の充実	取組方針	[2-1] 身近に芸術文化に触れることができる環境づくりと、創作する機会の創出を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	芸術イベントの開催件数	43件		49件	53件	57件	61件
	b							
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	文化芸術ふれあい事業		担当課	生涯学習課	実施方法	直営
	事業説明	市民が芸術文化に触れる機会の充実と芸術文化による新たなまちづくりの契機とするため、本市を活動拠点とする民間団体等や市民アートサポーターと協力しながら創造的な芸術文化活動を実施し、市内の芸術文化の振興を図る。					
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額
	事業費(千円)	1,812	1,751	2,105	2,306	2,306	2,306
	財源内訳						
	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	アーティスト・イン・レジデンスみなみそうま2022 場所 市内公共施設、農家民宿等 内容 招へいアーティストが市内に滞在し、市にちなんだアート作品を制作・展示 ・市民アートサポーターや市民との交流事業を実施	アーティスト・イン・レジデンスみなみそうま2023 場所 市内公共施設、農家民宿等 内容 招へいアーティストが市内に滞在し、市にちなんだアート作品を制作・展示 ・市民アートサポーターや市民との交流事業を実施	アーティスト・イン・レジデンスみなみそうま2024 場所 市内公共施設、農家民宿等 内容 招へいアーティストが市内に滞在し、市にちなんだアート作品を制作・展示 ・市民アートサポーターや市民との交流事業を実施 ・令和5年度に実施したレジデンスの振り返りイベントの開催	アーティスト・イン・レジデンスみなみそうま2025 場所 市内公共施設、農家民宿等 内容 招へいアーティストが市内に滞在し、市にちなんだアート作品を制作・展示 ・市民アートサポーターや市民との交流事業を実施 ・令和6年度に実施したレジデンスの振り返りイベントの開催	アーティスト・イン・レジデンスみなみそうま2026 場所 市内公共施設、農家民宿等 内容 招へいアーティストが市内に滞在し、市にちなんだアート作品を制作・展示 ・市民アートサポーターや市民との交流事業を実施 ・令和7年度に実施したレジデンスの振り返りイベントの開催	アーティスト・イン・レジデンスみなみそうま2027 場所 市内公共施設、農家民宿等 内容 招へいアーティストが市内に滞在し、市にちなんだアート作品を制作・展示 ・市民アートサポーターや市民との交流事業を実施 ・令和8年度に実施したレジデンスの振り返りイベントの開催
	計画	文化芸術交流事業開催 1回	文化芸術交流事業開催 1回	アーティスト作品展示会入場者数 200人	アーティスト作品展示会入場者数 200人	アーティスト作品展示会入場者数 200人	アーティスト作品展示会入場者数 200人
	活動指標	文化芸術交流事業開催 1回	文化芸術交流事業開催 1回	アーティスト作品展示会入場者数 269人			
	実績(見込)						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【6】芸術文化の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	芸術文化の充実	取組方針	【2-1】身近に芸術文化に触れることができる環境づくりと、創作する機会の創出を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	芸術イベントの開催件数	43件		49件	53件	57件	61件
	b							
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	市総合美術展覧会事業			担当課	生涯学習課	実施方法	直営
	事業説明 歳出予算要求書(事業説明)に同じ	美術・芸術への理解と関心を高めるとともに、創作活動を促し、美術・芸術の振興と情操の育成を図るため、小学生から大人までの作品を集め、展覧会を開催する。			事業期間	平成 18 年度 ~ 終了未定		
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	156	1,882	1,950	2,463	2,463	2,463	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)に同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	令和4年度実績 第16回南相馬市総合美術展覧会 会期 令和4年11月12日(土)～15日(火) 会場 小川町体育館	令和5年度実績 第16回南相馬市総合美術展覧会 会期 令和5年11月11日(土)～14日(火) 会場 小川町体育館	令和6年度実績(見込) 第17回南相馬市総合美術展覧会 会期 令和6年11月16日(土)～19日(火) 会場 小川町体育館	令和7年度の計画 第18回南相馬市総合美術展覧会 会期 令和7年11月15日(土)～18日(火) 予定 会場 小川町体育館	令和8年度の計画 第19回南相馬市総合美術展覧会 会期 11月 予定 会場 小川町体育館	令和9年度の計画 第20回南相馬市総合美術展覧会 会期 11月 予定 会場 小川町体育館	
	計画	市総合美術展覧会の開催 1回	市総合美術展覧会の開催 1回	市総合美術展覧会観覧者数 1,750人	市総合美術展覧会観覧者数 2,000人	市総合美術展覧会観覧者数 2,250人	市総合美術展覧会観覧者数 2,500人	
	活動指標							
	実績(見込)	市総合美術展覧会の開催 0回 (会場が新型コロナウイルスのワクチン接種会場となったため中止)	市総合美術展覧会の開催 1回	市総合美術展覧会観覧者数 2,297人				

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	[6] 芸術文化の充実
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	芸術文化の充実	取組方針	[2-1] 身近に芸術文化に触れることができる環境づくりと、創作する機会の創出を推進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	芸術イベントの開催件数	43件		49件	53件	57件	61件
	b							
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名		学校等市民文化会館利用支援補助金			担当課	生涯学習課	実施方法	補助金	
	事業説明 歳出予算要求書 (事業説明)と同じ		学校等の芸術文化及び教育活動の振興を図るため、行事等で市民文化会館を利用する学校等に対し、補助金を交付する。							
決算・予算	区 分		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額		
	事業費(千円)		1,483	1,819	2,361	2,330	2,330	2,330		
	財源内訳	国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
一般財源		1,483	1,819	2,361	2,330	2,330	2,330			
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)に 同じ 右上「実施区 分」が[拡充]の場 合、令和6年度と 比較し拡充した内 容を記載		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画		
			事業主体 市内の幼稚園、保育園、小中学校及び高等学校等 10件 補助率 対象経費全額又は1/2(回数制限あり) 対象経費 学校行事、部活動等で市民文化会館を利用した際の施設利用料金及び附属設備利用料金	事業主体 市内の幼稚園、保育園、小中学校及び高等学校等 13件 対象経費 学校行事、部活動等で市民文化会館を利用した際の施設利用料金及び附属設備利用料金 補助率 全額又は1/2以内(回数制限あり)	事業主体 市内の幼稚園、保育園、小中学校及び高等学校等 12件 対象経費 学校行事、部活動等で市民文化会館を利用した際の施設利用料金及び附属設備利用料金 補助率 全額又は1/2以内(回数制限あり)	事業主体 市内の幼稚園、保育園、小中学校及び高等学校等 9件 対象経費 学校行事、部活動等で市民文化会館を利用した際の施設利用料金及び附属設備利用料金 補助率 全額又は1/2以内(回数制限あり)	事業主体 市内の幼稚園、保育園、小中学校及び高等学校等 12件 対象経費 学校行事、部活動等で市民文化会館を利用した際の施設利用料金及び附属設備利用料金 補助率 全額又は1/2以内(回数制限あり)	事業主体 市内の幼稚園、保育園、小中学校及び高等学校等 12件 対象経費 学校行事、部活動等で市民文化会館を利用した際の施設利用料金及び附属設備利用料金 補助率 全額又は1/2以内(回数制限あり)		
	計画	補助金交付件数 10件	補助金交付件数 13件	補助金交付件数 12件	補助金交付件数 9件	補助金交付件数 12件	補助金交付件数 12件			
		活動指標	補助金交付件数 10件	補助金交付件数 8件	補助金交付件数 10件					
	実績(見込)									

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【6】芸術文化の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	芸術文化の充実	取組方針	【2-2】芸術文化活動団体への加入促進と組織力強化の取組を支援するとともに、芸術文化活動の充実を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	芸術イベントの開催件数	43件		49件	53件	57件	61件
	b							
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	芸術文化協会等事業補助金			担当課	生涯学習課	実施方法	補助金
	事業説明	市民の自主的な芸術文化活動の活性化を図るため、芸術文化の普及を行う団体に対し、補助金を交付する。						
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	1,700	1,672	1,670	1,743	1,743	1,743	
	財源内訳	国庫支出金						
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源	1,700	1,672	1,670	1,743	1,743	1,743	
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		事業主体南相馬市芸術文化協会 補助金額1,700千円 補助率定額 内容文化祭、情報紙発行、芸能発表大会、短歌大会等、各区芸術文化協会事業の開催	事業主体南相馬市芸術文化協会 補助金額1,700千円 補助率定額 内容文化祭、情報紙発行、芸能発表大会、短歌大会等、各区芸術文化協会事業の開催	事業主体南相馬市芸術文化協会 補助金額1,670千円 補助率定額 内容文化祭、情報紙発行、芸能発表大会、短歌大会等、各区芸術文化協会事業の開催	事業主体南相馬市芸術文化協会 補助金額1,743千円 補助率定額 内容文化祭、情報紙発行、芸能発表大会、短歌大会等、各区芸術文化協会事業の開催	事業主体南相馬市芸術文化協会 補助金額1,743千円 補助率定額 内容文化祭、情報紙発行、芸能発表大会、短歌大会等、各区芸術文化協会事業の開催	事業主体南相馬市芸術文化協会 補助金額1,743千円 補助率定額 内容文化祭、情報紙発行、芸能発表大会、短歌大会等、各区芸術文化協会事業の開催	
	活動指標	計画	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件	イベント出演者数 1,590人	イベント出演者数 1,610人	イベント出演者数 1,630人	イベント出演者数 1,650人
			補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件	イベント出演者数 1,547人			
		実績(見込)						

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	[6] 芸術文化の充実
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	生涯学習	施策	芸術文化の充実	取組方針	[2-2] 芸術文化活動団体への加入促進と組織力強化の取組を支援するとともに、芸術文化活動の充実を図ります。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	芸術イベントの開催件数	43件		49件	53件	57件	61件
	b							
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	地域文化振興助成事業補助金			担当課	生涯学習課	実施方法	補助金
	事業説明	市民の芸術文化活動の振興及び育成を図るため、成果発表等を行う団体等に対し、補助金を交付する。						
歳出予算要求書 (事業説明)と同じ								
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	573	815	856	985	985	985	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
一般財源	573	815	856	985	985	985		
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		事業主体市内の個人又は団体30件 補助率補助対象経費の1/2以内(上限あり) 対象事業 成果発表、大会出場・出品・派遣、地区文化祭、文化財保護等	事業主体 市内の個人又は団体31件 補助率 補助対象経費の1/2位内(上限あり) 対象事業 成果発表、大会出場・出品・派遣、地区文化祭、文化財保護等 (拡充部分) 補助対象事業の文化財保護事業の範囲に「相馬地方の民謡・民謡」を拡充する。	事業主体 市内の個人又は団体19件 補助率 全額又は1/2以内(補助額の上限及び回数制限あり) 対象事業 成果発表、大会出場・出品・派遣、地区文化祭、文化財保護等	事業主体 市内の個人又は団体19件 補助率 全額又は1/2以内(補助額の上限及び回数制限あり) 対象事業 成果発表、大会出場・出品・派遣、地区文化祭、文化財保護等	事業主体 市内の個人又は団体19件 補助率 全額又は1/2以内(補助額の上限及び回数制限あり) 対象事業 成果発表、大会出場・出品・派遣、地区文化祭、文化財保護等	事業主体 市内の個人又は団体19件 補助率 全額又は1/2以内(補助額の上限及び回数制限あり) 対象事業 成果発表、大会出場・出品・派遣、地区文化祭、文化財保護等	
	活動指標	計画	補助金交付件数 30件	補助金交付件数 31件	補助金交付件数 19件	補助金交付件数 19件	補助金交付件数 19件	補助金交付件数 19件
		実績(見込)	補助金交付件数 13件	補助金交付件数 17件	補助金交付件数 18件			

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	[5] 生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	文化	施策	文化遺産の保存と活用	取組方針	[1-1] 文化遺産の適切な保存とともに、文化遺産と周辺環境が一体となった整備事業を計画的に推進し、新たな観光客の誘致や文化遺産に係る市民活動を促進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	文化財保護と活用に「満足」と回答する一般市民の割合	35.4%		36.2%	36.6%	37.0%	37.4%
	b							
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	大悲山石仏保存修理事業			担当課	文化財課	実施方法	直営
	事業説明	国指定史跡である薬師堂石仏阿弥陀堂石仏・観音堂石仏の保存と活用を図るため、保存環境の改善を行う。			事業期間	平成 24 年度 ~	終了未定	
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	21,137	5,182	3,072	14,615	3,000	3,000	
	財源内訳	国庫支出金	8,314	2,471	1,530	7,210	1,500	1,500
		県支出金						
		地方債	5,500					
		その他						
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	大悲山石仏保存修理指導委員会の開催(委員9人、1回) 観音堂石仏対策工事(ワイヤーネット敷設 A=117㎡) 薬師堂石仏・観音堂石仏環境測定調査(温湿度、モニタリング調査)	大悲山石仏保存修理指導委員会の開催(委員9人、2回) 薬師堂石仏地形補則測量(補助基準点設置、現地測量)	大悲山石仏保存修理指導委員会の開催(委員9人、2回) 整備報告書刊行 300部 薬師堂石仏等環境測定業務	大悲山石仏保存整備指導委員会の開催(委員9人、2回) 薬師堂石仏等環境測定業務 薬師堂石仏発掘調査 薬師堂石仏断面測量調査 薬師堂石仏調査(調査用足場組立) 観音堂石仏覆屋発泡ウレタン修繕工事 樹種調査 薬師堂器具スイッチ改修工事	大悲山石仏保存修理指導委員会の開催(委員9人、2回) 大悲山石仏整備基本計画策定 薬師堂石仏等環境測定業務	大悲山石仏保存修理指導委員会の開催(委員9人、2回) 薬師堂石仏整備基本計画策定 薬師堂石仏等環境測定業務	
	計画	指導委員会の開催 1回 観音堂石仏対策工事 完了	指導委員会の開催 2回 薬師堂石仏地形補則測量 完了	指導委員会の開催 2回 整備報告書刊行 300部	大悲山石仏保存整備指導委員会の開催(委員9人、2回) 薬師堂石仏等環境測定業務 薬師堂石仏断面測量調査 薬師堂石仏調査(調査用足場組立) 観音堂石仏覆屋発泡ウレタン修繕工事 樹種調査 薬師堂器具スイッチ改修工事	指導委員会の開催 2回 薬師堂石仏覆屋実施設計 完了	指導委員会の開催 2回 薬師堂石仏覆屋修理工事 完了	
	活動指標	指導委員会の開催 2回 観音堂石仏対策工事 完了	指導委員会の開催 2回 薬師堂石仏地形補則測量 完了	指導委員会の開催 2回 整備報告書刊行 300部				
	実績(見込)							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【5】生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	文化	施策	文化遺産の保存と活用	取組方針	【1-1】文化遺産の適切な保存とともに、文化遺産と周辺環境が一体となった整備事業を計画的に推進し、新たな観光客の誘致や文化遺産に係る市民活動を促進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	文化財保護と活用に「満足」と回答する一般市民の割合	35.4%		36.2%	36.6%	37.0%	37.4%
	b							
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	浦尻貝塚史跡公園整備事業			担当課	文化財課	実施方法	直営
	事業説明	国指定史跡である浦尻貝塚の保存と活用を図るため、史跡整備事業を実施する。						
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	88,323	252,911	32,601	75,290			
	財源内訳	国庫支出金	31,719	39,499	7,229	25,040		
	県支出金							
	地方債	49,200	200,000	2,900	37,100			
	その他							
	一般財源	7,404	13,412	22,472	13,150	0	0	
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		浦尻貝塚整備検討委員会の開催(委員4人、年2回) 浦尻貝塚史跡公園づくり市民検討会の開催(会員50人、年3回) 駐車場等造成工事 18,000㎡、貝層展示施設等展示工 36㎡ ガイダンス施設建設・展示実施設計・映像作成 156㎡ 縄文土器づくり等市民活動育成講座 4回	浦尻貝塚整備検討委員会の開催(委員4人、年2回) 浦尻貝塚史跡公園づくり市民検討会の開催(会員60人、年3回) ガイダンス施設建設 鉄筋コンクリート造 平屋 180㎡(延床面積) トイレ棟建設 鉄筋コンクリート造 平屋 45㎡(延床面積) 指定地内展示・サイン整備業務、竪穴住居等盛土・散策園路整備工	浦尻貝塚整備検討委員会の開催(委員4人、年2回) ガイダンス施設等展示業務(史跡解説パネル・展示物作成等) 公園体験学習用品制作(収納箱制作等) 管理用倉庫建設 プレハブ造 12.97㎡ ガイダンス施設用備品購入(柵・椅子等)	浦尻貝塚整備検討委員会の開催(委員3人、年2回) 公園境界確定測量業務 映像音声ガイダンス施設制作業務 ガイダンス機・貝塚観察館) 史跡名称柱設置業務委託(1か所) 整備事業報告書印刷、刊行(1冊) 用地公有化1,532㎡			
	計画	市民検討会の開催 3回 駐車場等造成工事 完了	市民検討会の開催 4回 ガイダンス施設建設工事 完了	ガイダンス施設供用	整備事業完了 整備事業報告書印刷、刊行(1冊) 用地公有化1,532㎡			
		活動指標	市民検討会の開催 3回 駐車場等造成工事 令和5年度へ繰越 完了	市民検討会の開催 1回 ガイダンス施設建設工事 完了	ガイダンス施設供用			
	実績(見込)							

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査

実施区分

継続

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	[5] 生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	-------------

教育振興基本計画

分野	文化	施策	文化遺産の保存と活用	取組方針	[1-1] 文化遺産の適切な保存とともに、文化遺産と周辺環境が一体となった整備事業を計画的に推進し、新たな観光客の誘致や文化遺産に係る市民活動を促進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	文化財保護と活用に「満足」と回答する一般市民の割合	35.4%		36.2%	36.6%	37.0%	37.4%
	b							
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	泉官衙遺跡史跡公園整備事業			担当課	文化財課		実施方法	直営
	事業説明 歳出予算要求書(事業説明)と同じ	国指定史跡である泉官衙遺跡の保存と活用を図るため、史跡整備事業を実施する。			事業期間	平成 26	年度 ~	終了未定	
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額		
	事業費(千円)	61,064	108,092	250,953	152,972	17,000	170,000		
	財源内訳								
	国庫支出金	8,695	30,456	119,412	76,360	8,500	85,000		
	県支出金								
	地方債	42,900	52,800	107,300	72,200	8,000	80,000		
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)と同じ 右上「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画		
		泉官衙遺跡保存整備指導委員会の開催(委員10人、年2回) 泉官衙遺跡を楽しむ会(市民検討会)の開催(会員47人、年4回) 整備基本設計作成のための資料を得るための発掘調査 300㎡ 整備実施設計の作成 53,397.17㎡ 市道付替え工事 L=300㎡	泉官衙遺跡保存整備指導委員会の開催(委員12人、年2回) 泉官衙遺跡を楽しむ会(市民検討会)の開催(会員47人、年4回) 都庁院造成に伴う発掘調査 約600㎡ 都庁院造成工事 5,000㎡ 都庁院復元建物・公園の整備実施設計 ガイドンス施設用地購入 976㎡	泉官衙遺跡保存整備指導委員会の開催(委員8人、年2回) 泉官衙遺跡を楽しむ会(市民検討会)の開催(会員50人、年4回) 植栽移植と遺構表現にかかる発掘調査 約200㎡ 都庁院造成工事(その) 6,073㎡ 都庁院復元建物建設工事 80㎡ ガイドンス施設基本・実施設計 180㎡ 史跡公園用地の取得 5,664.87㎡	泉官衙遺跡保存整備指導委員会の開催(委員9人、年2回) 都庁院復元建物建設工事 80㎡	泉官衙遺跡保存整備指導委員会の開催(委員8人、年2回) ガイドンス施設等実施設計	泉官衙遺跡保存整備指導委員会の開催(委員8人、年2回) ガイドンス施設等建設工事		
	計画	指導委員会の開催 1回 市道付替え工事 完了	指導委員会の開催 2回 都庁院復元建物実施設計 完了	指導委員会の開催 2回 都庁院造成工事 完了	指導委員会の開催 2回 都庁院復元建物建設工事 完了	指導委員会の開催 2回 薬師堂石仏覆屋実施設計 完了	指導委員会の開催 2回 都庁院造成工事 完了		
	活動指標								
	実績(見込)	指導委員会の開催 1回 市道付替え工事 完了	指導委員会の開催 2回 都庁院復元建物実施設計 完了	指導委員会の開催 3回 都庁院造成工事 完了					

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【5】生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	文化	施策	文化遺産の保存と活用	取組方針	【1-1】文化遺産の適切な保存とともに、文化遺産と周辺環境が一体となった整備事業を計画的に推進し、新たな観光客の誘致や文化遺産に係る市民活動を促進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	文化財保護と活用に「満足」と回答する一般市民の割合	35.4%		36.2%	36.6%	37.0%	37.4%
	b							
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名		市内遺跡発掘調査事業			担当課	文化財課	実施方法	直営	
						事業期間	平成 29	年度 ~	終了未定	
	事業説明 歳出予算要求書 (事業説明)と同じ		埋蔵文化財の適切な保護を図るため、市内各種開発に係る発掘調査、保存活用方針を定める調査を実施するとともに、調査成果をまとめた調査報告書を刊行する。							
決算・予算	区 分		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額		
	事業費(千円)		33,678	31,690	31,916	30,079	33,000	33,000		
	財源内訳	国庫支出金	15,628	15,591	15,734	12,390	16,000	16,000		
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	18,050	16,099	16,182	17,689	17,000	17,000		
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)に 同じ 右上「実施区 分」が[拡充]の場 合、令和6年度と 比較し拡充した内 容を記載		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画		
			保存目的(1遺跡) 真野古墳群調査 調査面積100㎡ 緊急開発目的 小高城跡ほか11遺跡 調査面積600㎡ (社務所建設、太陽光辰電建 設、個人住宅建設事業等) 梨木西館跡(5次) 出土遺物整理調査	保存目的(1遺跡) 真野古墳群地区 出土遺物再整理調査 緊急開発目的 三島町遺跡ほか7遺跡 調査面積3,370㎡ (庁舎建設、太陽光辰電建設、 個人住宅建設事業等) 梨木西館跡(5次) 出土遺物整理調査 調査報告書印刷 300部	保存目的(1遺跡) 真野古墳群地区 出土遺物再整理調査 緊急開発目的 三島町遺跡ほか5遺跡 調査面積2,184㎡ (庁舎建設、太陽光辰電建設、 ほ場整備等) 梨木西館跡(5次) 出土遺物整理調査 調査報告書印刷 300部	緊急開発目的 三島町遺跡ほか6遺跡 調査面積 94,930㎡ (庁舎建設、ほ場整備、 個人住宅等) 梨木下西館跡(5次) 出土遺物整理調査 調査報告書印刷 300部	緊急開発目的発掘調査 調査報告書印刷 300部	緊急開発目的発掘調査 調査報告書印刷 300部		
	計画	調査報告書刊行 300部	調査報告書刊行 300部	調査報告書刊行 300部	調査報告書刊行 300部	調査報告書刊行 300部	調査報告書刊行 300部	調査報告書刊行 300部		
	活動指標	調査報告書刊行 300部	調査報告書刊行 300部	調査報告書刊行 300部						
	実績(見込)									

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【5】生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	文化	施策	文化遺産の保存と活用	取組方針	【1-1】文化遺産の適切な保存とともに、文化遺産と周辺環境が一体となった整備事業を計画的に推進し、新たな観光客の誘致や文化遺産に係る市民活動を促進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	文化財保護と活用に「満足」と回答する一般市民の割合	35.4%		36.2%	36.6%	37.0%	37.4%
	b							
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	文化財利活用推進事業			担当課	文化財課	実施方法	直営
	事業説明	「南相馬市歴史文化基本構想」に基づき文化遺産を適切に保存活用するため、案内看板の設置やパンフレット作成、文化遺産サポーターによる案内等を行う。			事業期間	令和 4 年度 ~ 終了未定		
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	1,088	5,053	4,481	4,114	4,200	4,200	
	財源内訳							
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	案内看板の設置(新規・新旧交換)桜井古墳・泉官衛遺跡PR用冊子「南相馬市の文化遺産」作成(再販)1,000部 史跡等パンフレット作成5,000部	案内看板の設置(大悲山石仏・浦尻貝塚) 浦尻貝塚案内用パンフレット・ポスター等印刷 奥州相馬氏700年記念事業 記念講演会・座談会 浦尻貝塚オープン記念講演会 文化遺産サポーター謝礼	案内看板の設置・貼替(浦尻貝塚等)13か所 浦尻貝塚オープン記念イベント2回 浦尻貝塚案内用パンフレット・ポスター等印刷 文化遺産サポーター謝礼 1日×218人(登録56人)	浦尻貝塚縄文の丘公園イベント(工作教室・土器づくり講座) 浦尻貝塚案内用パンフレット・文化財案内パンフレット等印刷 文化遺産案内サポーター謝礼 活動日数316日(登録56人)	案内看板の設置・貼替 文化財関連イベント 史跡等案内用パンフレット・ポスター等印刷 文化遺産サポーター謝礼	案内看板の設置・貼替 文化財関連イベント 史跡等案内用パンフレット・ポスター等印刷 文化遺産サポーター謝礼	
	右に「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載							
	計画	案内看板の設置 完了 「南相馬市の文化遺産」作成(再販)1,000部 史跡等パンフレット作成5,000部	案内看板の設置(大悲山石仏・浦尻貝塚)完了 ポスター・チラシ作成6,000部 パンフレット作成6,000部	文化遺産サポーター活動人数200人	文化遺産サポーター活動日数316日	文化遺産サポーター活動日数310日	文化遺産サポーター活動日数310日	
	活動指標							
	実績(見込)	案内看板の設置 完了 「南相馬市の文化遺産」作成(再販)1,000部 史跡等パンフレット作成5,000部	案内看板の設置(大悲山石仏・浦尻貝塚)完了 ポスター 300部 チラシ 2,300部 パンフレット 15,000部 文化遺産マップ 5,000部	文化遺産サポーター活動人数200人				

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	1 教育・学び	基本施策	(2)生涯学習	施策	【5】生涯学習の充実
------	---------	------	---------	----	------------

教育振興基本計画

分野	文化	施策	文化遺産の保存と活用	取組方針	【1-1】文化遺産の適切な保存とともに、文化遺産と周辺環境が一体となった整備事業を計画的に推進し、新たな観光客の誘致や文化遺産に係る市民活動を促進します。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	文化財保護と活用に「満足」と回答する一般市民の割合	35.4%		36.2%	36.6%	37.0%	37.4%
	b							
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	旧武山家住宅保存修理事業			担当課	文化財課	実施方法	直営
	事業説明	国指定文化財「旧武山家住宅」は、近年の暴風及び度重なる地震等により被害を受けており、修理が必要であるため、保存修理工事基本計画策定業務を実施する。			事業期間	令和 4 年度 ~ 終了未定		
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	122	120	0	9,888	200	200	
	財源内訳							
	国庫支出金			0	4,944			
	県支出金							
	地方債							
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
	歳出予算要求書(事業概要)に同じ	建造物保存活用計画策定課程に係る研修受講	建造物保存活用計画策定課程に係る研修受講	保存修理(基本)計画策定;調査工事	旧武山家住宅主屋保存修理工事基本計画策定	基本設計の指導、助言を経てのワークショップ等の検討	基本設計の指導、助言を経てのワークショップ等の検討	
	右に「実施区分」が[拡充]の場合、令和6年度と比較し拡充した内容を記載							
	計画	研修受講(建造物保存活用計画策定課程)	研修受講(建造物保存活用計画策定課程)	保存修理(基本)計画策定・建物の現状図作成・地盤調査・破損、仕様調査・保存修理基本計画書	基本計画策定	ワークショップ開催	ワークショップ開催	
	活動指標	研修受講終了	研修受講終了	保存修理(基本計画)未実施				
	実績(見込)							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	6 地域活動・行財政	基本施策	(15)コミュニティ・市民参加	施策	[45] 地域コミュニティの再構築と活性化
------	------------	------	-----------------	----	-----------------------

教育振興基本計画

分野	文化	施策	民俗芸能の保存と伝承	取組方針	[2-1] 民俗芸能や相馬野馬追の継承と活動の活性化に向けた支援、新たな保存伝承の仕組みづくりに取り組みます。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	民俗芸能発表会の観覧者数	61人		200人	300人	400人	500人
	b							
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	民俗芸能等保存伝承事業		担当課	文化財課	実施方法	直営
	事業説明 歳出予算要求書 (事業説明)に同じ	民俗芸能等の伝統行事を保存伝承するため、相馬野馬追にかかわる相馬流山踊等の支援を行う。また、郷土愛の醸成を図るため、民俗芸能発表会を開催する。					
決算・予算	区 分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額
	事業費(千円)	1,611	1,751	2,452	2,712	2,700	2,700
	財源内訳						
	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
その他							
一般財源	1,611	1,751	2,452	2,712	2,700	2,700	
事業内容	事業の内容 歳出予算要求書(事業概要)に 同じ 右上「実施区 分」が[拡充]の場 合、令和6年度と 比較し拡充した内 容を記載	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画
		第16回南相馬市民俗芸能発表会の開催(7団体、双葉郡内1団体、映像3団体を含む) 相馬野馬追保存会負担金 「浜通りのお浜下り」調査(宝蔵寺、津神社)	第17回南相馬市民俗芸能発表会の開催(6団体、双葉郡内2団体を含む) 相馬野馬追保存会負担金 「浜通りのお浜下り」調査・記録作成事業負担金	第18回南相馬市民俗芸能発表会の開催(9団体、双葉郡内2団体を含む) 相馬野馬追保存会負担金 「浜通りのお浜下り」調査・記録作成事業負担金	第19回南相馬市民俗芸能発表会の開催(9団体、双葉郡内2団体を含む) 相馬野馬追保存会負担金 「浜通りのお浜下り」調査・記録作成事業負担金 ふるさと民俗芸能伝承事業謝礼 10回	第20回南相馬市民俗芸能発表会の開催(9団体、双葉郡内2団体を含む) 相馬野馬追保存会負担金	第21回南相馬市民俗芸能発表会の開催(9団体、双葉郡内2団体を含む) 相馬野馬追保存会負担金
	計画	発表会開催数 1回	発表会開催数 1回	発表会開催数 1回	発表会開催数 1回	発表会開催数 1回	発表会開催数 1回
	活動指標	発表会開催数 1回	発表会開催数 1回	発表会開催数 2回			
	実績(見込)						

第三次教育振興基本計画令和7年度実施計画 事務事業調査

実施区分

継続

南相馬市第三次総合計画

政策の柱

6 地域活動・行財政

基本施策

(15)コミュニティ・市民参加

施策

[45] 地域コミュニティの再構築と活性化

教育振興基本計画

分野	文化	施策	民俗芸能の保存と伝承	取組方針	[2-1] 民俗芸能や相馬野馬追の継承と活動の活性化に向けた支援、新たな保存伝承の仕組みづくりに取り組みます。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	民俗芸能発表会の観覧者数	61人		200人	300人	400人	500人
	b							
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	民俗芸能保存伝承事業補助金			担当課	文化財課	実施方法	補助金
	事業説明	伝統芸能活動の伝承のため、相馬流れ山踊り伝承事業に対し、補助金を交付する。						
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	484	659	484	484	484	484	
	財源内訳	国庫支出金						
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源	484	659	484	484	484	484	
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		鹿島区の相馬流れ山踊り保存伝承事業に対する補助 実施主体 相馬流れ山踊り伝承保存会 参加対象 会員及び一般20人、鹿島中学校生徒30人 成果発表 相馬野馬追開催時	鹿島区の相馬流れ山踊り保存伝承事業に対する補助 実施主体 相馬流れ山踊り伝承保存会 参加対象 会員及び一般20人、鹿島中学校生徒30人 成果発表 相馬野馬追開催時	鹿島区の相馬流れ山踊り保存伝承事業に対する補助 実施主体 相馬流れ山踊り伝承保存会 参加対象 会員及び一般20人、鹿島中学校生徒30人 成果発表 相馬野馬追開催時	鹿島区の相馬流れ山踊り保存伝承事業に対する補助 実施主体 相馬流れ山踊り伝承保存会 参加対象 会員及び一般20人、鹿島中学校生徒30人 成果発表 相馬野馬追開催時	鹿島区の相馬流れ山踊り保存伝承事業に対する補助 実施主体 相馬流れ山踊り伝承保存会 参加対象 会員及び一般20人、鹿島中学校生徒30人 成果発表 相馬野馬追開催時	鹿島区の相馬流れ山踊り保存伝承事業に対する補助 実施主体 相馬流れ山踊り伝承保存会 参加対象 会員及び一般20人、鹿島中学校生徒30人 成果発表 相馬野馬追開催時	
	小高区の相馬流れ山踊り保存伝承事業に対する補助 実施主体 小高郷相馬流れ山踊り保存会 参加対象 会員30人 成果発表 野馬懸開催時	小高区の相馬流れ山踊り保存伝承事業に対する補助 実施主体 小高郷相馬流れ山踊り保存会 参加対象 会員30人 成果発表 野馬懸開催時	小高区の相馬流れ山踊り保存伝承事業に対する補助 実施主体 小高郷相馬流れ山踊り保存会 参加対象 会員30人 成果発表 野馬懸開催時	小高区の相馬流れ山踊り保存伝承事業に対する補助 実施主体 小高郷相馬流れ山踊り保存会 参加対象 会員30人 成果発表 野馬懸開催時	小高区の相馬流れ山踊り保存伝承事業に対する補助 実施主体 小高郷相馬流れ山踊り保存会 参加対象 会員30人 成果発表 野馬懸開催時	小高区の相馬流れ山踊り保存伝承事業に対する補助 実施主体 小高郷相馬流れ山踊り保存会 参加対象 会員30人 成果発表 野馬懸開催時		
	計画	補助金交付件数 2件	補助金交付件数 2件	補助金交付件数 2件	補助金交付件数 2件	補助金交付件数 2件	補助金交付件数 2件	
		活動指標	補助金交付件数 2件	補助金交付件数 2件	補助金交付件数 2件			
	実績(見込)							

南相馬市第三次総合計画

政策の柱	6 地域活動・行財政	基本施策	(15)コミュニティ・市民参加	施策	[45] 地域コミュニティの再構築と活性化
------	------------	------	-----------------	----	-----------------------

教育振興基本計画

分野	文化	施策	民俗芸能の保存と伝承	取組方針	[2-1] 民俗芸能や相馬野馬追の継承と活動の活性化に向けた支援、新たな保存伝承の仕組みづくりに取り組みます。			
重要目標達成指標 (KGI)	KGI		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	全国学力学習状況調査(小6、中3)における標準化得点	小6 99 中3 97		小6 101 中3 100	小6 102 中3 100	小6 103 中3 101	小6 103 中3 101
	b	学習適応性検査の偏差値	小5 53.6 中2 56.1		小5 53.7 中2 56.7	小5 54.4 中2 57.4	小5 55.0 中2 58.0	小5 55.0 中2 58.0
	c	生涯学習の機会の提供に対し「満足」「やや満足」と答えた割合	32.9%		40.2%	41.2%	42.2%	42.2%
重要業績指標 (KPI)	成果指標名		計画策定時の現状値		令和6年度末目標値	令和7年度末目標値	令和8年度末目標値	令和9年度末目標値
	a	民俗芸能発表会の観覧者数	61人		200人	300人	400人	500人
	b							
	c							
	d							
	e							

事務事業の内容	事務事業名	ふるさと民俗芸能伝承事業		担当課	生涯学習課	実施方法	直営	
	事業説明	伝統芸能の保存伝承と後継者育成を図るため、伝承活動を支援する。						
決算・予算	区分	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算額(見込)	令和7年度予算要求額	令和8年度の見込額	令和9年度の見込額	
	事業費(千円)	48	26	45	14	14	14	
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源	48	26	45	14	14	14
事業内容	事業の内容	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績(見込)	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	
		市内小中学校におけるふるさと民俗芸能指導に対する支援 個人・団体講師による講習会17回	市内小中学校におけるふるさと民俗芸能指導に対する支援 個人・団体講師による講習会14回	市内小中学校におけるふるさと民俗芸能指導に対する支援 個人・団体講師による講習会13回	市内小中学校におけるふるさと民俗芸能(盆踊り、民謡)指導に対する支援 個人・団体講師による講習会3回	市内小中学校におけるふるさと民俗芸能(盆踊り、民謡)指導に対する支援 個人・団体講師による講習会3回	市内小中学校におけるふるさと民俗芸能(盆踊り、民謡)指導に対する支援 個人・団体講師による講習会3回	
	計画	個人・団体講師による講習会17回	個人・団体講師による講習会14回	個人・団体講師による講習会13回	個人・団体講師による講習会3回	個人・団体講師による講習会3回	個人・団体講師による講習会3回	
		活動指標	個人・団体講師による講習会10回	個人・団体講師による講習会7回	個人・団体講師による講習会9回			
	実績(見込)							